

わが子と共に育み、共に歩む
MASTERY FOR SERVICE



関西学院後援会

関西学院 後援会通信

「はじめませんか、親と子と関学の絆づくり。」

関西学院後援会通信[64] 2023年春号

事務局 | 関西学院 総務部 校友課

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155 TEL.0798-54-6010 FAX.0798-51-0929

MASTERY FOR SERVICE

64

SPRING 2023

Contents

- 03 建学の精神・校歌・歴史
- 05 院長・後援会会長からのメッセージ
- 07 後援会NAVI
- 09 The Spirit of KWANSEI
- 13 We Are KWANSEI!
- 21 私もK.G.です IN THE COMPANY
- 25 KG Career通信
- 33 K.G. LETTER 留学にご興味のある皆さまへ
- 37 親と子で学ぶ
- 41 関学大の学びと特長
- 49 井戸川射子さん 芥川賞受賞記念Special Interview
- 51 FAMILY VOICE
- 55 アドバイスリレー
- 57 学部・学校・キャンパス紹介
- 67 後援会Information
- 71 院長室だより
- 72 プレゼントのご案内
- 73 関西学院会館からのご案内

建学の精神

関西学院の創立とランバスの精神

関西学院は、伝道者の育成とキリスト教主義に基づく青少年教育をめざし、1889年にアメリカ・南メソヂスト監督教会の宣教師ウォルター・ラッセル・ランバスによって創立されました。ランバスは、医療宣教師として中国で働いたのち、日本伝道の指導者として来日。日本をはじめオーストラリアと南極以外の全ての大陸で伝道・教育活動を積極的に行い、その足跡は遠くアフリカのコンゴにまで及んでいます。「世界市民にしてキリストの使徒」というランバス家の記念碑銘どおり、グローバル・サーバント(世界への奉仕者)としての生涯を送りました。

関西学院は広い教養と高い人間性・専門性を持ち、創造力、課題発見・解決能力、実行力を生かして世界的に社会貢献する人間を育成します。また高度な研究を展開し、成果を社会に還元します。



初代院長 W.R.ランバス



校名の由来

創立当時、英和学校と名づけられるミッションスクールが多い中、慣習を打ち破って「学院」とされ、西日本のリーダーとなるよう「関西」を冠しました。英文表記は、現在も「KWANSEI GAKUIN(クワンセイ ガクイン)」と漢音読みがベースです。



校章

新月が満月へ刻々と変化するように、関学で学ぶ者全てが日々進歩と成長の過程にあることを意味しています。また月が太陽の光を受けて暗い夜を照らすように、私たちが神の恵みを受けて世の中を明るくしていきたいとの思いを表しています。

校歌「空の翼」

北原 白秋 作詞 山田 耕祥 作曲

風に思う空の翼

輝く自由

Mastery for Service

清明ここに道あり我が丘

関西 関西 関西

関西学院

ポプラは羽ばたく

いざ響け我等

風 光 力 若きは力ぞ

いざ いざ いざ

上ヶ原ふるえ

いざいざ いざ いざ

上ヶ原ふるえ

眉にかざす聖き甲

萌えたつ緑

Mastery for Service

躍々更に朗らよ我が自治

関西 関西 関西

関西学院

旗は勇む武庫の平野

遙けし理想

Mastery for Service

新月ここに冴えたり我が士気

関西 関西 関西

関西学院

※関学の校歌「空の翼」は、日本を代表する作曲家で同窓の山田耕祥と、詩人の北原白秋によって1933年につくられました。現在も、多くの学生・卒業生に歌い継がれています。

関西学院の歴史

- 1889 神戸の東郊・原田の森に神学部と普通学部をもつ関西学院を創立
「関西学院憲法」起草
- 1894 新月の校章を制定
- 1908 神学部、「専門学校令」により関西学院神学校として認可を受ける
- 1912 「専門学校令」により高等学部(文科・商科)開設。
後に第4代院長となるC. J. L. ベーツがスクールモットー
“Mastery for Service”を提唱
- 1915 普通学部を中学部と改称
- 1921 高等学部を改め、文学部と高等商業学部となる
- 1929 上ヶ原(現・西宮市)に移転
- 1932 「大学令」により関西学院大学の設立認可
大学予科開設
- 1933 校歌「空の翼」発表
- 1934 大学法文学部と商経学部開設
- 1943 専門部神学部が閉鎖、日本西部神学校に統合される
- 1946 大学の機構を改め、法学部、文学部、経済学部の3学部となる
- 1947 新学制により中学部開設
- 1948 新学制により大学、高等部開設
- 1951 商学部開設
- 1952 文学部神学を独立させ神学部を開設
- 1955 千刈キャンパス開設
- 1960 社会学部開設
- 1961 理学部開設
- 1968 大学紛争(～1969年6月)
- 1970 「土曜オープンセミナー」実施
- 1972 総合教育研究室開設
- 1976 情報処理研究センター開設
- 1979 国際交流センター開設
- 1990 地方入試開始
- 1992 言語教育センター開設
 Semester制実施
科目等履修制度実施
経済学部オープン・カレッジ・コース開設
大学院飛び級入学制度実施(商学研究科)
大学自己点検・評価制度実施
- 1993 商学研究科にマネジメント・コース(昼夜開講制、社会人対象)開設
- 1994 大学設置基準大綱化に伴いカリキュラム改革
- 1995 総合政策学部を神戸三田キャンパスに開設
- 1996 大学基準協会相互評価に参加
関西学院ホームページ開設
経済学研究科にエコノミスト・コース(昼夜開講制、社会人対象)開設
- 1997 複数分野専攻制(MDS)導入
- 1998 関西学院大学ハイテク・リサーチ・センター完成
- 1999 社会学部社会福祉学科増設
大学院総合政策研究科開設
- 2000 K.G.ハブスクエア大阪(現・大阪梅田キャンパス)開設
- 2001 大学院言語コミュニケーション文化研究科開設
理学部が神戸三田キャンパスに移転
- 2002 理学部が理工学部に変更
理工学部生命科学科、情報科学科増設
総合政策学部メディア情報科学科増設
研究推進機構発足
- 2003 文学部を文化歴史学科、総合心理科学科、文学言語学科の3学科に再編
東京オフィス開設
- 2004 専門職大学院司法研究科(ロースクール)開設
大学院理学研究科が理工学研究科に変更
日本初のジョイント・ディグリー制度を実施
アジア初の国連ボランティア計画との協定に基づき学生を途上国に派遣
学生支援センター開設
- 2005 専門職大学院経営戦略研究科(経営戦略専攻・会計専門職専攻)開設
災害復興制度研究所開設
ライフデザイン・プログラム導入
- 2006 国連難民高等弁務官駐日事務所との協定に基づき、
日本で初めて難民を対象とする推薦入学制度を設置
- 2007 東京丸の内キャンパス開設
難民を対象とする推薦入学制度による学生受け入れ開始
- 2008 人間福祉学部・人間福祉研究科開設
初等部開設
経営戦略研究科に先端マネジメント専攻(博士課程)開設
- 2009 学校法人聖和大学と合併
教育学部・教育学研究科開設
総合政策学部都市政策学科、国際政策学科増設
理工学部数理科学科、人間システム工学科、生命科学科に
生命科学専攻と生命医化学専攻を設置
- 2010 学校法人千里国際学園と合併
国際学部開設
高等教育推進センター開設
- 2014 創立125周年
国際学研究科開設
- 2015 理工学部先進エネルギーナノ工学科、
環境・応用化学科、生命医化学科開設
- 2016 聖和幼稚園の名称を関西学院幼稚園に変更
- 2017 国連・外交プログラム/国連・外交コース開設
- 2019 西宮北口キャンパス開設
AI活用人材育成プログラム導入
- 2021 理工系学部を理学部、工学部、生命環境学部、建築学部に変更



創立当時の学生と教員



原田の森に関西学院創立 / 1889



普通学部第1回卒業生 / 1893



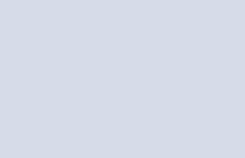
上ヶ原移転当時 / 1929



山田耕祥と北原白秋の学院来訪 / 1933.6.27



神戸三田キャンパス開設 / 1995



東京丸の内キャンパス開設 / 2007



125周年記念式典 / 2014



西宮北口キャンパス開設 / 2019

01 伝統を今に伝えるヴォーリズ建築

1905年来日し、キリスト教の伝道活動と並んで1,500以上の建築物を残したW. M. ヴォーリズ。彼はC. J. L. ベーツ第4代院長とともに、創立者ランバスの理想を実現することに注力し、西宮上ヶ原キャンパス設計にあたって、関西学院の個性と独自性をスパニッシュ・ミッション・スタイルで表現しました。



02 スクールモットー“Mastery for Service”

1912年、高等学部長であったカナダ人宣教師のベーツ第4代院長が提唱し、現在のスクールモットーとなっている“Mastery for Service”。「奉仕のための練達」と訳され、隣人・社会・世界に仕えるため、自ら鍛えるという関西学院人のあり方を示しています。



03 キリスト教主義教育

世界では3分の1以上の人々がキリスト教を受容し、半数以上が聖書による一神教的価値観を共有しています。キリスト教への理解は、国際社会に生きる私たちには必須のことです。キリスト教主義を建学の精神とする関西学院は、創立者ランバスが提唱し、実践した「世界市民」として生きる人間の育成を強く意識しています。1年生の必修科目である「キリスト教教学」、毎日開かれている「チャペルアワー」などを通じて、キリスト教を学ぶ機会が充実。世界的な広い視野と価値観をもって活躍できる人間形成への営みが、キャンパスのいたるところで展開されています。



院長・後援会会長からのメッセージ

関西学院にお子様をお送りいただいています保護者の皆さま、後援会活動にご尽力いただいています皆さま、日頃のご協力、ご支援を心より感謝いたします。

2020年1月、新型コロナウイルス感染症が拡大しはじめた頃、その影響が3年も続くとは想像もしていませんでした。100年前のスペイン風邪による世界的なパンデミックも収束までに3年かかったということでしたが、科学や医療が発達した現代ではもっと早く収束するであろうと思っていました。しかし、実際に3年もマスクが外せない状況が続くと、100年前にはなかった新しい問題が世界を覆い、それに応じた新しい解決が求められているのだと感じています。

この3年間の全世界を巻き込んだ経験は、学校教育にも大きな影響を与えました。その1つは、教育のICT化が加速したことです。生徒たちは一人に1台タブレットやタッチペンを持ち、教材や課題のやりとりをオンライン上で行っています。様々な教育・学習アプリも開発され、紙に英単語を何度も書いて覚える時代は終わったのかもしれませんが。学習アイテムの変化だけではなく、勉強する意味と目的自身も問われつつあります。現代は、英単語やイディオムを暗記しなくても、スマートフォンさえあれば瞬時に英単語どころか長い文章も日本語に訳してくれます。知らない概念や言葉も調べればすぐに出てきます。

ただこうした先進的な教育ツールや教育目的に目が奪われる一方で、もっと根本的な人間の力が問われているように思います。たとえば、あなたは火をおこせますか、電気もWi-Fiもないところで楽しく過ごせますかという人間として基本的な能力が問われています。知識量ではなく、人間として生きる力、自分の頭で考える力が問われ、社会の問題を自ら発見し、その解決を見出す力を養う教育が必要とされています。

関西学院には最先端の教育とともに、千刈キャンパスや青島キャンパスというあえて不便な環境の中で人間力を養う教育の場を持っています。この関西学院の奥深い教育の力をぜひ皆さまのご協力を得て、次世代に引き継ぎ、さらに発展させていきたいと願っています。



関西学院 院長
中道 基夫
Nakamichi Motoo

新入生の保護者の皆さま、お子様のご入学おめでとうございます。

また、関西学院後援会の一員になられますことを心よりお慶び申し上げます。

在校生保護者の皆さまにおかれましては、平素より関西学院後援会につきましてご理解並びにご支援を賜り、誠に有難うございます。

関西学院後援会とは学校法人関西学院が設置する大学、聖和短期大学、高等部、中学部、初等部、千里国際中等部・高等部に通う約27,000人もの学生・生徒・児童の保護者の方々によって「関西学院の教育目的達成のための後援」を目的として設立された組織であり、文字通り関学ファミリーの活動支援を行っております。

具体的な活動としては、本誌「後援会通信」、後援会Webサイトによる情報発信の他、後援会表彰・後援会奨学金制度を通じて学生を支援しており、大学の地区別教育懇談会と連携しながら毎年全国10か所を超える土地を訪れて保護者交流会を開催し、各地の保護者の皆さまに大学の現状を報告すると同時に交流を深めております。コロナ禍、2年余りの間対面での活動の自粛を余儀なくされましたが、昨年春頃から徐々にではありますが対面活動を再開し現在に至っております。

コロナ禍だからこそ必要な学生生活活動援助として、「100円食堂」を実施し、延べ70,000人を超える学生にご利用いただき、関西学院同窓会と共催にて実施しました食材提供会では1,200名を超える学生に食材を無料で提供することが出来ました。

最近ではマスク着用義務の緩和、感染法上の分類が季節性インフルエンザと同じ5類に分類される等、新型コロナウイルス感染症収束に向けての展望が語られることが多くなりました。

コロナ禍ではなかなか前向きな気持ちを持つことも難しい時期が続きましたが、他者への感染を抑止するといった行動や感染者をいたわる気持ちは、関西学院のスクールモットーである“Mastery for Service”の精神にも通じるものとして貴重な体験をしたとも考えられます。

この貴重な体験を活かして、在学生にはコロナ禍以前よりもますます自由に、そしてより豊かな人生を歩んで欲しいと願います。同時に後援会活動を保護者の皆さまと共に発展させながら、支援を充実させていきたいと考えておりますので、引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

最後に皆さまのご健勝とますますのご発展、そして何よりも在学生が安心して楽しい学生生活を過ごせることを心より祈念申し上げます。



後援会会長
重久 庄児
Shigehisa Shoji

「後援会」
ってなに？

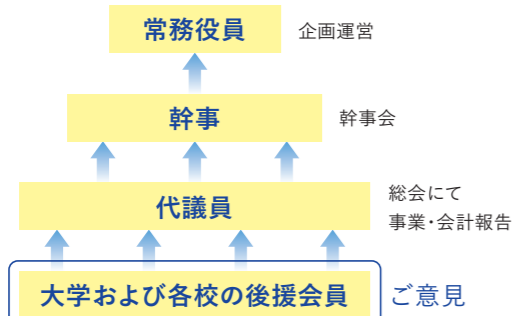
関西学院後援会 NAVI

～保護者の皆さまが会員です～

本誌の製作・発送元である関西学院後援会とはどのような組織なのか。
皆さまには多くのご理解とご支援をいただいておりますが、改めてご紹介します！

後援会の目的

学院の教育目的達成のため保護者の立場から後援をなすことを主たる目的とし、規約に基づいて役員を選出しています。



後援会の役割

お子様の学生生活における活動援助、保護者への還元事業を根幹とし、本誌やWebサイトにて情報を発信しています。



後援会の事業

本誌にも後掲しておりますが、教育懇談会への共催、保護者交流会を主催するなど、様々な事業を展開しています。

後援会の援助

後援会の目的を遂行するため、大学祭や文化祭、奨学金など学生・生徒・児童の学生生活における活動をサポートしています。

関西学院後援会は、関西学院に集う初等部児童、高等部・中学部・千里国際中等部・千里国際高等部の生徒、大学・短期大学の学生、各校の保護者の皆さまが会員となり、会の目的達成のために事業を企画しております。

2023年度はポストコロナを見据えた事業を計画しております。

本誌アンケートの回答など、関西学院後援会の事業にお気軽にご参加ください。

関西学院後援会サイト

後援会サイトでは「後援会通信」に掲載した過去の記事をカテゴリ毎に公開しています。その他、後援会事業に関するお知らせ・活動報告なども更新しておりますので、ぜひご覧ください。

こちらからチェック! >>>



組み立て式VRスコープを使って、 関西学院のキャンパスを 体感しよう!

後援会通信64号と共にお届けしました組み立て式VRスコープ「ハコスコ」は、お手持ちのデバイスで視聴できる360°動画をよりリアルに体感できるアイテムとなります。普段お子さまが過ごされている各校・キャンパスの様子をぜひご覧ください。

組み立て式VRスコープの使い方

1

組み立てる

詳しい組み立て方は同封されている説明書をご参照ください。



2

動画を再生する

お手持ちのデバイスで、右記のQRコードを読み込むと、西宮上ヶ原キャンパスを体感できる360°動画が再生されます。また、P60～64にも各校の動画が再生できるQRコードを掲載しています。



関西学院大学キャンパスツアー
西宮上ヶ原キャンパス編

他キャンパスの動画は今年度、順次公開予定です。お楽しみに!

3

前方のポケットに お手持ちのデバイスをセットする

360°動画をお楽しみください。



また、現地で参加いただくことが難しい後援会事業を、組み立て式VRスコープを通じて体感できるコンテンツの計画も進めています。親子で関西学院をより楽しむことができるアイテムですので、ぜひご活用ください!

Topics

関西学院後援会卒業生家族の会に関するご案内

各校のご卒業をもって後援会員を退会される皆さまから「関西学院とのつながりを継続したい」とのお声をいただき設立された卒業生家族の会。後援会通信の送付を始めた様々の特典をご用意し、今後更なる充実を図ってまいりますので、ぜひご加入ください。



The Spirit of KWANSEI

卒業生インタビュー

各界で活躍する関西学院の卒業生たち。その根底に流れる「関学スピリット」をインタビューから紐解きます。

テレビドラマを経て
映画の世界へ。
いつも根底にあるのは
「好きなことを追い求める」
というスタンス。

脚本家であり映画監督でもある尾崎将也さん。中学時代に映画の世界へ惹き込まれ、制作者になることを志します。1978年に関西学院大学文学部へ進学し、映画サークルに所属しながら創作活動を始めます。映画監督になる夢を抱きながらも、卒業後は広告制作会社へ就職。トレンドドラマの流行とともに創設された「フジテレビヤングシナリオ大賞」の公募をきっかけに、テレビドラマの脚本家になることを考えるように。1992年、同賞を受賞し脚本家としてのキャリアをスタート。『アットホーム・ダッド』『結婚できない男』などのヒット作を生み出します。2010年には『ランデブー』で長年の夢であった映画監督デビューを果たし、活躍の場を広げる尾崎さん。今回は、映画制作の世界を志したきっかけや大学在学中の思い出、今後の目標などをお聞きました。

尾

Ozaki Masaya

崎

将

也



The Spirit of KWANSEI

自分の好きなことに突き進む性格。
自由な校風の中で開かれた、映画制作の扉。

— 映画や創作の世界を志すきっかけはどのようなことでしたか。

中学校に入って、ブルース・リー主演の『燃えよドラゴン』を観たことがきっかけで映画オタクになりました。そして、将来は映画監督か脚本家になりたいと考えるように。観賞だけでなく作り手になりたいと思ったのは、私がそういう性分だからとしか言いようがないかなと思います。中学校・高校は進学校で、とにかく真面目に勉強しろと要求される日々。そこで気付いたのは、自分は勉強が好きではないということ。自分のやりたいことしかやらないタイプなので、毎日真面目に勉強しろと言われることに疑問を抱きながら、周りの生徒と自分の感覚が異なることを感じていました。関西学院大学へ進学してからは、束縛された環境から抜け出して自由を得たような気持ちでした。キャンパスが綺麗なことにも感動しましたね。単に勉強に専念するわけではなく、学生それぞれが好きなことをして過ごす大学生活は、高校時代とは大きく異なり最初はカルチャーショックを受けました。

— 関西学院大学ではどのように過ごされましたか。また学部での学びが今のお仕事に役立っていることがあれば教えてください。

私は文学部日本文学科に所属していました。論文を書くためには文学作品を読んで分析して、そこで人間がどのように描かれているかをしっかり捉え、追究することが必要になります。作品を構造的に分析すること、そして人間を深く突き詰めて考えていくこと。大学時代に経験したこれらの学びは脚本家の仕事にはほぼそのまま活かしています。関西学院大学に入って、興味のあることに没頭できる環境の中で私が選んだのは「映画をつくる」ことでした。撮影は今やデジタルが当たり前ですが、当時はフィルムの時代。アマチュアが映画を撮るには8ミリフィルムの選択肢しかなかったもので、これで映画を撮り始めました。1年次から映画サークルに所属して、在学中に5〜6本の作品をつくりましたね。撮影場所は学内が中心だったので、撮影中に通行している学生が映り込むのを防ぐのに必死でした(笑)。まだ大学生だったので、技術がなくお金もない。そんな状況のため、出演者もプロの俳優ではなく友人に協力してもらうしかありません。俳優ではない彼らにどう演じさせるかという時に、「演技させない」というやり方を見出しました。つまり、脚本にセリフを書いてその通りに演じてもらうのではなく、シチュエーションだけ作ってあとは自由に演じてもらうのです。例えば、男性が女性がデートに誘ってOKをもらうシーン。素人なりにアドリブで演じてもらおうと、そこにはリアルに近いドキドキ感が生まれたのです。この方法は意外にうまくいくと感じて、取り入れるようになりました。多種多様な映画を観ていたんで、自分も挑戦してみたい作品スタイルがたくさんありました。例えば、『セーラー服と機関銃』などで有名な相米慎二監



督は長回しが非常に特徴的。自分もどのくらい長回しで撮影できるのか試してみたいこともあります。映画サークルでの活動は、自分が憧れていたものを実験する場でもありました。作品を披露する場としては、関西地区の大学の映画サークルによる合同上映会や大学祭がありました。自分が撮った作品を、皆がどんな表情で見るのかを間近で観察できる機会。意外なところで笑いが起こるなど生の反応が見れるので、作品づくりにおいて参考になりました。

— 卒業後は広告制作会社に就職されました。当時の心境やサラリーマン時代の思い出を教えてください。

当時、映画監督になることはとてもハードルの高いことでした。今や映画はiPhoneでも撮れるし、編集すれば誰でもYouTubeで公開することもできますが、フィルムで撮影したものを上映するにはものすごくお金がかかりました。監督になるためのステップもはっきり明示されておらず、進む道に迷ったので一度就職することにしました。広告業界を選んだのは、自分の資質に合っていると感じたから。約4年間のサラリーマン生活の中で、無駄だったと感じることは何もありません。「広告をつくる」ということは、クリエイティブという点で脚本や映画をつくることと同じなので、関係者と協働してものをつくり上げる訓練になりました。

シナリオ公募がきっかけで見つけた「テレビドラマの脚本家」という選択肢。自分自身をモデルに主人公を描いた作品がヒット。

— 脚本家デビューされたきっかけや、印象深い作品について教えてください。

会社に入ってから80年代の後半頃にトレンドドラマが流行しました。「東京ラブストーリー」や「101回目のプロポーズ」などが代表的ですね。ちょうどその頃に「フジテレビヤングシナリオ大賞」という、テレビドラマで活躍する若手脚本家を募集・育成するためのシナリオ公募が始まりました。監督を志しているものの実現できず会社に勤めている状態の私。これからどうするべきか悩んでいた時に、この公募がきっかけで「テレビドラマの脚本家」という選択肢があることに気がきました。脚本の執筆自体は以前から興味がありましたが、具体的な目標としてテレビドラマの脚本家が見えてきたのはこの頃から。退職後に上京し、1992年に「屋根の上の花火」という作品で第5回フジテレビヤングシナリオ大賞をいただきました。デビューしてから手掛けた作品の中で、特に印象に残

っているのは「結婚できない男」です。この主人公は基本的に自分自身をモデルにしています。阿部寛さんが主人公を演じるにあたってどんなキャラクターにするかを考えた時に、描きたかったのは「偏屈な男」でした。つまり自分なかと(笑)。そうして書いたらウケました。妻に「あなたってこうよね」と自分を客観視されることで気付く点も多く、演出のヒントにも役立ちました。ドラマの視聴者から「うちのお父さんそっくり」「私の兄もこうなんです」というような声も多く寄せられ、世の中には偏屈な人間がこんなにたくさんいるのかと思いましたね(笑)。

ふとした瞬間に再確認した映画監督になることへの想い。海外展開も視野に入れて活動の場を広げていきたい。

— 2010年には映画監督としてデビューされました。テレビドラマだけでなく、映画にも挑戦されたきっかけはありましたか。今後の目標と合わせて教えてください。

テレビドラマの脚本家として活動中に、ある社会人の集まりに参加した時のこと。各々が自分の今後の展望について話している中で、自分は何がしたいんだろうと思いました。そこでぱっと出た言葉が「映画を撮ります」でした。やっぱり自分は映画が撮りたかったんだと再確認した瞬間であり、転換点となりました。映画をつくる作業は複雑多岐に分かれます。映画の撮影といえば、カメラがあって俳優が演技するイメージが強いと思いますが、実際はその前の準備や、撮影後の編集など多くの工程があります。私は、その中のどこが好きというわけではなく、それら一連の流れに楽しさを感じます。監督と脚本家、どちらがしたいという強いこだわりはありませんが、私は自分が監督する映画は脚本も自分で書きます。映画制作の中で印象に残っている出来事は、数年前に「世界は今日から君のもの」という映画を撮った時のこと。この映画のヒロインも、「結婚できない男」の主人公のように自分の分身とを感じる要素がありました。主演の門脇麦さんがとても上手に表現してくれるのですが、撮影中に演じている彼女と自分との区別が分からなくなるような不思議な感覚に陥りました。他人と一体となるような感覚は、他の職業では味わうことがないだろうなと思いますね。私には、国内に留まらず海外にも出ていきたいという思いがあります。もちろん日本のテレビドラマの仕事も面白いですが、海外展開も視野に入れて自分の活躍の場を広げるため、今後も映画というジャンルで挑戦を重ねていきたいです。

関西学院大学の後輩へメッセージ

人生好きなことをやってナンボです。昔は大学卒業後に大手の会社に就職して、定年まで勤めて年金もらうという人生モデルが有効でしたが、今ではそれが崩れつつあります。決まりきったルールが無くなったからこそ、「自分は何をやりたいのか」を発見して突き詰めていく必要があると思います。ただし、好きなことを見つけるタイミングは人それぞれ。私の場合はそれが比較的早く、中学生の時でした。いつか自分が心を動かされるようなものを見つけた時に、臆せず突っ込んでいくことが人生を楽しく生きるためのヒントになると思います。

My History

— 私の成長年表 —

- 0歳 ● 兵庫県西宮市に生まれる。
- 13〜18歳 ● 進学校で勉強しろと言われるが、サボって映画を見漁り制作の世界へ憧れを抱くように。
- 18歳 ● 関西学院大学文学部日本文学科に進学。1年次から映画サークルに所属し、8ミリフィルムで創作活動を始める。
- 24歳 ● 映画監督を志しながらも、広告制作会社に就職。
- 28歳 ● 退職後、上京。
- 32歳 ● 『屋根の上の花火』で第5回フジテレビヤングシナリオ大賞を受賞。その後、テレビドラマの脚本化としてヒット作を生み出す。
- 50歳 ● 『ランデブー!』で映画監督デビューを果たす。



We Are KWANSEI!

つながり、ひろがる、関西学院。

関西学院の中にある様々なコミュニティ。
そこには、共通の想いや志でつながる絆があります。

学生

Goda Ayae

学生

Kubo Syoma

学生

Komatsu Mei

学生

Shinohara Maho

学生

Fujii Minori

学生

Niki Yuka

学生

Baba Seika

チームワークで
課題を乗り越え、
関西学院の
魅力をつなぐ。

K.G. × 共働

オープンキャンパスの企画・運営を担当し、関西学院大学の魅力を伝える入学センター公認サークル「KG CLUB」。2022年にはコロナ禍による数々の課題を乗り越え、3年ぶりのオープンキャンパスを成功させた。現在の所属人数は200名以上にのぼる。



仁木 優花 Niki Yuka

【関西学院大学 人間福祉学部 社会福祉学科 3年】

KG CLUB代表。徳島県立富岡東高等学校卒業。高校生の頃に参加したオープンキャンパスで、KG CLUBの学生の姿を見て、関西学院大学への入学と、KG CLUBへの入部を決意した。



藤井 美祈 Fujii Minori

【関西学院大学 神学部 キリスト教思想・文化コース 3年】

KG CLUB副代表。兵庫県立松蔭高等学校卒業。代表のサポートとシフト作成や名簿の管理などの事務作業を担当する。活動を通じて「人と人をつなぐ」ことにやりがいと楽しさを見出した。



馬場 星歌 Baba Seika

【関西学院大学 国際学部 国際学科 3年】

KG CLUB副代表。徳島県立城北高等学校卒業。藤井さんと協力し、代表のサポートや事務作業にあたる。活動の上で心掛けていたことは、物事を俯瞰し、客観的な意見を伝えること。



小松 芽依 Komatsu Mei

【関西学院大学 人間福祉学部 社会起業学科 3年】

兵庫県立伊丹高等学校卒業。広報リーダーとしてSNSの運営や、平日に高校生が団体で来る“来校”のスケジュール管理・運営を担当する。将来の目標は企画運営の経験を生かし女性の社会進出に貢献すること。



久保 渉真 Kubo Syoma

【関西学院大学 法学部 法律学科 3年】

宮城県仙台市立仙台高等学校卒業。イベントリーダーとして、サークル内イベントの企画立案を行う。他学部履修制度に惹かれ、関西学院大学への入学を決める。



合田 彩恵 Goda Ayae

【関西学院大学 法学部 法律学科 3年】

大阪府私立帝塚山学院高等学校卒業。Quality向上課のリーダーを務め、活動の質の向上を目的にマニュアル作成や指導などを行う。入部のきっかけはオンライン交流会で話したKG CLUBの部員の人柄に惹かれたこと。



篠原 真歩 Shinohara Maho

【関西学院大学 法学部 法律学科 3年】

大阪府立北千里高等学校卒業。デザインリーダーを務め、イベントで使用するチラシやスタンプラリー台紙などのデザインを担当する。オープンキャンパスで関西学院大学の「人の良さ」に惹かれ、入学を決意。

「初めて」だらけの苦勞の先には、大きなやりがいがあった。

KG CLUBの活動内容について教えてください。

仁木 KG CLUBは、関西学院大学入学センター公認のサークルです。高校生に関西学院大学の魅力を伝えることをモットーに、日々活動しています。主には春・夏開催のオープンキャンパスの運営に携わっており、トーク企画や学内のご案内、相談コーナーなどを実施します。また、大学の授業期間に来校された中高生や保護者の方の団体を対象とした大学に関する講演やキャンパスツアーの開催、その他の大学行事の運営補助もKG CLUBの役割です。広報課、デザイン課、Quality向上課、イベント課の4つの部署が連携して活動を行っています。私は昨年まで代表を務めていました。今日集まったのは私の代の幹部メンバーです。

4つの部署の役割について教えてください。

小松 私がリーダーを務めた広報課の主な仕事内容は、SNSの運営と平日に来校する団体の対応のスケジュール管理・運営です。SNSの運営では、普段の活動の様子を見せることでKG CLUBの魅力を発信した結果、Instagramのフォロワーを半年で約300人増やせました。

篠原 デザイン課のリーダーを務めていました。この課の役割はデザイン力を活かして団体の周知を図ること。オープンキャンパス等で使用するチラシやスタンブラー台紙、イベントを行う教室の黒板アートなど広く手掛けました。昔からデザインすることが好きで、中高時代の文化祭など、折に触れて関わってきたことで培ったデザイン力を生かして団体に貢献できたのがとても嬉しかったです。

合田 私はQuality向上課のリーダーとして、来

校者対応の質を高めることや、企画内容のブラッシュアップに努めてきました。課のメンバーと協力してキャンパスツアーマニュアルの改訂や、学生講演の指導などを行ったほか、他大学のオープンキャンパスへの視察も実施。良い点を取り入れ、企画に生かすことができました。

久保 他の課が対外的な活動を支える一方で、私がリーダーを務めていたイベント課はサークル内での人間関係をより良くし、連携を円滑にする役割を担っています。具体的な仕事内容は、新入生歓迎会など、サークル内のイベントの企画立案。夏には合宿も実施し、上級生と下級生が密に関わる時間を作ったことで、より強固な関係性を築きました。

KG CLUBに入ったきっかけを教えてください。

仁木 高校2年生の夏に初めて参加したオープンキャンパスで出会った運営の学生の姿が輝いて見え、憧れを抱いたことがきっかけです。私も関西学院大学に入学し、KG CLUBの一員になりたいと強く思いました。受験生時代に計5回も参加したオープンキャンパスが、入試のモチベーションにつながったと感じます。

篠原 仁木さんと同様、オープンキャンパスでKG CLUBの方が活躍する姿に感銘を受けました。関西学院大学へ入学した決め手も学生さんや職員の方など、“人”に惹かれたことです。

活動の中でやりがいを感じるのはどんな時ですか。

合田 オープンキャンパスの際に、来場者の方から直接感謝の言葉をいただいた際に大きなやりがいを感じました。特に印象的だったのは道に迷



われていた保護者の方を道案内した時のこと。道中でお子様の受験に関する相談に乗ったところ、私の体験談がその方の悩みの解消につながり、「今日来て本当に良かった」と言っていただけました。自分の言葉が直接人のためになったことを実感でき、感動しました。

篠原 来場者の方の声はやはりやりがいにつながると感じます。私はKG CLUBの後輩から「高校生の頃、オープンキャンパスで篠原さんが関学の魅力についてお話されるのを聞いて、私も関学に入って、このサークルで活動したいと思いました」と言ってもらえたことがありました。自分もKG CLUBの学生に憧れ入学を決めたので感慨深かったです。

藤井 来場者はもちろん、初めてオープンキャンパスに関わったメンバーから前向きな感想を聞いた時も嬉しかったです。私が注力してきた毎週のミーティングでの関係性の構築や、色々な人と関わるよう工夫を凝らしたシフトの作成が実を結んだと感じました。

活動する上で苦勞したことは何ですか。

藤井 「初めて」の経験を乗り越えていくことです。2022年からすべてのイベントを対面で実施することが可能となりましたが、私たちの代は、入学後に流行した新型コロナウイルスの影響により、

対面でのイベント運営の経験がほとんどないまま幹部になりました。新入生の勧誘や大人数の後輩の指導、職員さんと連携しながら進めるオープンキャンパス運営。分からないことだらけでしたが、壁にぶつかった時はその都度、幹部でじっくり話し合い最善を尽くしてきました。

小松 初めての経験として、平日に来校される団体の対応にも苦勞しました。先輩たちはコロナ禍で団体対応の経験がなかったことから、引継ぎの際にも情報がほとんどないまま、私たちの代から再開。オープンキャンパスとは違い、不定期に発生するため、その都度都合がつく有志の人が対応するのですが、参加者が集まらず、苦勞しました。対応の経験がないことから、部員が参加に消極的になっていると感じたため、練習の時間を設け、質問がしやすい環境を構築。その結果少しずつ参加者が増え、来校者との交流を通じて部員にKG CLUBならではのやりがいを感じてもらうこともできました。

仁木 コロナ禍では、活動頻度と部員数が減少

KG CLUBの活動を通して、一人ひとりが着実に成長。

色々な苦勞を部員で協力しながら乗り越えてきたんですね。活動を通じて、成長したことや身についたことはありますか。

馬場 臨機応変に対応する力が身につきました。KG CLUBの活動は人と関わるため、イレギュラーなことが発生することがよくあります。そのため活動を続けているうちに、突然の事態に柔軟に対応できるよう、自然と自分の事だけでなく周りの状況も把握できるようになりました。

久保 オープンキャンパス内の企画など、人前で話す機会も多いことから、プレゼン力が身についたと感じます。見やすいパワーポイントを作成するなど基本的なことはもちろん、相手や場の雰囲気によってトピックや話し方を変え、より効果的に情報を伝えられるようになりました。

合田 私のも物事を伝える力は大きく成長したと感じています。元々、人前で話すのが苦手でしたが、KG CLUBでは来場者の方はもちろん、サークル内での指導など、何かを伝える機会がとて多く、次第に人前で話すことに抵抗感がなくなっていきました。活動を通じて成長できた点はその他にも多々あります。それは両親の目から見ても明らかで、元々は勉強に専念してほしいと、私がKG CLUBの活動に取り組むことに否定的でしたが、今では応援してくれるようにな



っていたことも大きな問題でした。部員数が足りない運営がままならないため、定期ミーティングの再開や新入部員の獲得に尽力。特に新入部員の獲得については、新入生歓迎行事1つとっても経験がないため、やり方が分かりませんでした。新入生の立場に立って考え、意見を出し合い、歓迎イベントとしてキャンパスツアーや履修相

一人ひとりが着実に成長。

りました。頑張りも認められ、非常に嬉しかったです。

活動の忙しさから、勉強との両立には苦勞されたと思います。何か心掛けていたことはありますか。

合田 私は先を見通して、計画的に取り組むことが大切だと思います。最初は資料作成などに凝って、時間を費やしてしまっていたのですが、余裕を持って作業を開始し、日ごとに取り組む分量を区切るようにしてからは勉強とサークル活動の両立がうまくいくようになりました。

馬場 KG CLUBは、私の居場所であり、その活動は息抜きになっていると感じます。メンバーたちと会って話し、共に活動する楽しい時間が勉強を頑張る原動力です。

最後に皆さんが感じる関西学院大学の魅力について教えてください。

合田 やはりキャンパスの美しさです。四季ごとに変わるキャンパスの光景は毎日飽きることがありません。訪れたことのない人には、ぜひ一度訪れてみてほしいです。

馬場 様々なことに挑戦する学生に出会えるのも魅力ではないでしょうか。大学でできた友人は皆、向上心を持って自主的に学びを深めており、

談会など新入生にとって役立つ企画を実施し、SNSも再開。その結果、約200名の新入生が入部し一気に団体に活気が出ました。

久保 感染症対策など配慮しなければならない点も多く、苦勞しましたが、それを乗り越え大きな成功をおさめられたことは自信とやりがいにつながりました。

日々たくさんの刺激をもらっています。

仁木 国際教育の充実度も魅力の1つです。留学制度が整っているほか、関西学院大学には留学生も多いため、学内でも多文化に触れられます。

久保 私は他学部履修制度も大きな魅力だと思います。自分の所属学部の授業のほかに、他学部の授業も受講できる制度です。私自身もそうだったのですが、様々な分野に興味がある受験生や、学部を迷っている受験生には必ずおすすめするようにしていました。

藤井 私も入学時と今では興味のある分野が変化したため、他学部履修制度を利用しています。様々な分野を学ぶことでかえって専門分野への学びも深まりました。総じて、学生の挑戦を全力でサポートしてくれ、やりたいことが叶えられる大学だと感じます。



K.G. 探究

2019年度より文部科学省指定事業であるWWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業の事業拠点校として探究型授業を展開。SDGsの達成をめざし、Mastery for Serviceを体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を探究型授業を通じて身につけることを目標としている。

足元から考え、
社会とつながって、
次の一歩を踏み出す。

高校生

Kataoka
Imari

高校生

Miyazaki
Nao

高校生

Hasegawa
Azusa

高校生

Satake
Yui

関西学院高等部での、多様な人々との交流から得られる新たな発見。

それぞれが受講しているプログラムについて教えてください。

佐竹 2年生の頃から、3つの探究型必修選択授業のうちの1つであるハンズオンラーニングを受講しています。ハンズオンラーニングは教室を出て社会に学ぶ授業です。3年次では「平和」をテーマとして、原子力に焦点を当てた探究活動を行ってきました。授業では戦争経験者の方や、関西原子力懇談会の方の出前授業などを通じて知識をインプットし、グループでの探究活動を通じてアウトプットをしています。長期休みには長崎や福井にてフィールドワークも行いました。

片岡 私はグローバルスタディを受講しています。海外の学生との交流やNGO団体の方の講演を通じて、国際問題やSDGsについて考える授業です。また同時並行で各々が設定したテーマについて、手段も含めて自分で検討しながら探究を進めます。私のテーマは「自動車の排気ガスによる大気汚染」。エコカーに注目して調査しています。

長谷川 私が受講しているAI活用では、AIやデジタル技術を用いて社会課題を解決する方法について考えます。2年次では様々なデジタル技術の活用方法について検討するグループワークやプログラミング演習を通じ、技術を実社会で役立てる考え方を養ってきました。実際のケースを学ぶため企業を訪問することもあります。3年次では、これまでの学びを生かし、AIを使ったビジネスプランを策定。全国の中高生が探究活動の成果を発表するクエストカップへの出場をめざします。

宮崎 グローバル探究BASICを受講しています。SDGsについて理解を深め、グループでのテーマ学習やフィールドスタディを通じて探究活動の基礎を養う授業です。私たちのグループは「日本の女性がより活躍するために高校生の私たちにできること」をテーマに、ジェンダー・ギャップ指数が1位のアイスランドと日本を比較しながら、解決策を探しています。

活動の中で特に印象に残っているエピソードについて教えてください。

片岡 Zoomを用いたインドの学生との交流です。活発な議論を通して、家庭内にもジェンダー格差が存在することなど、情報媒体では分かり得ないインドの現状について知れました。リアルタイムで遠く離れた国の人と話す経験は、世界中で様々な人が同じ時間を生きていることへの実感を与えてくれ、世界が抱える課題への関心を高められたと感じます。

長谷川 関西学院大学の巳波弘佳教授のゼミ生と共に、実際にAI制御を行ったことが印象に残っています。AIの得手不得手が理解でき、具体性のあるAI活用法が考えられるようになりました。専門的に学んでいる大学生と連携しやすいのは一貫教育の利点だと思います。

宮崎 私は関西学院高等部の先輩にお話を伺いました。アイスランド留学の経験者に、現地の暮らしやジェンダーに対する考え方について教えていただいたのですが、トイレさえ性別で分けないほど、ジェンダーの垣根がないという話を聞き、非常に驚きました。今後はアイスランドの高校の先生にも連絡を取り、取材を実施する予定です。2年次では実際に現地でもフィールドワー



佐竹 結衣 Satake Yui
[関西学院高等部 3年生]

ハンズオンラーニングを受講。原子力を軸に探究活動を行い、全国の高校生が集う発表会で最優秀賞を受賞した。持続可能なまちづくりに貢献したいという思いから、建築学部に進学予定。



長谷川 純芽 Hasegawa Azusa
[関西学院高等部 2年生]

AI活用を受講。デジタル化が進む現代における人工知能との向き合い方について考えてみたいという思いから本プログラムを選択する。



片岡 衣麻里 Kataoka Imari
[関西学院高等部 2年生]

グローバルスタディを受講。大気汚染について探究している。正課内外で、様々なことに挑戦しており、文化祭ではオープニングを飾るプロジェクションマッピングを作成した。



宮崎 夏生 Miyazaki Nao
[関西学院高等部 1年生]

グローバル探究BASICを受講。中学生の頃、SDGsに興味を持ち、探究型授業に惹かれ、関西学院高等部に進学した。現在はジェンダーに関する探究を行っている。

クを行いたいと考えています。このプログラムでは、ほかにも、ANAホールディングスに取材するなど、高等部を飛び出して様々な人とつながれる機会が多々ありました。新鮮な体験ができ、非常に面白いです。

佐竹 多様な方々との交流からはたくさんの気づきが得られますよね。私は長崎県での高校生平和大使の方から聞いた「平和の対義語は『無関心』』という言葉が忘れられません。たとえ答えは出なくても、歴史や現代の課題を自分事として考え続けることが平和構築のために不可欠であると実感しました。3年次に取り組んだ探究活動も、プログラムでの経験を語る上で欠かせ

ないものです。私たちは、原発の立地地域から離れた兵庫県に住む高校生の原発に対する無関心さと、そうした高校生に関心を持ってもらう方法について探究したのですが、この調査には非常に苦労しました。特に大きな壁となったのが、全校で行った意識調査です。統計の知識もない中、莫大なデータを処理するには大きな労力が必要でした。何度も挫けそうになりましたが、先生の手も借り、話し合いを重ねて、懸命に取り組んだ結果、日本原子力文化財団と電気事業連合会が共催する課題研究活動支援事業で最優秀賞を受賞することが出来ました。評価されたことが嬉しかったのはもちろん、最後までや

り遂げたことに達成感を得られました。
片岡 佐竹さんたちが実施されていた意識調査についてはよく覚えています。規模の大きさに驚いたとともに、私も挑戦してみたいと感じました。



意見を交わし、考えを巡らせる中で多角的な視点が鍛えられる。

それぞれ貴重な経験を積まれていますね。活動を通じて身につけたことはありますか。

宮崎 校外の人とのコミュニケーションの取り方が分かりました。高校生の段階で、社会人の方と関わる際のマナーや、連絡やアポイントメントの取り方などについて学ぶ機会はなかなかないと思います。

長谷川 人前で話すことが得意になったと感じます。活動を通じて、どんなに良いアイデアでも頭の中にあるだけでは不十分で、他者に内容が伝わって初めて成立するものだと学びました。また、様々な角度から物事を見る力も養われました。社会課題を解決する方法を考えていると、解決策が新たな課題を生んでしまうことがあります。実際に何かを行う時にも、メリット・デメリットの両方を考え、そのアクションが与え得る影響について念入りに検討したいです。

佐竹 私も活動の中で多角的な視点の重要性

を実感する場面が多かったです。原発に対して様々な意見をお伺いして、一度納得したことが覆されるという経験が何度もありました。1つの側面だけに目を向けることの危うさを知ったため、他の場面でも様々な立場に立って考えるようにしています。

片岡 発表の場での質疑応答でも、異なる視点によって、新たな学びが得られました。他の生徒からの鋭い質問に気づかされることや、他の生徒の発表から自分の発表に生かせる部分を見つけることがよくあります。また、回を追うごとにお互いの発表に対する意見や質問が本質を突くものに変化していき、新しい視点を与え合える場になっていきました。また、プログラムをきっかけに身近な社会問題へ目を向けられるようになりました。自分の手で何かしたいと考え、現在は子ども食堂の手伝いや、自然災害で汚れてしまった写真の洗浄などのボランティアに参加しています。

関西学院高等部の良いところについて教えてください。

宮崎 自分が興味を持ったことを突き詰められる点です。環境としても大学図書館が利用できるなど、知りたいことを学びやすいと思います。

長谷川 大学受験の必要がないため、勉強以外の活動にも力を注ぎやすいです。探究活動はもちろん、課外活動についても先生が積極的に応援してくれます。

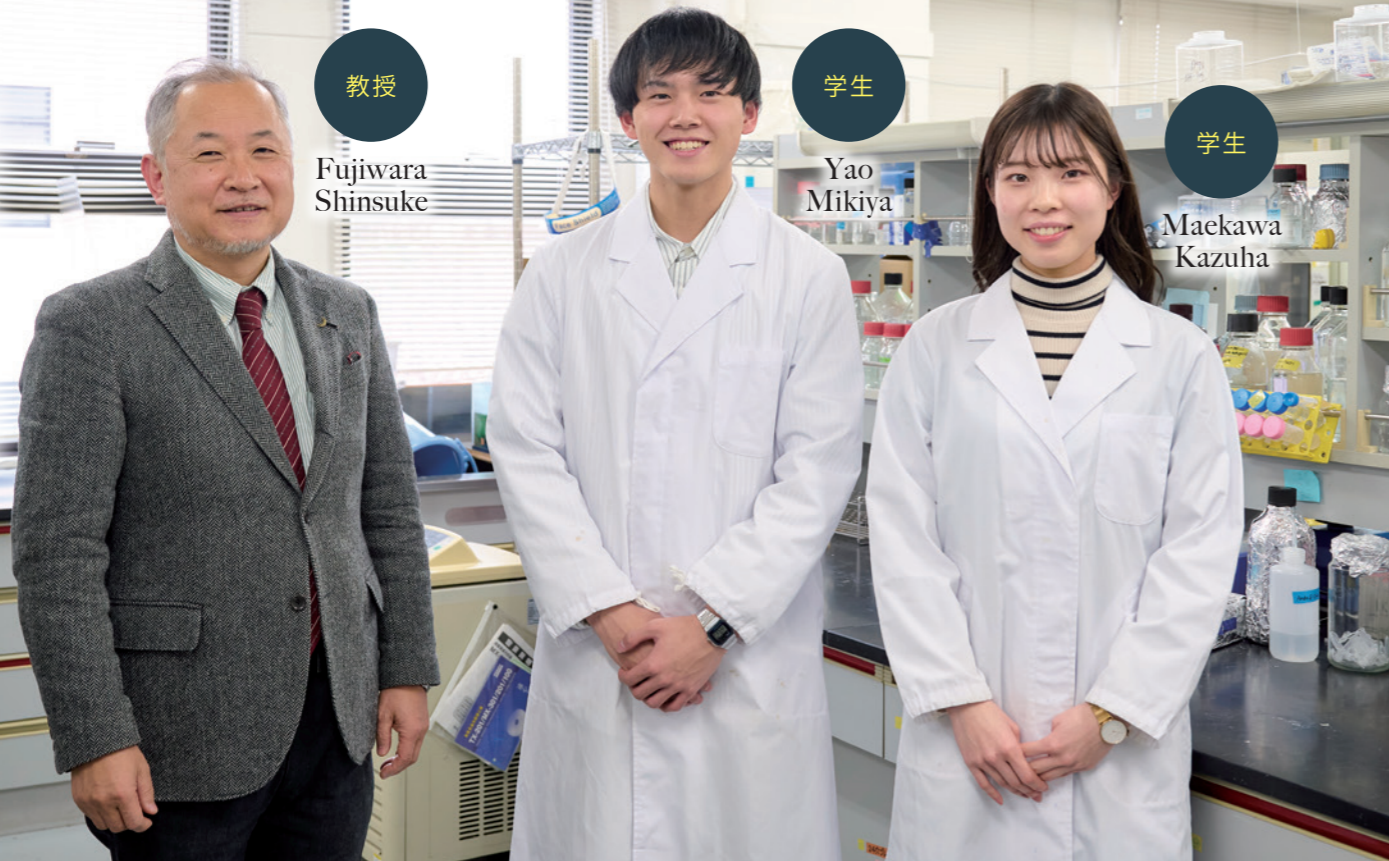
佐竹 私も長谷川さんと同意見です。校外のコンテストだと参加者のほとんどが2年生以下だったのですが、私たちは高校生活の最後の最後まで探究活動に全力を注ぐことができました。

片岡 私は生徒がそれぞれの個性を發揮できる場所が好きです。関西学院高等部では、みんなが同じであるのではなく、それぞれが違うことが良いとされています。各々が自分の意見を持っていて、深い議論ができる、居心地の良い環境です。

K.G. × 追究

文理5学部(理学部、工学部、生命環境学部、建築学部、総合政策学部)を擁する神戸三田キャンパス。多種多様な研究室がある中、生命環境学部の藤原研究室は医療や産業にも役立てられる微生物の研究に取り組んでいる。

探究心あふれる同志が集い
新たな発見を求め続ける。



教授

Fujiwara
Shinsuke

学生

Yao
Mikiya

学生

Maekawa
Kazuha

微生物研究の面白さに魅せられて。

藤原教授の研究分野について
教えてください。

藤原 90℃以上でも生育する超好熱菌を中心に微生物研究を行っています。微生物の面白さは1つの細胞の中に高等生物の全てが凝縮されている点。また生息環境の多様性も微生物ならではです。微生物は人間の生活圏にもいれば、特殊な環境にもいます。中でも超好熱菌の

生きる酸素のない高温環境は、生命が誕生した環境にも近い環境です。したがって超好熱菌は現存生物の中で最も原始生物に近く、調査を進めることで生命の起源に迫れると言えます。また最近PCR検査への活用で注目を集めました。ある超好熱菌の酵素が、RNAからもDNAからもDNAを合成する能力を持っていました。実はこの酵素の性質が明らかになったのは10年以上前のこと。開発以来冷蔵庫で眠っ

ていた酵素が、コロナ禍により時を経て日の目を浴びました。

お二人が藤原教授の研究室を選んだ理由を教えてください。

前川 研究室所属前に受けた藤原先生の講義で微生物に興味を持ったことがきっかけです。また、実験系の研究室であることも決め手の1つ。中学生の頃から実験が好きで、大学では本格的に取り組みたいと考えていました。

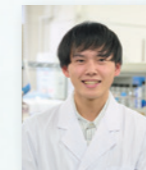
八尾 私は自然に囲まれて育ったことから、もともと自然や生物の分野に関心があり、大学では生物に関する研究がしたいと考えていました。中でも藤原研究室を選んだのは、研究室所属の院生の方からお伺いした、微生物に対して抗菌剤が与える影響についての研究の話が非常に面白かったからです。



藤原 伸介
Fujiwara Shinsuke

[関西学院大学 生命環境学部
生物科学科 教授]

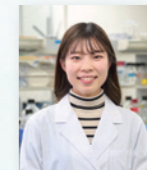
専門は微生物学・生物工学。
超好熱菌からカビまで、あらゆる微生物を対象に研究を行っている。



八尾 海稀也
Yao Mikiya

[関西学院大学 生命環境学部
生物科学科 4年]

微生物の特殊成分を利用した
抗菌剤の研究に取り組んでいる。
人と関わることが好きなことから
卒業後は製薬会社の営業職として
勤務予定。



前川 和葉
Maekawa Kazuha

[関西学院大学 生命環境学部
生物科学科 4年]

超好熱菌に関する基礎研究を行
っている。卒業後は、現在取り組
んでいる研究を継続し発展させる
ため、大学院に進学予定。

苦勞を共にすることで築かれる研究室ならではの絆。

お二人が取り組んでいる研究のテーマと概要を教えてください。

八尾 研究室所属のきっかけにもなった抗菌剤の研究を行っています。黄色ブドウ球菌など有害な微生物の繁殖を防ぐ抗菌剤を、超好熱菌だけが持つ特殊な分子で作成する研究です。現在用いられている抗菌剤の中には人体に悪影響のあるものも。安全性が高く、時間が経つと自然に分解する抗菌剤の開発が目標です。

前川 八尾さんが行っているのは、既知の事柄から生活に役立つ手段を検討する応用研究。一方で私が行っているのは未知の事柄を探る基礎研究です。研究の題材は、超好熱菌。超好熱菌のDNAは高温でも変性しません。それはある特殊な保護分子に守られているからなのですが、私はその分子を生合成する酵素を探しています。この酵素は未知の存在であるため、可能性は無限大です。この研究により、超好熱菌の活用の幅が広がることを期待しています。

藤原研究室の魅力について教えてください。

八尾 発表の機会が多く、意見交換が行いやすいため、相手に伝える力が身につくと共に、自分の考えが深まりました。また、学年関係なく助け合えることも魅力の1つです。藤原先生も、どの学生に対しても分け隔てなく接し、積極的に話しかけてくださるので、質問したり助言をいただいたりしやすい環境が整っていると感じます。

前川 藤原先生はお忙しい中でも親身に相談に乗り、的確なアドバイスをくださる面倒見の

良い先生です。また1つの結果に対して私には思いつかないほど様々な角度から考察される点や、固定観念にとらわれず実験を進めている点など、研究者としても尊敬しています。

藤原 学生に対しては厳しい接し方を心掛けています。二人の世代はコロナ禍で実験経験が少ない世代なので、特に丁寧に指導しました。これまでは低年次に実験経験を積み、足りない部分は研究室の先輩に教わるのが基本でしたが、コロナ禍において実験は動画で代用することに。研究室は人数制限がかかり、教え合うこともできなくなりました。

前川 今では先輩に教わる代わりに、研究室で実験器具の使用方法に関する動画を制作し、器具の横にQRコードを貼ってすぐに参照できるようにしています。動画には何度も見直せるなどの利点があります。コロナ禍では苦勞もありましたが、良い面を組み合わせ、効率化を図りたいです。

藤原 様々な工夫によって、学生たちが安全に研究に打ち込める環境を整えていきたいです。



協力して研究に臨まれているんですね。
研究室のメンバーはどのような存在ですか。

前川 毎日顔を合わせる研究室のメンバーは

苦勞を共にする仲間です。藤原研究室は他の研究室に比べても進捗報告会が多いことから、スピーディーに研究を進めなければならず、決して楽ではありません。そのような中で、それぞれの研究内容を把握して助言し合うなど、支え合ってきたことが強い絆につながっていると思います。

八尾 頑張っている人がそばにいて、自分も頑張れる。自然とお互いに高め合える関係が築けていると感じます。

お二人の将来の目標を教えてください。

八尾 卒業後は、製薬会社に就職し、MRとして働く予定です。まずは社内外で信頼を得られる人材になりたいです。

前川 私は大学院に進学し、現在の研究を続けます。その後は研究職として就職したいです。当初は食品業界や化粧品業界に興味を持っていましたが、研究を進める中で、薬品業界や化学メーカーにも興味がわいてきました。

藤原教授からお二人と関学生へ
メッセージをお願いいたします。

藤原 関西学院大学は文理融合やAIなど時代の流れに敏感かつ柔軟に対応できる大学です。その環境を存分に生かしてほしいですね。そして、社会に出た際に求められる人材になってください。仕事が増えることは評価されているということです。仕事に積極的に臨み、忙しく過ごしてほしいと願っています。明るく、物事に前向きな二人になら、きっとできるでしょう。

パナソニックグループで活躍する

3人の関西学院大学卒業生。

仕事のお話や、卒業後も続く

関学生の絆についてお聞きました。

秋山 光さん

総合政策学部 2014年3月卒業

[パナソニックオペレーショナルエクセレンス株式会社
TXD二課 技能系採用U]
入社6年目

藤原 由佳さん

理工学部 2019年3月卒業

[パナソニックオペレーショナルエクセレンス株式会社
くらし事業知財部]
入社4年目

志水 星歌さん

理工学研究科前期課程 2021年3月修了

[パナソニック株式会社 空質空調社
空調冷熱ソリューションズ事業部]
入社2年目

私も **K.G.** です
IN THE COMPANY

》》 パナソニックグループ

関西学院大学での
経験を礎に
便利な暮らしを提供し、
幸せを生み出す。

数々の製品を通じ、

暮らしやすい世の中を実現する。

藤原 パナソニックへ入社したのは、大阪がルーツで馴染みがあったことや、幅広い技術と製品を扱っている点に惹かれたからです。就職活動を始めた頃は開発職をめざしていましたが、活動を進める中で知財に興味を持ち、知財コースで入社しました。知財は多くの製品と、その製品に携わる人々と関われる仕事。1つの製品を見た時に、特許取得までの過程で共に努力や苦労を重ねた人たちの顔が浮かぶというお話を伺い、胸が熱くなりました。

秋山 私は新卒の頃から、「世の中をワクワクさせたい、便利にしたい」という思いがあり、製品数が多く、B to Cのメーカーで直接世の中の人にアプローチできることからパナソニックが第一志望でした。しかし当時は縁がなく、他社へ入社。2年半営業職として勤め、転職を検討していた際にパナソニックの求人を見つけ、長年抱えてきた熱い思いを伝えたところ、念願叶って入社することができました。

志水 大学4年生から修士課程の3年間、予防医学について研究していて、若者男女全ての人の健康に貢献したいと思うようになりました。その手段として家電の開発を選んだのは、身近なものに健康を促進する機能を付与することで、意識的に努めなくても自然と健やかになる生活や暮らしを実現したいと考えたからです。中でもパナソニックの製品は、1つも持っていない家庭はないと言っても過言ではないほど、私たちの生活に浸透していることから入社を決めました。

藤原 実は私と志水さんは学年も学部・学科

も一緒に、大学時代から親交がありました。私は学部卒業後すぐに入社したため、2年後に就職活動を始めた志水さんがパナソニック志望だと聞いた時はとても嬉しかったです。

誰かのために働く

Mastery for Serviceの精神。

志水 現在は、ルームエアコンの空質技術、清潔維持に関する要素技術開発を行っています。エアコン内部のカビの発生を防ぐための特殊な機能を持った材料の開発や、抗ウイルス・抗菌機能をエアコンのパーツに付与するための技術検討が主な業務です。新型コロナウイルスの流行から世の中の空気質への関心が非常に高まっている中で、家庭内の空気浄化に携わること、まさに多くの人の健康に寄与することであり、日々やりがいを感じています。

藤原 キッチン家電の知財や、知財戦略の立案、他社の知財分析や知財調査を担当しています。業務内容は多岐にわたっていて、次に開発する製品のコンセプトの立案から入ることも。トレンドを特許の観点で分析したり、他社の特許を侵害する危険性がないかを調べたり、色々な形で広く製品に関われることがこの仕事の魅力だと感じます。そのほか、特許庁とのやり取りや、取得できた特許の活用方法について検討することも私たちの仕事です。

秋山 私は人事職に就く以前に外向を経験し

ています。入社後3年間は営業を行っていたのですが、社内公募制度であるeチャレンジ制度で、海陽学園という全寮制の中高一貫の男子校に住み込みで生徒の教育を行うフロアマスターの募集を見つけ、挑戦してみたいと思いました。初めてのことで苦労も多かったのですが、充実した日々だったと感じます。この経験から、若い方と関わって日本を明るくしていきたいという思いが生まれ、採用の仕事に就きました。現在は、高等専門学校での採用活動をメインに行っています。インターシップやセミナーから、内定後のフォローや入社手続きまでを一気通貫でやるのが私の仕事です。その傍らで、技術系の採用を担当する部署に所属しているため、大学のセミナーに赴くこともあります。先日は関西学院大学とタッグを組んで、低学年向けのキャリア教育セミナーとして、将来をイメージしやすくなるような講義やグループワークを行いました。様々な大学の学生に出会う中で、関学生と関わっていて感じるのはMastery for Serviceの精神が確かに根付いていること。誰かのために何かしたいという気持ちを、発言の節々から感じる人が多いです。

アットホームさが魅力の

神戸三田キャンパス。

藤原 大学時代は、今しかできないことに重点を置いて過ごしていました。特に経験して良

かったと感じるのは、関学のプログラムを利用して参加したインドネシアでの実習です。友人が声をかけてくれ、旅行気分に参加を決めたのですが、蓋を開けると2週間にわたって、しっかり座学と実験があり、実際に海に入ったりもしながら生物について学びました。慣れない英語で必死にコミュニケーションを取りながら現地の学生と共に学び、雄大な自然に触れ、貴重な経験ができたと感じます。友人の誘いがなければ、プログラムの存在さえ知らなかったのも、挑戦するきっかけくれたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

志水 私の6年間は、平日は大学で授業、休日は朝から晩までアルバイトという非常に慌ただしいものでした。3年生の時は特に忙しかったです。1週間の半分以上が実験実習で、1週間で1つの実験テーマに取り組み、レポートを作成して提出するというフローを1年間毎週繰り返していました。当時は大変だと感じていましたが、事実を論理的に組み立て、結論を導き出すプロセスは現在の開発業務に通ずるものがあり、今となってはこの経験が研究を行っていく上での基礎を築いてくれたと感じます。

秋山 所属していた総合政策学部のある神戸三田キャンパス(以下、KSC)が自宅から車で10分なので、時間の余裕があり、非常に有意義な大学生活を過ごしました。中でも注力していたのはノートテイカーの活動。聴覚に障害のある学生の代わりにノートを取って、スムーズに授業を受けられるようサポートするボランティアです。理系の授業を担当する際には内容

Memories of K.G.



Fujiwara Yuka



が難しく、非常に苦労しましたが、何度か担当することによって、スムーズに行うことができるようになりました。難しいことを理解しようとする力は仕事にも生きています。そのほか、空き時間にティーチングアシスタントもしていて、ずっと学校にいました。用事がなくても、厚生棟やコンズに集まって、友人と談笑したりしていましたね。コンズでは同じ学部の友人だけでなく、他学部の友人とも会えるのが楽しかったです。

志水 私もよくコンズを利用していました。机いっぱいにも勉強道具を広げて、友人たちとレポートを書いたのも、今となっては楽しい思い出です。

秋山 学生数も多くないので、和気あいあいとした空気がありますよね。サークルが総合政策学部と理系学部が合同だったり、学部の垣根も低くて、みんなが友達のような感覚でした。セミナーなどで訪れてもやはり西宮上ヶ原キャンパスとは雰囲気違って、今も昔も変わらないアットホームさはKSCの魅力だと思います。

藤原 確かにそうですね。卒業した今でも

KSC出身の人と出会うとやはり嬉しいです。仕事に関わる開発の部署に同期が2名いるのですが、KSC出身だったことがきっかけで仲良くなり、今でもよく一緒にランチに行きます。

秋山 出身が同じだとそれだけで親近感が生まれますよね。KSCではないのですが、私の上司も関学出身で、よく目をかけていただき、とてもありがたいです。関学の絆の強さを感じる場面は他にもあります。前職では初期配属が東北でした。知らない土地で孤独を感じる中、同窓会に救われました。各地方で開催されているのですが、多くの卒業生が参加していて、関学生の輪が広がる場です。

様々な経験を積み、

充実した学生生活に。

志水 振り返ると関学で過ごした6年間は非常に密度の濃い時間でした。入学当初は将来の夢が漠然としていて、焦りもありましたが、尊敬している教授の元で研究に打ち込んできたことで、目標が見つかり、今に至っています。

す。皆さんも自分の可能性を信じて、興味のあることに一生懸命取り組んでみてください。

藤原 学生時代にしかできないことがたくさんあるはず。絶好のチャンスだと捉え、迷った時は思い切ってチャレンジしてみることで、きっと得られるものがあると思います。思う存分、学生生活を謳歌してください。

秋山 関学生であることに誇りを持ってほしいです。社会人になってから9年経ちますが、関学で学生生活を過ごしたことは、生きていく中で必ずプラスになると思います。将来の夢・進路を決める上でのアドバイスとしては、たくさんの人、特に多くの社会人と会ってみてほしいです。必ず自分の為になります。



Shimizu Seika

Memories of K.G.



Memories of K.G.



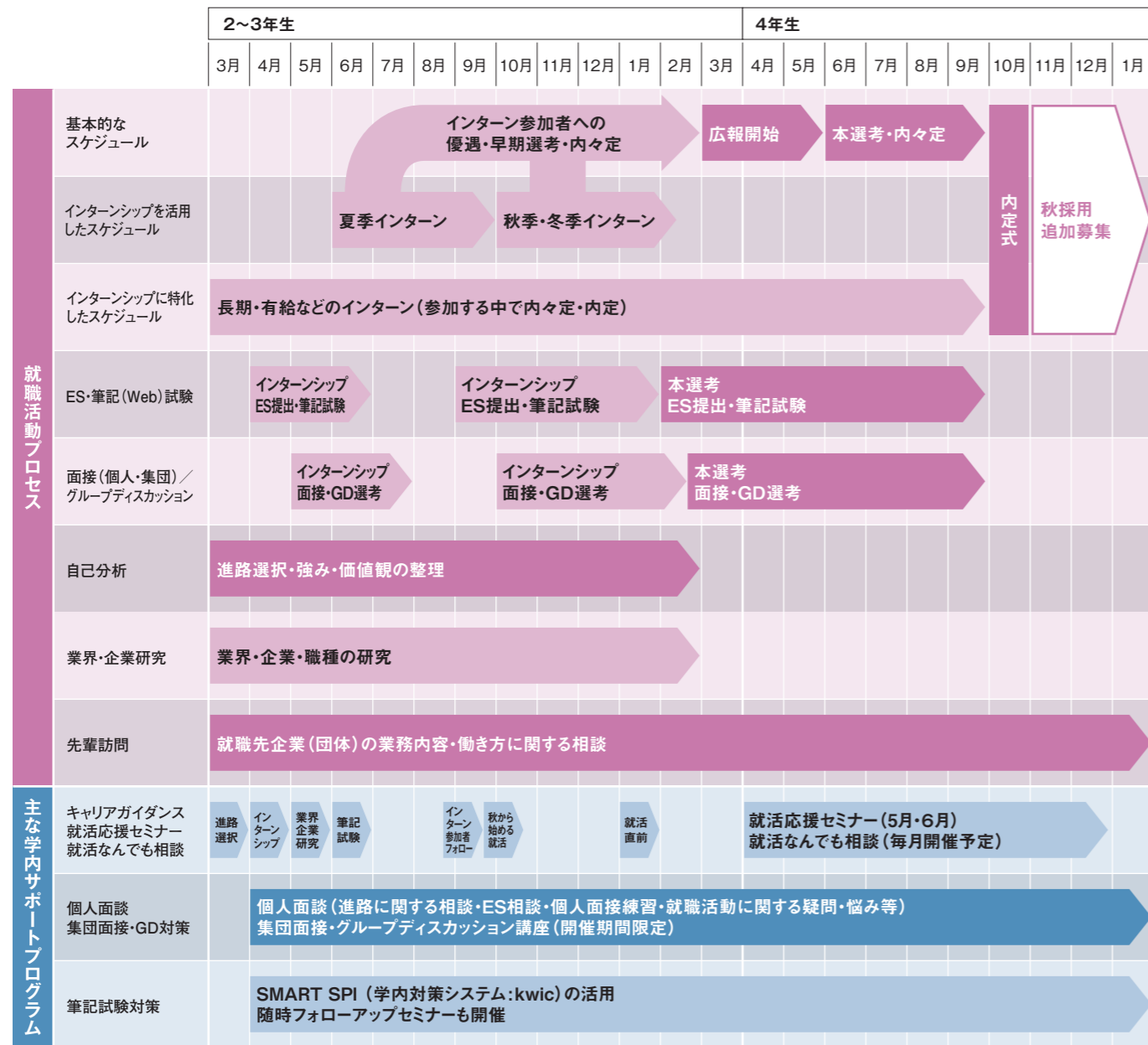
Akiyama Hikaru

KG Career通信

変化の激しい現代において、理想のキャリアを実現させるためには、適切な情報収集や入念な準備が不可欠です。関西学院大学では様々なプログラムを通じ、そのサポートを行っています。ここでは就職活動の現状とともに、キャリア支援体制についてご紹介いたします。ぜひご利用ください。

就職活動のスケジュール

関西学院大学の2021年度(2022年3月卒)の就職率は99.7%と全国でもトップレベルの水準です。更に就職先への満足度は97.1%で、ただ就職するだけでなく、志望度の高い企業への就職を実現できています。その大きな要因は、多様化するスケジュールに合わせた就職支援です。下記は一例ですので、希望する企業のスケジュールをしっかり把握して就職活動に臨むようにしましょう。



※企業によって、早期にエントリーや選考を開催する場合があります。採用情報をしっかりチェックしましょう。
 ※2023年3月時点でのスケジュールです。

「キャリアの関学」を支えるキャリアセンターの手厚いサポート

充実のキャリア教育

関西学院大学では、キャリア教育の正課科目と就職支援をキャリアセンターがワンストップで提供しており、シームレスなサポートを実現しています。

科目名	授業形態(予定)	授業概要
KGキャリア入門	オンデマンド	入学後の学生生活をどのように過ごすのかを考えるきっかけとなるよう、各分野で活躍される様々な職業の卒業生から大学生活や現在の仕事についてお話を伺う、キャリア教育の基礎となる科目。
ライフデザインと仕事	対面	企業・団体等で勤務されている方に、ご自身の職務・キャリアをお話いただき、社会で果たすべき役割や存在意義、生涯を通じたキャリア形成について理解を深めることを目的とした科目。
キャリアゼミ	対面	大学生生活の意義、今後のキャリアについての講義を踏まえ、他学部生とのビジネスプラン考案のグループワークを通じて、思考力・コミュニケーション力・行動力の向上をめざす科目。
霞が関セミナー	対面 合宿形式	国家公務員の役割・業務について理解を深める科目。中央行政に関する講義や、各省の採用担当者による業務内容、求める人材像、採用試験についての説明会、本学の卒業生官僚とのセッションを行う。



「ここまでやる！」関学の就職支援

キャリアセンターでは、多岐にわたるプログラムを実施していますが、「個の支援」を最も大切にしています。学生によって、動きたいと思うタイミングはそれぞれで、自分の志向や強みに気づく瞬間は様々です。一人ひとりの考え方、タイミングによりそう、きめこまやかな支援を心掛けて全ての職員が対応に当たっています。

多彩なプログラム

●これらは一例で、他にも多くのプログラムを実施しています。

就活の基礎から
応用まですべてを学べる！
キャリアガイダンス

学年や専攻に合わせて、キャリアガイダンスを年間に複数回開催しています。就職活動の基礎から、インターンシップへの参加方法、応募書類の書き方、面接・筆記試験対策といった実践段階まで丁寧に解説しています。昨年3月に学部2年生向けに実施したキャリアガイダンスには、オンデマンド配信の動画視聴も含めるとほぼ全ての学生が参加しました。



憧れの企業・団体の先輩に
直接相談できる！
先輩訪問会

コロナ禍以降、先輩や卒業生との接点が減ってしまったという学生の声に代えて、本学卒業生との相談会を、オンラインで実施しています。昨年は20を超える企業・団体の卒業生にご登壇いただき、のべ700人の学生が参加しました。また、就職活動を終えた現役学生との相談会も、対面やオンラインで実施しています。



関学生を採用したい
企業に出会える！
学内企業セミナー

本学学生の採用に積極的な数百家以上の企業・団体が参加するセミナーを開催しています。毎年、数多くの学生がこのセミナーを内定獲得につなげています。



就活初心者でも安心！
就活のきほんシリーズ

自己PRや筆記試験、志望動機にグループディスカッションなど、就活で準備が必要な内容について、ワーク形式を中心とした講座を開催しています。参加者同士の交流を図ることで、キャリアガイダンスで学んだ知識を、学生一人ひとりが身につけることを目的としています。



教員・保育士をめざす
実践的プログラム！
西宮聖和キャンパス
未来塾

教員・保育士を目指す教育学部生が夢を実現現場で活躍できるように、キャリア支援プログラムとして「未来塾」を実施しています。1~2年次には資質と能力を磨くことを目的に、3年次からは採用試験に合格できる力を身につけられるような実践的なプログラムを提供しています。



充実した理系学生支援！
神戸三田キャンパス(KSC)
におけるキャリア支援

理系学部生対象の「進路なんでも相談会」や理系大学院生向け「研究内容棚卸講座」を実施し、きめこまやかなキャリア支援を実施しています。さらに、理系学生と企業の新たな接点として開設された「BizCAFE」や会員企業によるワークショップ「BizCLASS」等、先進的なキャリア形成支援体制が構築されています。



就職活動Q&A

Q 就職活動はまだ先ですが、不安に感じています。企業・団体からどのようなことを求められますか？今からできることはありますか？

A 企業の採用選考で必ずと言っていいほど質問されることがあります。それは、「学生生活で最も打ち込んだことは何ですか?」という質問です。熱中して打ち込めるものを見つけ、充実した学生生活を送り、自分の強みをとことん磨いていただきたいと思います。大学では「ダブルチャレンジ」制度を実施しています。その他にも数多くのプログラムを実施していますので、ぜひチャレンジしてみてください。

Q 就職活動が始まっていない1・2年生でもキャリアセンターは利用できますか？

A 企業への就職に関する相談はもちろん公務員や教員志望、大学院進学など、進路選択について迷ったり、疑問がある時は気軽に相談してください。1・2年生から参加できる科目やインターンシップなどのプログラムも用意しています。キャリアセンターが開講する「KGキャリア入門」や「ライフデザインと仕事」、「キャリアゼミ」などは、特に1・2年生が大学で主体的に学べるよう設計していますので、是非履修してください。

Q 就職活動の際、学業成績は関係ありますか？

A 最近は採用選考の際に成績を参考にする企業が増えてきています。成績が良いかどうかだけを判断しているのではなく、どのような科目を選び履修し、どのように学業に取り組んできたのか、どのように大学生活を過ごしてきたのか、を見ています。学業に取り組む過程も重視されていますので、成績の良し悪しだけでなく、しっかりと目的意識を持って、大学での学業に取り組むことが大切です。

Q 就職活動において有利な資格はありますか？

A 明確な目的があり資格取得に励んだことが、自発的な努力や意欲的な姿勢の評価につながることはありますが、単に資格を持っているだけでは就職に大きく有利に働くことはありません。難関資格の受験や免許が必要な職業をめざす場合は、計画的な試験対策が必要になります。資格試験対策については学内開講の「エクステンションプログラム」も活用できます。

Q Uターン・Iターン就職支援にはどのようなものがありますか？

A 各県と就職支援協定を締結し、自治体との相互連携・協力のもと、就職・インターンシップ関連情報の提供やU・Iターン就職イベントの実施等を通して、U・Iターン就職を希望する学生の活動を強力にバックアップしています。また、オンライン学内企業セミナーには全国の優良企業が参加しますので、地元へ移動することなく情報をキャッチすることができます。

Q 将来のことを考え、自分を成長させるために、オスめのプログラムはありますか？

A どういうことをすればいいか迷っている方はぜひ「KGキャリア入門」を履修してください。大学生生活の過ごし方を考えるきっかけになります。「ダブルチャレンジ」制度を活用するのもオススメです。専攻の学びだけでなく、大学生活で様々な挑戦、経験をすることが学び、成長につながります。大学では数多くのプログラムを実施していますので、ぜひ活用してください。

Q 留学に行くため、卒業を1年(1学期)遅らせて卒業しようと思いますが、就職に不利ですか？

A しっかりと目的・目標を持って大学生活を過ごし、充実した留学生活を送っていれば、むしろ就職活動には強みになります。学費の負担は多くなってしまいますが、長い目で考え、卒業を延期するのも選択肢の1つです。また、春学期(9月)卒業の場合、その年度の3月卒業生と同じ扱いをする企業がほとんどです。

Q 英語力があると就職に有利ですか？TOEICは何点くらい必要ですか？

A 企業の採用選考においてTOEICのスコアのみで合否を決めることはありません。しかし、仕事を進める上で海外とのやり取りが今後増える可能性は十分にありません。また、採用試験の応募条件や入社後の昇級要件にTOEICのスコアを設定している企業も増えています。就職活動や留学応募時には、最新スコアの申告が必要になります。早いうちから計画的にスコアアップをめざして準備・受験しておきましょう。

Q 公務員と民間企業の双方で進路を検討しています。両立して受験することは可能でしょうか？

A 併願の場合、3年生の夏以降、民間企業の研究をしながら、並行して公務員試験の勉強をしていくことになります。公務員をメインに考えている場合は、試験対策を2年生までに開始しておくのも1つです。学内で授業後に受講できる「エクステンションプログラム」を活用すれば移動時間も不要なため、授業や部活等との両立もしやすくなります。併願をする場合、今後、採用活動日程の見直し等で民間企業の活動時期と公務員試験との日程が重なることも考えられますので、情報収集と日程管理は非常に重要となります。

Q 教育職員免許取得(教職)と就職活動は両立できますか？

A 教職免許の取得を考えている場合、1年生から履修計画を立て、着実に単位を修得していく必要があります。また、教育実習の時期は、実習校にもよりますが5~7月、9月が多く、就職活動日程との重複も起こりえます。ほかにも免許取得に必要な実習やそれに関連するオリエンテーション等があり、いずれの場合も個人の希望で日程を変更することはできないため、就職活動を中断し、実習に専念する形になります。事前に教職免許取得の制度やスケジュールをしっかりと把握し、綿密な行動をしていくことが求められます。

関西学院のキャリア支援の強みと課題

職員たちが語る、関西学院のキャリア支援

2039年を見据えた関西学院の将来構想「Kwansei Grand Challenge2039」(KGC2039)では、「質の高い就労——学生が自ら希望する最適な就職・進路へ踏み出す」をテーマの1つとして掲げています。コロナ禍や価値観の多様化、就職活動の多極化など、キャリア支援の状況が目まぐるしく変化中、このテーマの実現に向けてどのような取り組みが推進されているのでしょうか。今回、キャリアセンターでの業務を経験している5名の職員が語りました。



写真左から村田 晋作さん、國頭 貴也さん、小山 藍さん、犬伏 宏樹さん、石橋 将広さん

大規模大学でありながらも一人ひとりに寄り添う、関学のキャリア支援

犬伏 キャリアセンターが大切にしていることは「一人ひとりに寄り添う支援」です。焦りや不安のなか就活をしている学生には見えていないことが多いのが実情です。目の前の選択肢だけではなく視野が広げられるような気づきを与えられるよう、学生が自分で納得して答えを導きだせる指導を心掛けており、個人面談は年間3万件近く実施しています。

村田 進学、留学など、卒業後の選択肢が年々多様になってきていますし、就職先の業種も多様化の傾向にあります。大規模大学では、ガイダンスなどマス向けの支援を中心に実施していますが、関学は学生数が多い状況でもできる限り個別の対応を行っているのが特徴です。進路把握を担当する我々のチームでも、学生が何に困っているか

キャッチアップし、それを支援チームにつないで、個別対応を後押ししています。

小山 進路把握率の高さも関学キャリアセンターの強みですね。進路情報を把握できていない学生に一件ずつ電話し、センターにどのような支援を希望するかも含め確認しています。また、進路把握から得た情報を活かし、支援メニューを例年通りではなく、期中からでも変更するなど、細やかな対応を心掛けています。

國頭 理系学部が集まる神戸三田キャンパス(以下、KSC)は、センターと先生方との距離が近く、連携も密です。教育・研究を重視しつつ、「就職も大事」という共通認識のうえで、毎月の会議で意見交換をしながら、学生に提供するキャリア支援やプログラムの改善につなげています。

石橋 私の感じる関学のキャリア支援の強みは、後輩のサポートをしたいという卒業生の多さで

す。毎週土曜日にオンラインの先輩訪問会を企画・開催していますが、協力を依頼すると多くの卒業生が快諾してくれます。先輩社会人とのつながりが濃いのは現役学生にとって大きな価値です。また、キャリア教育の企画運営にも関学卒の企業の方が関わってくださっています。元々関学は母校愛が強い大学ですが、満足できるキャリアを歩めているからという要素が大きいのではないのでしょうか。

職員座談会のフルバージョンは、Kwansei Grand Challenge2039 Webサイトをご覧ください。



KGC2039 検索

コロナ禍や変化の激しい時代におけるキャリア支援の課題

犬伏 外部の就職支援サービスが増えてきている中で、大学のキャリアセンターがどういう立ち位置を示すのかが、ここ数年求められています。就活の開始時期も早期化しています。以前は、業界研究やES(エントリーシート)作成なども3年次の秋頃から本格始動していましたが、昨今は夏のインターンシップの参加に向けて、春学期から前倒しして取り組む傾向にあります。ただ、秋冬から就活を始める学生もいるので、年間通じてガイダンスや講座を提供できる体制を敷いておく必要があります。学生の開始時期の多様化にも対応した支援は労力を要しますが、年間を通じて必要なサポートが受けられることも、学生たちから求められている部分です。

村田 従来、キャリアセンターの成果は、イベントに何人参加したとか、何件対応したとか、数字が明確でした。しかし就活の開始時期も、外部サービスも、企業も、学生も多様化している今、センターの存在価値を改めて考え直す時期にあると感じます。



石橋 キャリア教育とキャリア支援を、どのようにつなげていくのかも課題です。就活の早期化もあって、いかに1~2年生をキャッチし、3~4年生のキャリア支援につなげるかが鍵になります。キャリア教育とキャリア支援をワンストップでセットにできるように、キャリア教育のプログラムを運営しています。

國頭 留学生の就職支援も課題だと思います。関学はスーパーグローバル大学[※]に選ばれていて、学生の海外派遣や外国人留学生の受け入れを積極的に行っています。留学生たちも日本人と同様の就職支援を受けられますが、第二言語の日本語による就職活動は特殊なものです。私も留学を経験しましたが、海外では現地の生活になじむこと、授業についていくことで精一杯。また、日本で就活に臨む場合、ビジネス日本語や慣習も学ばなければなりません。留学生たちを、入口から出口までしっかり支援しなければいけないと考えています。

※平成26年度文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」事業(タイプB:グローバル化牽引型)

キャリア観の変化にどう対応し、考える基盤をどう身につけさせるか

村田 昨今、新卒の就職先のことをファーストキャリアと言うように、多くの学生が転職前提で就職活動をしています。その一方で、関学生の就職先で最も多いのは、昨年も今年も国家公務員で、地方公務員も微増しています。Z世代の学生の特徴として、良くも悪くも目立ちたくないというメンタリティや考えをもっているため、就職先も安定した公務員を選ぶのかなと思います。

犬伏 ES作成の際にも、手取り足取り答えを教えてほしいという学生は多いです。一方、外部の就職支援サービスだと、答えを教えてくれ、ESを添削してくれるものもあるようです。

3月頃にある学生が相談に来てくれました。気になる部分に対し、「なぜこう書いたのか」「あなたのどんな思いが込められているか」など問いながら進めていくと、「なんて書いていいのかわせてください」「外部に依頼すれば良かった」と言われ、正直なところショックでした。1カ月後にその学生と廊下で会ったとき、「ESは受けましたが、面接で深掘りされて答えられませんでした。あのとき指摘されたことに向き合っておくべきでした」と話してくれました。就職先が決まればいいと短期的に見るのではなく、就職後も見据えた「考える基盤」を醸成していくことが大事だと思います。対応には時間がかかって大変ですが、大切にしていきたいし、我々だからこそ寄り添える部分だと感じています。

國頭 KSCでは起業に関する学生相談も増えています。「ベンチャー起業家講座」が新たにスタートするほか、2025年にはキャンパス隣接地にインキュベーション施設を開設予定です。アントレプレナーシップという考え方が注目され、企業に就職しても新規事業開発やイントレプレナーなど、様々な新しいモノ・サービスを生み出す人材が求められる時代です。起業をキャリアの選択肢に入れる重要なステージにあると思っています。

石橋 学生が自身のキャリアをイメージ・形成する過程で役立つツールとして「学修ポートフォリオ」があります。学生自身が定期的に学習履歴や活動成果等を記録しておくことで、自身の振り返り、次の行動目標設定に活用できることに加え、教職員等による支援に生かすこともできます。このツールを十分に機能させるには、学生たちが記録・活用してくれるように促すための工夫が、今後の課題だと個人的に考えています。

求められる「主体性」を育むために、時には背中を押す必要もある

村田 企業は、主体性のある人材を求めていますし、我々もキャリア支援のなかで、再三、主体的



に取り組もうという話を学生にしています。しかし、主体的に取り組める学生は言われるまでもなく、主体的に取り組んでいます。そこが我々のキャリア支援の矛盾だと思います。とはいえ、主体性は簡単に育めるものではないため、学生の背中を押す一歩目が必要だとも考えています。「主体的にやろう」ではダメで、本当は「まずはこれをやりなさい」と具体的に強いるぐらいのことがないと難しい。一歩目を踏み出せない学生は、「関学には多様なプログラムがあるからやってみよう」とはならないと思うのです。やってみることで、その意味や意義が肌で感じられるようになるのではないのでしょうか。

小山 実際の相談では「就職活動のために何をしたらいいですか」という質問が多いです。就職活動のためと考えるのではなく、「なんでもいいので何かに挑戦してみる」ことがキャリア形成の始まりであり、すべてだと思います。例えば、国際教育・協力センターが募集する「日本語パートナー」として留学生をサポートするボランティアに参加すれば、留学生との交流を通して、留学を志したり、他学部の授業に挑戦してみようとなるかもしれません。そうして世界が広がっていく経験をする主体性が高まり、次の一歩、さらにもう一歩となるので、なるべく早期に最初の一歩となる何かに取り組んでほしいですね。



就活のイロハから教える企画や出張相談会等、多様化する学生ニーズに対応

犬伏 センターで、新たに取り組み始めた1つに「きほん」シリーズがあります。ニーズの多様化、就職活動の開始時期の分散、外部の就職支援サービスの増加などを踏まえて、改めて大学としてできるサポートを突き詰めて考え、学生に伴走できるものをつくろうと、「きほん」シリーズを企画しました。コロナ禍で情報共有や収集が困難で、就活に不安を抱える学生も増える中、マスと個の支援の間の部分、小規模で演習も交えたセミナーにより学生間の交流も促す支援企画を始めたのです。また、「出張キャリア相談」の企画を始めています。学生ニーズ調査により、学生がいる場所にこちらが向いて、目線を合わせることで、サービスを利用しやすくなるんだとわかりました。そこで、サークル等の学生の集まりから要望があれば、部室でも中央芝生でも、学内の学生が集まる場に出向いていく支援を2022年11月から開始しました。その他、上ヶ原キャンパスの正門前にある外部運営の就活拠点「知るカフェ」は、飲み物が無料で提供され学生がよく活用しています。そこに出向いて相談会などを開催することも検討しており、センターのことも知ってもらい取り組みに、今後も力を入れていきたいです。



きほんシリーズの様子

小山 「KGキャリアチャンネル」も、比較的新しい取り組みです。これは就活のHow To動画などが外部で出回るようになり、情報発信ツールの1つとしてコロナ禍前からスタートさせました。開始当初は、隙間時間に見てもらおうと、センターの場所や、支援内容等を紹介する動画を制作していました。その後、コロナ禍でイベント等をオンデマンドやライブで配信する場として活用するようになったこともあって定着したと思います。

村田 キャリア支援のデジタル化の動きとして、他にも、「チャットボット」のサービスを提供していますし、より学生にとってメリットがある支援の提供をめざして、検討を進めています。一方で、キャリア



KGキャリアチャンネル

センターがリーチできていない学生は一定数います。学外サービスの良し悪しを1つひとつ説明することはできないので、我々が第一にやるべきは、キャリアセンターのサービスを学生に正しく知ってもらうことです。特に、我々のサービスを十分に理解できていない学生に対して、より着実に情報を届けていくことが必要です。

石橋 センターが提供するキャリア教育科目では、「体系的に学び、自分なりのキャリア観を言語化してもらいたい」というコンセプトがあります。導入科目の「KGキャリア入門」は、14人の卒業生の姿から多様なキャリアがあることを身近に感じてもらいながら、自分なりにキャリアのイメージを描き、考えていく科目なのですが、予想に反して年間1.1万人を超える学生が履修してくれました。

國頭 ロールモデルを知るといふか、自分のキャリアをイメージしやすくなるのは本当にいいと思います。また、「Mastery for Service」というスクールモットーを共通のキーワードとして、全登壇者が語ってくださっているので、本学がめざす人材育成に合致した形でプログラムが提供されていると感じます。

On Campusで企業との接点を持つ「BiZCLASS」

國頭 KSCでは、主に理系学生のキャリア形成支援を目的とした「BiZCLASS」というプログラムを2021年度から実施しています。企業から講師をお招きした1コマ100分のワークショップでは、最初に企業説明等が行われた後、企業から何らかの課題が学生に与えられます。例えばこの秋学期にJR西日本さんに実施いただいたテーマは、「新しい駅でのサービスを考えよう」でした。実際のビジネスの場面を想定した課題が課され、学生は次々に新たなアイデアを発表していました。最後は講師から実現可能性も踏まえ、「ここを少し変えたらビジネス化、実用化が可能」といったフィードバックを得られるので、学生にとって本当に良い機会になったと思います。ほかにも製菓メーカーに来て

いただいて「新商品開発」にチャレンジするワークショップを開催していただきました。学生ならではの柔軟な発想に対し、担当者の方から「このアイデアは使えそうなので持ち帰ってみます！」などと講評をいただき、学生たちも喜んでいました。神戸三田キャンパスは郊外型キャンパスであり、特に理系は研究に打ち込む学生も多いので、キャンパスにいながら企業との接点を持って、ビジネスの視点を学べる「BiZCLASS」は、非常に有益な機会になっていると思います。

犬伏 JR西日本などのインターンシップに参加しようと思うと、すごい倍率を勝ち抜かないといけません。「BiZCLASS」に来るとスムーズに企業にタッチできるということは大きなメリットだと思います。



BiZCLASS

最終的に学生の成長や満足につながるものが、日々の業務のやりがい

犬伏 学生が満足している顔を見たり、モチベーションが上がったと感じたりするときは、とてもやりがいを感じます。また、キャリアセンターは、西宮上ヶ原含め4キャンパスに拠点があり、週1回オンラインでの打合せ以外は、中々直接顔を合わせる機会がありません。そういった中、キャリアガイダンスを全員で知恵を絞って考え、当日の運営を含めて、力を合わせて取り組む一体感には、やりがいを感じます。

小山 一方で、落ち込むようなこともあります。他大学ではCAのメイク講座があるのに関学はやってくれないのかとか、進路把握でお電話したら「オレオレ詐欺」と間違われたりとか。キャリアセンターは学生から感謝される良いイメージを持たれがちですが、実はお叱りを受けることが多い部署でもあります。

國頭 職員として学生に質の高いサービスを提供していくためには、個々の能力開発が不可欠です。キャリア支援に携わる職員一人ひとりがしっかりとしたキャリア観、自立的なキャリアを歩んでいるこ

とが必要になってきます。前職での研修企画の業務経験から、現在も職場での研修・勉強会を企画させてもらい、それが自身のモチベーションを高く保つことにも役立っています。

村田 今は研修に参加したり、ルーチンワーク以外に新しい提案ができたりしていますが、数年前までキャリアセンターは遅くまで仕事をしている部署でした。ここ数年間の段階的な業務改革のおかげで、何か新しいことに取り組む時間を持っています。

小山 例えば、FAXで届く求人票を手打ちでシステムに入力して公開していたのですが、システムを導入し、企業側に情報を登録してもらって、自動公開される仕組みに変えました。

最後まで寄り添い続け、学生たちが「真に豊かな人生」を送れる力に

犬伏 外部の就職支援ビジネスが増えていますが、利害関係の中に学生が巻き込まれることを危惧しています。最後まで学生に寄り添い続けられるの



西宮上ヶ原キャンパス・梅田キャンパス キャリアセンター
犬伏 宏樹

本学卒業後、10年間テレビ局に勤務。2020年に入職し、キャリアセンターの学生支援グループに配属。各種支援イベントの企画、KGキャリアチャンネル運営などを担当。



経済学部事務室
小山 藍

2008年に新卒で入職。国際教育・協力センターを経て、2014年からキャリアセンターで教育プログラムの再構築などを担当。2022年4月より現職。



西宮上ヶ原キャンパス キャリアセンター
石橋 将広

本学卒業後、2010年に新卒で入職し、人間福祉学部事務室に配属。2017年に教務機構に異動を経て、2022年4月より現職。キャリア教育を担当。

は、家族と大学のキャリアセンターぐらいではないでしょうか。学生を気持ちよくさせる意見ではなく、フラットな目線で見たときに、学生のためにどんな言葉をかけるべきか、心を鬼にしてでも言える立場であり続けなければいけないと考えています。

村田 究極的にはセンターが真に必要なとされない状態が理想だと思います。学生が主体的に考えて行動し、自分に必要な情報を自分でキャッチして企業にアプラインしていけば、就職活動は一人でできます。しかし、現実問題として全員がそのような状態にはなり得ません。そこで改めてセンターの価値を考えると、外部の就職支援ビジネスと違い、「絶対に撤退しないこと」です。どの支援企業も「学生のために」と謳うでしょうが、採算がとれない場合は撤退します。しかし我々は、徹底的に学生が求める支援やニーズに向き合います。

小山 前センター長が「働く覚悟をもちなさい」というメッセージをよく学生に送っていましたが、そのためには自分で決断する経験が大切です。自分が決断した道であるからこそ、困難な場面で奮い立つことができます。キャリアセンターは、この決断の後押しができる組織であり続けたいと思っています。

石橋 私たちが社会人のロールモデルの1つとして、やりがいを持っていきいきと働いていないと、学生に伝わってしまい、良い取り組みはできないと思っています。企業の方々や学生からも刺激を受けながら、自らが主体的に働きかけ、さらに良い組織に成長させていきたいです。

村田 私は関学の超長期ビジョンで「強さと品位を兼ね備えた世界市民を育成する」と謳っている点を気に入っています。「品位」を前面に出す



大学や組織はあまりなく、品位の高い人材を輩出するんだという考え方は、私のモチベーションになっていますし、センターも品位のある場でありたいと思います。

國頭 産業構造も複雑化する社会の中で、我々が変化にどう対応できるか、センターの力が試されていると思います。就職活動の支援のみではなく、学生がキャリア自立を成し遂げられるように支援しなければなりません。そのためには、点ではなくて面の支援が必要です。本学の中期総合経営計画が掲げる「真に豊かな人生」は、社会的役割や心身の健康等、人生のすべての領域にわたるものだと思います。目標達成に向けて困難を乗り越える力を持つことも、真に豊かな人生を送るうえで必要ではないでしょうか。その力を学生たちに持たせられるよう、寄り添い続けたいですね。



西宮上ヶ原キャンパス キャリアセンター
村田 晋作

出版社で約10年間、教科書編集を経験。2019年に入職し、キャリアセンターの調査分析企業連携グループへ。キャリア支援のDX化にも尽力。



神戸三田キャンパス キャリアセンター
國頭 貫也

関西の経済団体で11年間勤務し、2013年に入職。国際教育・協力センターを経て2022年4月より現職。理系学生や外国人留学生等のキャリア支援を担当。

K.G. LETTER

留学に
ご興味のある
皆さまへ



語学力はもちろん、コミュニケーション能力や異文化理解力など、様々な力を伸ばす留学。国際社会においてその経験が将来の可能性を広げることは言うまでもありません。関西学院大学では国際教育・協力支援センター(CIEC)が留学を希望する学生を多角的にサポート。ここでは留学とそのサポート体制についてご紹介いたします。

1 コロナ禍の派遣状況

コロナ禍においても、2021年度秋学期から派遣を再開し、2022年度は以下の通り多くの学生が留学に参加しました。

短期留学プログラム	渡航時期	派遣者数	中長期留学プログラム	渡航時期	派遣者数
・外国語研修 ・短期海外インターンシップ ・海外フィールドワーク ・学部等主催プログラム	2022年8月～9月	約280名	・交換留学 ・長期留学 ・中期留学 ・国際社会貢献活動 ・国連ユースボランティア	2022年度春学期	約130名
	2023年2月～3月	約750名		2022年度秋学期	約320名

2 情報収集

後悔しないよう1・2年生の早い段階で情報収集することをおすすめします。関西学院大学には、留学期間や行先、目的が異なる様々なタイプの留学があります。少しでも留学に興味・関心がある方は、CIECまでぜひお問い合わせください。

◆ 国際教育・協力センター(CIEC)とは?

CIECでは、関西学院大学が全学に向けて提供する留学プログラムや国際交流、留学準備、英語で学べる科目や交流イベントなど、様々な情報を発信しています。「どこの情報にアクセスすれば良いかわからない」という方は、まずお手元のパソコンまたはスマートフォンからCIECのWebサイトをご覧ください。また、留学や国際交流について質問などがある場合は、お電話をいただくか、事務室までぜひお越しください。

	西宮上ヶ原キャンパス	神戸三田キャンパス	Webサイト
場所	G号館1階	8号館1階	
開室時間*	8:50-11:30 / 12:30-16:50	9:00-11:30 / 12:30-17:00	
電話番号	0798-54-6115	079-565-7625	

*土日祝は閉室しています。

◆ 留学アドバイザー

「プログラムが多すぎて選べない」「留学に参加するために何が必要?」など、学生のみならず抱える留学に関する様々な悩みごとを経験豊富な専門のアドバイザーが1対1の面談で解決します。CIECウェブサイトトップページの「相談窓口」から相談希望日時を予約のうえ、ご利用ください。



◆ 留学先輩相談

留学を経験した「留学先輩」を紹介し、気軽に相談できる機会を提供することで、留学に関する不安や悩みを解消し、学生の留学を後押しするCIECの新しい留学相談制度です。



3 学内でできる国際交流

Pick-Up コーヒーアワー

海外から関学に来ていた教授・講師・研究者・留学生などを迎えて、ドリンクを飲みながら自由にお話をするイベントです。世界各国から関学にきている方と出会い、交流する素晴らしいチャンスにもなります。関学生は誰でも無料で参加でき、関学にいながら国際交流ができます。



Pick-Up 留学生バディ制度「KGバディーズ」

バディ学生と留学生が関学での友人となり、異文化交流を行いながら留学生の新生活や日本語学習をサポートする制度です。一般学生と同じく卒業をめざして在学する「正規留学生」や、各国の指定校から期間限定で在学する「交換留学生」が来日した学期にマッチングします。



留学のための経済的支援

経済的負担を少しでも軽減し留学にチャレンジできるよう、関学では原則としてすべてのプログラムで奨学金を支給し、留学を支援しています。
※国際学部生は、国際学部留学奨励金・奨学金を支給。

プログラム名	種類・金額(支給型)
交換留学	笹森四郎奨学金、井谷憲次奨学金(2学期:100万円、1学期:50万円)
	交換留学奨学金(2学期:30万円、1学期:15万円)
短期プログラム	短期留学奨学金(アジア3万円、アジア以外5万円) ※海外の協定大学へ派遣されるプログラムのみ ※学部主催プログラム含む
特定の指定プログラム	井谷憲次奨学金(アジア3万円、アジア以外5万円)
中期留学(1セメスター)	中期留学奨学金(一律20万円)
国連ユースボランティア	費用(渡航費、滞在費等)は国連ボランティア計画(UNV)の規定により支給
国際社会貢献活動	国際社会貢献活動奨学金(30万円)
長期留学(学部科目履修型)	長期留学奨学金(2学期:50万円、1学期:25万円)

Pick-Up 緊急留学支援金

急激な円安、インフレ、および原油高に伴う燃油サーチャージの上昇等、学生の留学を取り巻く急激な状況変化に対応することを目的とし、2022年度および2023年度に実施される本学提供の海外派遣プログラム(一部を除く)に参加する全学年の学部生を対象とした、緊急の経済支援策を新設致しました。申請者全員(学部生のみ)に、プログラムの内容に応じて定められた一定額が支給されます。詳細は以下にお問い合わせください。

お問い合わせ
国際教育・協力センター(CIEC)
TEL:0798-54-6115

関西学院大学が留学に強い5つの理由

57カ国・地域、280を超える大学・国際機関

1 多様な留学先、多様なプログラム

世界中の大学や教育機関と協定を結び、英語圏はもちろん、ヨーロッパやアジア各国など様々な言語と文化を体験できる70以上のプログラムを実施。留学の難易度、期間、目的も多様で、一人ひとりのニーズにあったプログラムが見つかります。

Europe/
Africa
94校

Asia/Oceania
Middle East
113校

North
America
66校

Latin
America
9校

International
Organizations
6機関

2 奨学金制度が充実

プログラムごとに、返済不要の支給型奨学金制度を用意しています。また、学生の留学を後押しするため、上記の「緊急留学支援金」も新設しています。

3 原則4年*で卒業できる

学内で実施しているほとんどの留学プログラムで、単位が認定・付与されます。半年や1年間の留学の場合、留学先での学習や成果が単位として認められるので、4年間の卒業が原則可能です。

*4年で卒業する場合、学部により参加可能な留学プログラムが異なります。

4 万全のサポート体制

国際教育・協力センターが、留学を全面的にサポート。留学相談にお答えすることはもちろん、語学力向上の支援も行っています。

- 留学情報の発信
- 留学フェア(留学促進イベント)の開催
- 留学個別相談(留学アドバイザー)

5 危機管理体制の整備

プログラム参加学生には、本学指定の海外旅行傷害保険や危機管理サービスへの加入を義務づけています。これらは昨今の世界情勢を踏まえ、予期せぬ事態に備えてセーフティネットを重層化することを目的としており、事件・事故、トラブル発生の際には、本学と危機管理会社が緊密に連携・情報共有しながら対応にあたります。

先輩が語る留学のリアル

留学を経験した学生に、留学前の準備や留学先でのエピソード、帰国後に感じたことなど、留学のリアルについてお伺いしました。



学んだ英語を積極的に使うことで
表現が自分のものになっていきます。

[国際学部 国際学科 2年]

古川 遼 さん

中期
留学

2022年4月から2022年8月まで(2年次春学期)
カナダ・クイーンズ大学へ留学

留学を考えたいきっかけと 留学先を選んだ理由を教えてください。

スポーツが魅力的なアメリカは、高校生の頃から憧れの国。将来は現地で働きたいという思いで、留学を志望しました。私は出身高校の野球部の学生コーチをしており、その活動に支障がないよう中期留学を選択。中でも英語力が伸ばせて、ホームステイができるクイーンズ大学に決めました。中期留学は複数名と一緒に行くのですが、実際の経験を経て、志向の同じ学生とのつながりができる点も自分にとって価値があったと感じます。

留学準備に関して、これから留学する人へ アドバイスがあれば教えてください。

留学への申し込みは手続きが多く、渡航の半年ほど前から準備が必要です。締め切りは厳守なので、こまめにkwic(学内ポータルサイト)を確認し、友人とも声を掛け合いました。留

学しやすい2年次に留学するためには、入学後すぐの1年次から計画を立てて、早めに準備を進めることが大切です。またCIEC主催の留学説明会にはすべて参加しました。特に留学直前の説明会では留学先に関する細かな情報を得られます。

留学先での学びや生活について 教えてください。

語学留学だったため、とにかく学んだ英語を使うことを心掛けていました。交流の機会を増やせるよう、授業後には現地の学生が主催するイベントに参加し、大学のジムも頻繁に利用。ルームメイトや、ホストファミリーが開くパーティーの参加者とも積極的に会話し、バックグラウンドの異なる様々な人と関わりました。最初は会話の中で知らない単語や言い回しが出てくるのがよくあります。その意味を尋ねたり、調べたりすることで理解し、さ

らに意識的に使うことで、表現が自分のものになっていくと感じました。

関学生へメッセージをお願いします。

大学時代は人生の中でも留学へ行きやすい時期であり、留学を通じて様々な将来の選択肢が見えてくるはず。海外へ行きたいという純粋な興味さえあれば、留学を希望する理由として十分だと思います。ぜひ一度検討してみてください。



留学先の様子

思考力を鍛える授業によって
より深い学びを得られるようになりました。

[法学部 法律学科 4年]

緋本 侑梨子 さん

交換
留学

2021年8月(3年次秋学期)から2022年5月(4年次春学期)まで
アメリカ・ピッツァー大学へ留学



留学を考えたいきっかけと 留学先を選んだ理由を教えてください。

入学時に留学プログラムが充実していることを知ったことが意識し始めたきっかけです。決め手となったのは、1年次の夏休みにオリエンテーションサポートチームに参加し、関学への交換留学生と交流したこと。文化の異なる学生同士の議論を見て、自分も多様な人々と一緒に学生生活を送りたいと感じました。様々な留学プログラムから交換留学を選択したのは、日本人1人で異国に飛び込める点に惹かれたからです。また費用面の負担を抑えられることも魅力だと感じました。私が選んだ大学はアメリカのピッツァー大学。法学の観点から契約社会に興味があり、その中で暮らすアメリカの学生と議論を交わしたいと考えました。

留学に向けて取り組んだことはありますか。 利用したサポートがあれば教えてください。

交換留学に出願した学期は言語教育センターが提供する英語の授業を週に7コマ履修しました。どの授業もネイティブの先生によるオールイングリッシュの少人数制授業で語学力が磨かれたと感じます。長期休暇にはCIECが開催するIELTSやTOEFL IBT®の無

料講座を受講。交換留学の選考にも関わるスコアを向上させることができました。さらに留学準備に非常に役立ったのがCIEC主催の留学相談会です。私は留学準備のスタートが遅く、出願後に学内選考の対策を始めたのですが、職員さんが親身に相談に乗ってくくださったことで、留学までのステップが明確になり、不安なく選考に臨めました。相談会で留学経験者の先輩のお話を直接伺ったこともありがたかったです。コロナ禍で留学を考えるにあたり、不安もありましたが、大学が様々な形で情報を発信してくれたことが背中を押してくれました。

留学先での学びや生活について 教えてください。

ピッツァー大学は社会正義や学際性を重んじているため、幅広い分野の授業を履修し、様々な角度から正義について考えられました。留学当初は、物事を批判的な視点で見つめ、自分の考えを表現する高度な授業に苦戦しましたが、同じ留学生や現地の学生と助け合いながら学ぶ中で、徐々に批判的思考力や論理的思考力が鍛えられていきました。この力によって、同じ講義や論文に触れても、得られることが増えたと感じます。また授業外で

は、寮で他の学生と共同生活を送り、他大学との合同のクラブ活動にも参加。それぞれに個性のある多様な人々との交流を通じ、自分自身や自国のことを客観的に見つめ直すことができました。

関学生へメッセージをお願いします。

留学へのイメージがわからない方もまずは一度相談会へ行って、ご自身が留学へ興味があるか確かめてみることをおすすめします。一見留学とは離れた分野を専攻していたとしても、留学に行けばきっと新たな発見があると思います。



留学先の様子

英語インターンシップ 受入企業募集中!

日本・カナダ学生の
新鮮なアイデアをビジネスに
取り入れてみませんか?



ビジネス課題に対して学生の新鮮なアイデア(特に海外の視点)を求めている、優秀な学生との接点を求めている、あるいは若手グローバル人材育成にご関心のある企業様の募集もしています。関西学院大学はCross-Cultural College(CCC)というバーチャル・カレッジをカナダの4大学と協働運営しており、その一環としてCCC Global Internship in Japan(関学生とカナダ学生がペアで行う英語による課題解決型インターンシッププログラム)を関東・関西エリアの企業様を中心に実施しています。ご関心をお持ちの企業様がいらっしゃいましたら、ぜひ一度ご連絡ください。詳細をご説明いたします。



お問い合わせ

関西学院大学 国際連携機構事務局(CCC事務局)
TEL: 0798-54-6046 Email: ccc-office@kwansei.ac.jp



ホストファミリー募集中!

日本にいながら世界とつながる
“ホストファミリー”生活
はじめませんか?

関西学院大学では、留学生を家族として受け入れる“ホストファミリー”を募集しています。約3週間~1年間、留学生を家族の一員として受け入れ、家族ぐるみで国際交流いただく家庭を募集しています。異文化交流にご興味をお持ちの方はQRコードから詳細をご確認のうえぜひご登録ください。また、募集は本学学生のご家族に限定していませんので、そのような方がお知り合いにいらっしゃいましたらぜひご案内ください。

受入条件	寝具・机・椅子・収納スペース・エアコン・インターネット(Wi-Fi)が利用可能な個室の提供 平日2食(朝・晩)、土日祝日3食(朝・昼・晩)の食事の提供 公共交通機関で西宮上ヶ原キャンパスまで通学1時間以内のご家庭 ほか
受入補助費	月額 2,300円



お問い合わせ

関西学院大学レジデンスセンター(ホームステイ担当)
TEL: 0798-54-6113 Email: homestay@kwansei.ac.jp



親と子で
学ぶ

教育・就職 について知る

各プログラムへの参加が、お子さまの日々を知る近道！

お子さまの学生生活をより充実したものにしていくためには、保護者の皆さまが関学の学びや活動などについて十分にご理解いただくことも重要です。本学ではそのような考えから、保護者の方向けに大学について詳しくご説明を行う機会を設けています。これからの関学の教育方針、実際にお子さまが受講されている学び、進路を実現していく就職活動、世界を体験する留学など、この場でご案内いたします。

※予定は変更する可能性があります。詳細につきましては、日程が近づきました折に改めて対象の皆さまへ直接ご案内申し上げます。

就職や留学など、気になる情報を担当部署から説明。個別相談でさらに深くご理解いただけます。

保護者の方と大学関係者が直接お会いし、日々気になっていることをご相談いただける機会です。本学からは、最新の就職状況や本学のキャリアサポートの現状などについて責任者がお伝えするとともに、就職・留学をはじめとした学生生活の活動について、個別ブースを設けてご相談に応じます。どの学生にも関係のある内容で、すぐに学生生活の支援にお役立ていただけます。



教育懇談会

プログラム内容(予定)

就職活動セミナー / 留学セミナー / 個別相談ブース(就職活動・留学・学生生活等)

対象 下記参照

2023年度 教育懇談会開催場所〈関西学院大学〉

対象 東海地区の全学年の保護者の方
日時 2023年6月3日(土)
場所 ヒルトン名古屋(名古屋)

対象 理工学部3~4年生、総合政策学部の2~4年生、および理学部・工学部・生命環境学部・建築学部の1~2年生の保護者の方
日時 2023年9月30日(土)
場所 神戸三田キャンパス

対象 四国地区の全学年の保護者の方
日時 2023年11月11日(土)
場所 ANAクラウンプラザホテル松山(松山)

対象 全学部2・3年生(神学部は全学年)(総合政策学部・理工学部・理学部・工学部・生命環境学部・建築学部を除く)の保護者の方
日時 2023年9月2日(土)
場所 西宮上ヶ原キャンパス

対象 関東・東北・甲信越地区の全学年の保護者の方
日時 2023年10月21日(土)
場所 ステーションコンファレンス東京(東京)

2023年度 教育懇談会開催場所〈聖和短期大学〉

対象 全学年の保護者の方
日時 2023年9月24日(日)
場所 西宮聖和キャンパス

Webサイトはこちら



保護者交流会

教職員や「ご近所保護者」との交流が、学生生活の疑問解消につながります。

関西学院後援会は、教育懇談会のプログラムをコンパクトにした保護者交流会を開催しています。就職活動や留学、そして学びの現状についてなど、教育懇談会と同等の情報をお伝えしています。また、教職員や保護者の方同士で交流できる時間も設けており、日頃からの疑問や不安に感じていることなど、この機会を利用して保護者同士で解決できます。



対象 全学年

2023年度 保護者交流会開催場所〈関西学院大学〉

対象 宮崎県にお住まいの保護者の方
日時 2023年6月10日(土)
場所 ニューウェルシティ宮崎

対象 徳島・淡路島地区にお住まいの保護者の方
日時 2023年7月29日(土)
場所 JRホテルクレメント徳島

対象 滋賀県にお住まいの保護者の方
日時 2023年10月28日(土)
場所 クサツエストピアホテル

対象 東北地区(青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島県)にお住まいの保護者の方
日時 2023年6月17日(土)
場所 仙台国際ホテル

対象 静岡県にお住まいの保護者の方
日時 2023年8月5日(土)
場所 グランディエール ブケトーカイ

対象 長野県にお住まいの保護者の方
日時 2023年11月4日(土)
場所 ホテルブエナビスタ

対象 熊本県にお住まいの保護者の方
日時 2023年7月8日(土)
場所 ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

対象 山陰地区(島根・鳥取県)にお住まいの保護者の方
日時 2023年8月26日(土)
場所 サンラポーむらこも

対象 鹿児島県にお住まいの保護者の方
日時 2023年12月2日(土)
場所 城山ホテル鹿児島

対象 北海道にお住まいの保護者の方
日時 2023年7月22日(土)
場所 札幌グランドホテル

対象 三重県にお住まいの保護者の方
日時 2023年9月16日(土)
場所 プラザ洞津

対象 北関東地区(栃木・群馬県)にお住まいの保護者の方
日時 2023年12月16日(土)
場所 ライトキューブ宇都宮

就職・留学ガイドンス

卒業生・現役学生が、関学ライフを充実させる秘訣と就活や留学について語ります。

保護者対象

近年の就職活動では、マニュアル的な対策ではなく、いかに主体的に充実した学生生活を送ってきたかが評価されます。そのため、早期から将来を見据えて大学生活を送ることが重要です。このプログラムでは、卒業生や現役学生からリアルな大学生活についての話を聞くことができ、お子さまと一緒に、日々の過ごし方を考えるきっかけになります。

対象 1・2年生

開催内容については現在検討中のため、確定しましたらWebサイト等を通じてご案内いたします。



Webサイトはこちら



親と子で
学ぶ

子どもと同じ大学で学ぶ

人生をもっと豊かにする知識を、関学で学ぶ。

本学では総合大学の強みを活かした生涯学習プログラムを展開し、もう一度大学で学びたいという保護者の方のご要望にお応えしています。プログラムは教養として楽しめるものから、ビジネスに役立つものまで、レベルも内容もバラエティ豊か。興味のあるプログラムを見つけ、ぜひご参加ください。

ランバースラーニングコミュニティ

広がる学習機会

本学では、生涯学習プログラム全体を包括して「ランバースラーニングコミュニティ」と称しています。本学は1889年、アメリカ人宣教師ウォルター・ラッセル・ランバスによって伝道者の育成とキリスト教主義に基づく青年への「全人教育」をめざして創立されました。創立者の名を冠した「ランバースラーニングコミュニティ」は、そのランバースの願いと精神を受け継いだ本学で学習する方々のための社会、グループ(コミュニティ)であることを表しています。

オープンセミナー (公開講座)

- 春季、秋季2回に分けて実施する無料の公開講座です。
- どなたでもご参加いただけます。

K. G. ライフワークスクール

- 前期、後期2回に分けて実施し、1テーマにつき6回程度、少人数(定員30名)で学ぶ講座です。
- どなたでもご参加いただけます。

科目等履修生・ 聴講生

- 科目等履修生は大学および大学院で開講している授業科目を履修し、正規の単位を修得できます。
- 聴講生は、単位の修得はできませんが、科目等履修生と同様に授業科目を履修することができます。

リベラルアーツ・ プログラム(KGLP)

- 科目等履修制度の1つとして提供するプログラム。
- テーマを設定し、各テーマに関する各学部/部の科目をパッケージ化し、興味を持った領域に関する授業を効率的に履修することが可能です。

エクステンション プログラム

- 30以上の資格取得、語学、IT情報系、就職試験対策の講座を展開し、ライフデザインを支援します。
- 在学生だけでなく、卒業生、社会人の受講も可能です。

上記、生涯学習プログラムの詳細(プログラム内容、実施日程等)は、
関西学院大学生涯学習プログラムのホームページで随時お知らせいたします。

Webサイトは
こちら



「ランバースラーニングコミュニティ」にぜひ会員登録(無料)を!

ご登録いただいた方には「ランバースラーニングコミュニティニュース」として
e-mailにて生涯学習プログラムのご案内をいち早くお届けします。

会員登録する



K. G. ライフワークスクール

2023年度 前期 開講予定講座

- ▶ 全コース対面形式で実施
- ▶ アクセスしやすい大阪梅田キャンパスに加え、初めて西宮上ヶ原キャンパスで開講

● 大阪梅田キャンパス開催

A 家族法 (親族法・相続法)を学ぶ

講師	名誉教授 田中 通裕	時間	13:20-14:50	定員	30名
日程	5/8(月)・5/15(月)・5/22(月)・5/29(月)・ 6/5(月)・6/12(月)・6/19(月)	受講料	¥17,800(同窓生¥16,400)		
募集締切	4/11(火)				

B 「中国学」さらにもう一歩 -中国史をたどる 「中国世界の変容」-

講師	名誉教授 阪倉 篤秀	時間	11:00-12:30	定員	30名
日程	5/10(水)・5/31(水)・6/7(水)・6/14(水)・ 7/5(水)・7/12(水)・8/2(水)	受講料	¥17,800(同窓生¥16,400)		
募集締切	4/11(火)				

C 二十世紀のフランスにおける 詩と美術のルネサンス

講師	元文学部教授 Oliver Birman	時間	11:00-12:30	定員	30名
日程	5/16(火)・5/23(火)・6/6(火)・6/13(火)・ 6/27(火)・7/4(火)	受講料	¥15,300(同窓生¥14,000)		
募集締切	4/19(水)				

D 画家たちを魅了してきた 旧約聖書の物語

講師	名誉教授 神田 健次	時間	11:00-12:30	定員	30名
日程	6/2(金)・6/9(金)・6/16(金)・6/23(金)・ 6/30(金)・7/7(金)	受講料	¥15,300(同窓生¥14,000)		
募集締切	5/12(金)				

E 記念祭の歴史が語る アメリカ民主主義 -その展開と試練-

講師	名誉教授 田中 きく代	時間	13:20-14:50	定員	30名
日程	6/2(金)・6/9(金)・6/16(金)・6/23(金)・ 6/30(金)	受講料	¥12,700(同窓生¥11,700)		
募集締切	5/12(金)				

F 今日の少子高齢社会における 子育て支援と高齢者の貢献と 生きがい

講師	名誉教授 芝野 松次郎	時間	13:20-14:50	定員	30名
日程	6/7(水)・6/14(水)・6/21(水)・6/28(水)・ 7/5(水)・7/12(水)	受講料	¥15,300(同窓生¥14,000)		
募集締切	5/17(水)				

● 西宮上ヶ原キャンパス開催

G 貯筋と投脂による 健康な華齢を求めて

講師	元人間福祉学部教授 中嶋 二三生	時間	13:20-15:00	定員	30名
日程	5/25(木)・6/1(木)・6/8(木)・6/15(木)・ 6/22(木)・6/29(木)	受講料	¥15,300(同窓生¥14,000)		
募集締切	4/27(木)				

3月23日(木) 10:00より 申し込み受付開始

Webサイトからお申し込みください。

[お問い合わせ先] 関西学院大学教務機構事務部
TEL.0798-54-6180 (平日9:00~16:00)
※予定は変更する可能性があります。

申し込み方法

- 検索エンジンに下記キーワードをご入力の上、検索してください。

関学 生涯学習 社会人講座 検索

「K. G. ライフワークスクール」のリンクをクリックしてください。そこに
表示される本プログラムの申し込みページに必要な事項を入力し、
お申し込みください。

- 右記のQRコードからもご確認いただけます。





学部の垣根を越えた学び



世界市民としての素養を深く身につけてもらうため、自身の専攻以外にも幅広く学ぶ機会があります。

スポーツ・情報・人権・キャリア…
あらゆるフィールドへ

広がる学び

全学部の学生を対象に提供する「全学科目」は、専門分野の枠を越えた幅広い知識、多角的な視点、世界への視野や豊かな人間性を養うことを目的として、所属する学部のカリキュラムと並行して学ぶことができます。

主な開講科目等 ※開講科目の一例です。

スポーツ科学・健康科学科目

スポーツや健康についてアカデミックに考えることを目的として「スポーツ科学」「健康科学」「余暇生活学」、中学校・高等学校の教員免許取得のための「体育方法学」など多様な講義と演習の科目を開講しています。

基盤・学際科目

「スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)」

大学でレポートや卒業論文に取り組むことに対して不安を抱えている学生や、書き方がよくわからない学生などを対象に、「文章を書く・添削・フィードバック・修正」の実習形式を繰り返すことで、大学や社会で求められる基本的なライティングスキルの習得をめざします。

基盤・学際科目

「『関学』学」

「関学」の歴史を学ぶことを通じて、日本の近代化とキリスト教の関係を理解し、また近代から現代にいたる日本の歴史の中で、本学が有してきた問題意識や現在の状況の理解を目的として開講しています。

基盤・学際科目

社会探究演習/実習

事前学修・現地での聞き取り等を通じて、自らの問題設定を行い、地域社会を探究し、課題解決に関わりを持つとするプログラムです。演習では丹波篠山市今田地区、大阪上本町、神戸市、実習では香川県豊島、広島県江田島・呉、鳥根県石見銀山・大森が探究フィールドです。

情報科学科目

情報通信技術 (ICT) の獲得をめざし、「コンピュータ基礎」「コンピュータ実践」「プログラミング言語」「情報技術概論」などを開講。学部の授業で必要となる初級から中上級まで、レベルに合わせて選択することができます。

基盤・学際科目

「スタディスキルセミナー(読む・書く・話す・聴く)」

「学び」の基礎となる「論理的に考える力」「読む力」「書く力」「話す力」「聴く力」(これらの総称が「スタディスキル」)を点検し、さらに磨くことをめざします。スタディスキルの総合的な向上を目的として演習形式で開講しています。

基盤・学際科目

「平和学特別演習(ヒロシマ)」

広島市内で広島女学院大学の学生と合同授業を行います。被爆者の方から体験談を聞いたり、平和記念式典へ参列したりするとともに、国内外からの旅行者や参拝者への聞き取り調査等を通じて、改めて「平和とは何か」「平和とどう関わっていくか」について深く考えていきます。

ライフデザイン科目

「KGキャリア入門」

入学後、学生生活をどのように過ごすのかを考えるきっかけとなるよう、各分野で活躍される様々な職業の卒業生と講師との対談形式で展開されるオンデマンド科目。キャリア形成に必要な価値観への気づきを促し、「関学で学ぶ」意味を考えることを目的としています。

AI活用人材育成科目

今後の社会で益々必要とされるAI活用人材 (AIやデータサイエンス関連の知識を持ち、それらを活用して現実の諸問題を解決できる能力を有する人材)を育成します。文系・理系関係なく、AIやプログラミング等に関する特別な知識やスキルがなくても履修できます。

基盤・学際科目

人権教育科目

“Mastery for Service”を体現する世界市民の育成を目的とする本学にとって、その目的(ミッション)と深く関わる、人権が保障される社会に貢献できる人材の養成を目的として開講しています。

基盤・学際科目

「原発問題特別演習(福島)」

東日本大震災で大きく変わった福島で、福島第一原発の視察等、現場に触れることで、自分たちが復興にどのように関わるか、これからのエネルギー問題をどのように捉えるかなどを考えます。

ライフデザイン科目

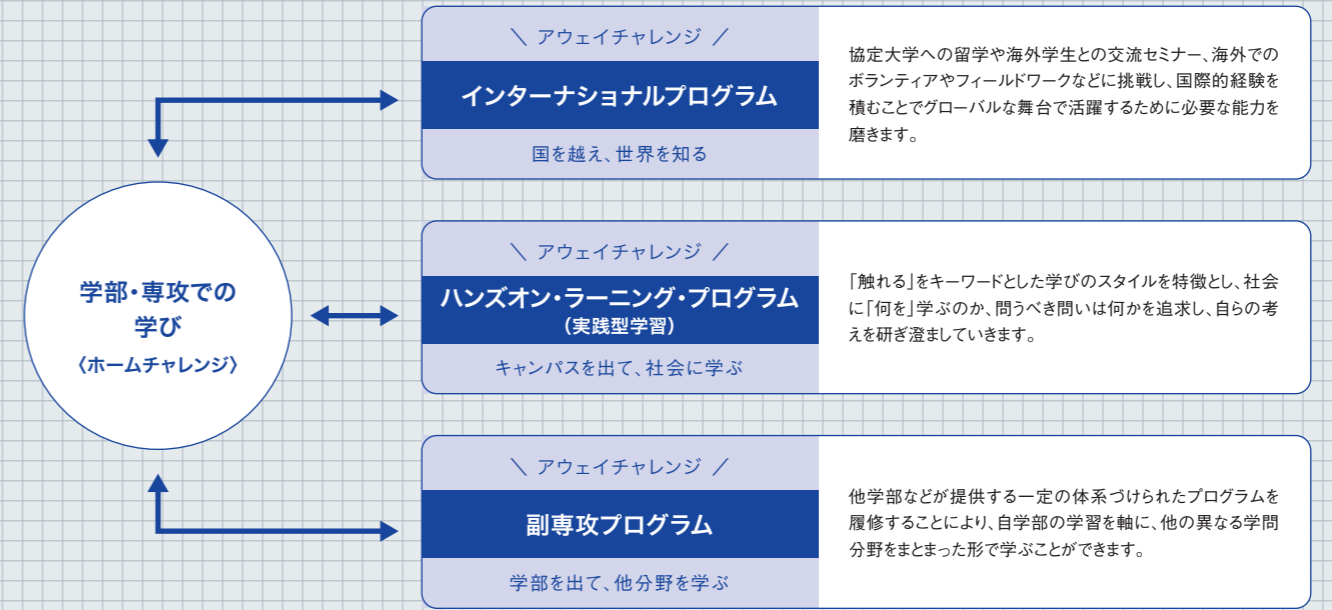
「キャリアゼミ」

社会の第一線で活躍する卒業生やビジネスパーソンを講師に迎え、講義やグループワークなどを通して、将来のキャリアについて考えを深めるとともに、社会で活躍するために必要な能力や思考法を、実践的に鍛えていきます。

学びの幅が広がる、
関学ならではの
ユニークなプログラム

ダブルチャレンジ制度

所属する学部や専攻での学び(ホームチャレンジ)に加えて、もう1つの学び(アウェイチャレンジ)に挑戦する制度です。アウェイチャレンジには3つのプログラムがあり、これらを通して、グローバル社会で活躍するために必要な「主体性」「タフネス」「多様性への理解」を高めます。



2つの学問領域を体系的に学べる 複数分野専攻制

関西学院大学が提供している「複数分野専攻制 (Multidisciplinary Studies: 略称MS)」は、自学部の学びに加えて、他学部・センターが提供する専門科目群を履修するプログラムです。これより、自学部の専門分野を軸にしなが、他学部等の専門性を身につけることができ、より幅広い知識の獲得をめざせます。2年次から卒業までの期間に概ね30~40単位の要件科目を修得することでMSプログラム修了となり、MSプログラム修了者には、卒業時に修了証書が授与されます。

最短4年間で2つの学位を取得できる 「マルチプル・ディグリー」制度への挑戦も

MS履修者には、「マルチプル・ディグリー」制度(略称MD)を利用した2学部卒業および2つの学位の取得への機会も開かれています。MS履修者は原則2年次から2つ目の学部科目の履修を始めますが、早期卒業制度を設けている学部の学生は、一定の要件を満たせば、所属学部の早期卒業(3年次卒業)が可能です。3年次卒業と同時に、2つ目の学部の4年次に編入し、その学部における卒業に必要な要件を満たせば、最短4年間で2つの学位を取得できます。なお、早期卒業制度は社会・法・経済・商・人間福祉・国際学部生が対象となり、4年次編入制度は神・文・社会・法・経済・商・国際学部の7学部で実施しています。

保護者のための「教育のしくみ」解説

Kwansei コンピテンシー、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー

大学では、全ての学生が卒業時に学部の区別なく共通して身につけておくべき知識・能力・資質である「Kwansei コンピテンシー」を定めています。さらに、各学部では、Kwansei コンピテンシーを念頭に置いて、各学部の具体的な人材育成目標であるディプロマ・ポリシー (DP=学位授与の方針) およびカリキュラム・ポリシー (CP=教育課程の編成・実施の方針) を定めています。いずれも本学のホームページで公表しています。

カリキュラムのしくみ

関西学院大学のカリキュラムは、基本的に学部固有の専門科目群と広義の教養科目群とで編成されています(学部によっては前者を「専門教育科目」、後者を「総合教育科目」と区分しています)。学部固有の専門科目群は、学部・学科ごとの専門知識を深め、自らの専攻領域を追究するための科目で、それぞれ学部・学科ごとに体系が異なります。一方、広義の教養科目群は、幅広い知識、総合的な判断力、独創性、そして豊かな人格を養うための科目で、専門教育へスムーズに進んで行けるように様々な工夫が盛り込まれています。

成績評価制度

学生の多面的な能力を評価するために、定期試験のみの成績評価ではなく、授業中の討論、発表、レポート等を含めた、より総合的な成績評価制度になっています。成績証明書には素点に応じてS、A⁺、A、B⁺、B、C⁺、Cの7段階で表記され、きめ細かな成績評価ができるようになっています。開講する科目の授業概要、各回ごとの授業内容、成績評価方法などを記載したシラバスを本学ホームページに公開しています。また、学生による授業調査を実施し、授業内容の充実・向上に資しています。

GPA(Grade Point Average)制度

この制度は、学生が履修した各科目の成績評価に対して、一定のGP(Grade Point)を与え、その合計の加重平均をGPAとして提示する成績評価方法です。この制度を通じて、学生が自己の履修を管理し、学習成果がどのレベルに位置するかを把握し、勉学意欲を高めることが期待されます。GPAは成績表や成績証明書に記載されます。また、GPAに基づく成績優秀者については、学期ごとに掲示し、顕彰します。特に、卒業時に4年間のGPA上位5%の者に対しては学長からの賞状を授与しています。



資格取得



講義や専門の対策講座など、万全のサポート体制を実現

各学部で展開される「教職課程」をはじめ、博物館学芸員などの教育課程を設置しているほか、専門職の資格取得や試験合格を全面的にバックアップする「エクステンションプログラム」も開講し万全の体制でキャリアアップを力強く支援します。

教職課程

高い専門性と人間性を備えた総合大学ならではの学びを展開し、毎年約200人が教員として巣立っています。

教員養成に利点となる、 関西学院のフィールド

関西学院大学なら、多彩なカリキュラムや豊富なプログラムを広く履修できるうえ、他学部の様々な価値観をもつ学生との交流も深まります。この総合大学ならではの利点を最大限に活かし、広い知識と視野を元に専門力を育成することにより、高度な専門性と豊かな人間性・社会性を備えた、現代の教育現場のニーズに応えることのできる高い資質と能力を持った教員を養成します。

幼稚園・小学校・中学校・高等学校・ 特別支援学校の教員免許が得られる

教員免許状の取得をめざすのが教職課程での学びです。内容は、発達・学習の理論と実際、子どもの人間形成や教職の専門性に関わる教育諸科学全般におよびます。その集大成として「教育実習」で教育の現場を体験、所定単位を修得し、必要な条件を満たせば、免許状が授与されます。さらに実際に教壇に立つためには、各地方自治体が実施する教員採用候補者選考試験(採用試験)や、私立の場合は各学校などが実施する選考に合格しなければなりません。関学からは毎年約200人が教員として巣立ち、約3,000人が現職教員として活躍しています。

教員免許状や各種資格取得を 計画的にバックアップ

■ 教職教育研究センター

中学校・高等学校の教職課程を支援し、教員免許状の取得をきめ細かくサポートしています。毎年4月上旬の新生を対象とした説明会や、各学年に合わせた計画的な科目履修について指導し、最終年度の教育実習へと導きます。

■ 西宮聖和キャンパス実習支援室

教育学部の実習生、実習担当教員、実習先との橋渡しの役割を担い、学生をサポートしています。

関西学院大学で取得できる教育職員免許状の種類と教科 (2022年度入学生)

学部 学科	免許状の種類と教科
神学部	中学校1種 宗教 / 高等学校1種 宗教
	高等学校1種 公民
文学部	文化歴史学科 中学校1種 社会 / 高等学校1種 地理歴史 公民
	総合心理科学科 高等学校1種 公民
	文学言語学科 中学校1種 国語 / 高等学校1種 国語 中学校1種 英語 / 高等学校1種 英語 中学校1種 フランス語 / 高等学校1種 フランス語 中学校1種 ドイツ語 / 高等学校1種 ドイツ語
社会学部	社会学科 中学校1種 社会 / 高等学校1種 地理歴史 公民
	法律学科 中学校1種 社会 / 高等学校1種 地理歴史 公民
法学部	政治学科 中学校1種 社会 / 高等学校1種 地理歴史 公民 中学校1種 英語 / 高等学校1種 英語
	経済学部 中学校1種 社会 / 高等学校1種 地理歴史 公民 中学校1種 英語 / 高等学校1種 英語
商学部	高等学校1種 商業
	中学校1種 社会 / 高等学校1種 地理歴史 公民 中学校1種 英語 / 高等学校1種 英語
総合政策学部	総合政策学科 中学校1種 社会 / 高等学校1種 公民 中学校1種 英語 / 高等学校1種 英語
	メディア情報学科 高等学校1種 情報
	都市政策学科 中学校1種 社会 / 高等学校1種 公民
	国際政策学科 中学校1種 社会 / 高等学校1種 公民
人間福祉学部	社会起業学科 高等学校1種 公民
	人間科学科 中学校1種 保健体育 / 高等学校1種 保健体育
教育学部*1	幼稚園1種 / 小学校1種
	教育学科 中学校1種 社会 / 高等学校1種 地理歴史 公民 中学校1種 英語 / 高等学校1種 英語 特別支援学校1種 知・肢・病
国際学部	国際学科 中学校1種 英語 / 高等学校1種 英語
	数理科学科 中学校1種 数学 / 高等学校1種 数学
理学部	物理・宇宙学科 中学校1種 理科 / 高等学校1種 理科
	化学科 中学校1種 理科 / 高等学校1種 理科
	物質工学課程 中学校1種 理科 / 高等学校1種 理科
工学部	電気電子応用工学課程 中学校1種 理科 / 高等学校1種 理科
	情報工学課程 中学校1種 数学 / 高等学校1種 数学 高等学校1種 情報
	知能・機械工学課程 中学校1種 数学 / 高等学校1種 数学
生命環境学部	生命科学科 中学校1種 理科 / 高等学校1種 理科
	生命医科学科 中学校1種 理科 / 高等学校1種 理科
	環境応用化学科 中学校1種 理科 / 高等学校1種 理科

*1 取得できる免許はコースによって異なります。

「資格取得」お問い合わせ先

教職教育研究センター(教職課程)

関学 教職

学部の課程で取得できる専門資格・受験資格

認定心理士(心理調査)	博物館学芸員	国際バカロレア(IB)教員
<p>心理学に基づく、実験・調査を計画・実施する技能を持つ</p> <p>心理学の基礎的な知識を習得した人に与えられる「認定心理士」に加え、心理調査の計画を立て実施することができる技術を習得した人に与えられる、より専門性の高い資格です。公益社団法人日本心理学会が認定します。文学部・社会学部で、資格取得に必要な科目を開講。所定の科目を履修し、申請手続きを行えば、取得することが可能です。</p>	<p>美術館や資料館などの企画・運営を手がける</p> <p>美術館、資料館、宝物館、水族館、動物園、植物園を含む博物館で、資料の収集や保管、展示や調査研究などを行う専門職です。求められるのは、博物館を社会教育の場として有効に機能させられる高い能力です。博物館法施行規則に沿って本学が設定した「博物館実習」などの科目を履修すれば、各種学芸員として採用されるための博物館関係科目単位修得証明書、または学芸員資格証明書が得られます。</p>	<p>IBを通して、世界に貢献できる若者の育成を学ぶ</p> <p>国際バカロレア(IB:International Baccalaureate)は、国際バカロレア機構(IBO)[本部ジュネーブ]が提供する3歳から19歳までの学生を対象にした国際的な教育プログラムです。世界では現在、159以上の国・地域で約5,500校がIBの認定を受けています(2022年5月現在)。日本国内では、文部科学省が国際バカロレア(IB)認定校等を200校に増加させる計画を立てています。本学ではディプロマプログラム(DP:16~19歳を対象としたプログラム)を担当するIB教員を養成するプログラムを2019年度から開講しています。</p>
学校図書館司書教諭	社会調査士	社会福祉士・精神保健福祉士
<p>図書館から教育活動を推進する</p> <p>小学校・中学校・高等学校で、学校図書館における学習活動や読書活動を専門的に推進する教員に必要な資格です。教育職員免許状を有し、「学校経営と学校図書館」など5科目10単位を履修したうえで、所定の手続きをとることで取得可能になります。図書館利用を通じて、子どもたちの学びを豊かにさせるほか、今後は情報活用能力の育成を視野に入れた教育活動の展開も期待されています。</p>	<p>情報社会をリードする分析力を身につける</p> <p>社会調査に欠かせない「データ収集・分析のプロフェッショナル」に与えられる社会調査協会認定資格です。社会学部で資格取得に必要な科目を開講しており、所定の科目を履修し、申請手続きをすることで取得できます。</p>	<p>福祉社会を支えるスペシャリストをめざして</p> <p>様々な障がいや環境上の理由により日常生活に支障がある人の相談や援助をする社会福祉士、こころや精神面に問題を抱えた人を支援する精神保健福祉士。人間福祉学部社会福祉学科では、所定の科目の単位を修得することにより上記国家試験の受験資格を得ることができます。ただし、両方の資格を取得するには4年以上かかる場合があります。</p>

関西学院での学びを通じて挑戦できる専門資格・受験資格

裁判官・検察官・弁護士	公認会計士・税理士	TOEIC® L & R/TOEFL® テスト
<p>難関の司法試験を突破して法曹界へ</p> <p>2006年からスタートした新制度による司法試験は、法科大学院(ロースクール)修了者と予備試験(2011年開始)合格者を対象に行われます。法科大学院開設以降に実施された司法試験において、本学からこれまで372人が合格しました。</p>	<p>各界で活躍する財務のプロをめざして</p> <p>公認会計士は、財務書類等の信頼性を確保し、会社等の公正な事業活動、投資者及び債権者の保護等を図り、経済の健全な発展に寄与することを使命とする監査および会計の専門家です。税理士は、申告納税制度の理念に沿って、納税義務者の信頼に応え、租税に関する法令に規定された納税義務の適正な実現を図ることを使命とする税務に関する専門家です。</p>	<p>実社会に活かせる英語能力の判定指針</p> <p>TOEIC®L&Rは英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストで、多くの企業がTOEIC®L&Rのスコアを採用や昇任、海外派遣の際に利用します。TOEFL®テストは、英語を母国語としない人で、北米を中心に海外の大学への留学を希望する人の英語力を測るテストです。</p>
<p>関西学院では2004年に専門職大学院司法研究科を開校。基礎から発展へと段階的に実力を伸ばせるカリキュラムを備えています。専任教員には研究者教員と第一線で活躍する弁護士ら実務家教員により、理論と実務が融合した授業を展開。OB・OG法律家による学修支援、シミュレーション教育などを通じて人権感覚豊かな市民法曹を養成しています。また法学部では、より高度な専門的学修のニーズに応えた「特修コース」を開校しています。本コースに設置する「法曹養成連携プログラム」では、司法研究科と連携するカリキュラムにより、大学入学後最短5年での司法試験合格をめざします。</p>	<p>関西学院では商学部にて「会計コース」を設けるなど、難関の国家資格をカリキュラム面でも支援しています。また専門職大学院経営戦略研究アカウンティングスクール修了者は、公認会計士において短答式試験4科目のうち3科目が免除されます。</p>	<p>関西学院では、言語教育研究センターが少人数制の英語インテンシブ・プログラムを提供し、英語学習を支援。ネイティブ教員によるオールイングリッシュの授業で「聞く・話す・読む・書く」の4技能を向上させます。また同センター視聴覚室では、TOEIC®L&RやTOEFL®テスト等の対策資料や、フランス語やドイツ語など、英語以外の言語に関する各種視聴覚資料の利用・貸し出しも行い、学生の言語学習をしっかりとサポートしています。そのほか、TOEIC®L&Rのスコア向上をめざすエクステンションプログラムなど、課外講座も数多く実施しています。</p>
<p>大学別合格者は全国トップクラス</p> <p>超難関の公認会計士試験では全国の大学でもトップレベルの合格者を輩出。過去10年間で7回、ベスト10にランクイン。全国トップクラスの実績を誇ります。</p>		

エクステンションプログラム

多くの学生が受講できる 平日の夕方や土曜日も開講

「学生のために何ができるか、何をすべきか」に重点を置いているエクステンションプログラム。単なる資格取得ではなく、大学教育の一環として、正課授業との相乗効果を視野に入れて講座内容を審査しています。一般的な受講料よりも安く、様々な授業形態でキャンパス内で学ぶことができます。

キャンパス内で学べる多様な資格取得・就職支援講座一覧

- 国家公務員一般職・地方上級公務員試験対策講座
- 証券アナリスト基礎講座
- 教養型公務員試験対策講座
- 外務省専門職員採用試験対策講座
- 日商簿記3級講座
- 日商簿記2級講座
- 公認会計士入門講座
- 税理士入門講座
- 3級FP技能士講座
- 2級FP技能士講座
- 証券外務員一種資格試験対策講座
- 宅地建物取引士講座
- 行政書士試験対策講座
- 通関士試験対策講座
- 総合旅行業務取扱管理者試験対策講座
- 中小企業診断士入門講座
- 社会福祉士国家試験対策講座
- TOEFL ITP®テスト対策講座
- TOEFL iBT®テスト対策講座
- 英検®準1級対策講座
- IELTSテスト対策講座
- TOEIC®L&R TEST対策講座
- TOEIC®L&R IPテスト
- 就職支援・ビジネスマナー基礎講座
- 就職支援・日経新聞の読み方講座
- Microsoft使い方講座
- MOS試験対策講座
- ITパスポート試験対策講座



学生生活を支える施設



安心をもたらす、充実のサポート

大学寮と下宿についてはレジデンスセンターにご相談ください。ワンルームマンションは物件数も多く大学生協でも積極的に斡旋しています。さらに、健康診断なども受けられる保健館や、ひとり暮らしで不安な気持ちをケアする総合支援センター学生支援相談室(以下、学生支援相談室)など、学生の生活に寄り添う幅広いサポートを行っています。

学生支援相談室

学生生活上の様々な悩みや問題について、カウンセラーが個別に相談に応じています。学生に関するご家族のご相談にも対応しております。なお、相談内容の秘密は厳守しています。

学生支援相談室 開室時間		
西宮上ヶ原キャンパス 学生サービスセンター3階	神戸三田キャンパス(分室) アカデミックコモンズ2階	西宮聖和キャンパス(分室) 2号館1階
[曜日]月～金 [時間]8:50～16:50(11:30～12:30は閉室) [TEL]0798-54-6114	[曜日]月～金 [時間]9:00～17:00(11:30～12:30は閉室) [TEL]079-565-9043	[曜日]月～金 [時間]8:50～16:50(11:30～12:30は閉室) ※水曜日8:50～11:30 [TEL]0798-52-4321

こんなときは学生支援相談室へ

大学には入ったけれど、居場所が見つからない

- 何をしたらいいかわからない
- 授業に出る気がしない
- クラブ・サークルを迷っている
- 人と上手くつきあえない
- 他人の目が気になる
- なんとなく体の調子が悪い

疑問・質問にお答えします。必要に応じて学内外諸機関をご紹介します。

なんでも法律相談	本学出身の弁護士に気軽に学生生活上のトラブルなどを相談できます。実施日が決定しましたら大学のポータルサイトでお知らせします。
性格テスト	学生支援相談室では、必要に応じて性格テストを実施しています。結果は、カウンセラーが個人面談を行い、丁寧にお伝えします。
フリールーム	各キャンパスの学生支援相談室内には、本を読んだり、休憩したり、自由に活用できる場所を設けています。

下宿

下宿の内容と家賃について

レジデンスセンターおよび大学生協では、下宿と呼ばれる学生アパートや貸間を中心に紹介を行っています。部屋は個人で専有でき、キッチンや風呂、トイレは共同使用となるものが中心です。部屋の大きさは6～8畳が大半で、家賃は2万円～3万円台が中心となります。その他に、ワンルームタイプの物件もあり、部屋にはバス・トイレ、ミニキッチンも付いています。家賃は4万円台が中心です。また、大学生協では、ワンルームマンションも紹介しています。家賃は4万円台～6万円以上まであります。

1カ月の生活費について

レジデンスセンターで紹介している物件に入居した場合、家賃、光熱水費等で5万円前後必要となります。その他、食費が約3万円、携帯電話代が約5千円、交際娯楽費が約2万円、交通費が約8千円とすると、11万円前後が平均的な生活費とお伝えしています。

寮

寮の種類と概要

大学の寮として、以下の通り7つの寮を運営しています。全ての寮において、寮生が共同生活を通じ自律性・協調性・積極性・国際性を養えるよう、それぞれの特色を生かした運営がなされています。

	定員	居住スタイル	トイレ・風呂(シャワー)・キッチン
啓明寮	63名	男子寮 (全室個室)	寮ごとに全員で共用
静修寮	38名		
成全寮	44名		
清風寮	60名	女子寮	5名で共用
聖和寮	86名	ワンルームタイプ(寮食があるためキッチンなし)	ワンルームタイプ
有光寮*	83名	男女混住寮	各フロア寮生全員で共用
レジデンスV*	72名	全室個室	4名で共用

*有光寮及びレジデンスVについては、主な居住学生は留學生であるが、レジデント・アシスタント(RA)と呼ばれる、留學生の生活サポートや学生間の交流促進の役割を担う関学大生が在寮する。

保健館

学生たちの健康管理を重視し、大学の保健管理施設としては日本でトップレベルの規模と内容をもつ「保健館」を設置。健康な学生生活を過ごすための健康診断(定期健康診断、クラブ健診など)や保健指導、予防接種、健康相談、各種健康診断書の発行などを行っています。また、診療所として、西宮上ヶ原キャンパスでは内科のほか精神科・心療内科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科など各科の診療を行っています。神戸三田キャンパスでは、内科、精神科・心療内科の診療、専門医への紹介などを行います。また、西宮聖和キャンパスでは医師による健康相談があります。診療時間外は看護師が応急対応や各種相談に応じています。

診療スケジュール

学院のホームページでご確認ください。

※健康保険証(下宿生・寮生は通隔地用の健康保険証)を提示してください。保険証をお忘れの場合はいったん金額支払っていただきます。



相談窓口



様々なケースについて、気軽に相談できるよう、下記窓口を設けています。ただし、原則として、電話での相談は受け付けていません。何かありましたら、指定の取扱窓口へ行くようご本人にご指示ください。

こんな場合は		西宮上ヶ原キャンパス	神戸三田キャンパス	西宮聖和キャンパス	
試験・授業	授業関係・時間割・休講・レポートなどについて	kwicおよび所属学部掲示板			
	ゼミで合宿や旅行をするとき				
	定期試験および追試験について				
学籍	休学・退学・復学・再入学・編入学	所属学部事務室			
	転学部・転科				
	住所・電話番号変更(本人・保証人)	kwic			
	保証人の変更	所属学部事務室			
	改姓名				
証明書	証明書発行機設置場所	・学生サービスセンター ・大学図書館・G号館	Ⅶ号館(1階)	1号館(1階)	
	証明書発行機稼働時間	月～金 8:50～16:50	月～金 9:00～17:00	月～金 8:50～16:50	
	在学証明書、成績証明書、成績・卒業(修了)見込証明書(就職用)、教員免許状取得見込証明書(和文のみ)、健康診断証明書	証明書発行機にて発行 コンビニエンスストアで発行可能な証明書についてはkwicで確認してください。			
	学生証再交付願	証明書発行機→学生課(学生サービスセンター1階)	証明書発行機→神戸三田キャンパス事務室(Ⅶ号館1階)	証明書発行機→西宮聖和キャンパス事務室教育学部担当(1号館1階)	
	学割証	証明書発行機にて発行			
	通学証明書、在学確認票・通学定期券発行控の再交付願	学生課(学生サービスセンター1階)	神戸三田キャンパス事務室(Ⅶ号館1階)	西宮聖和キャンパス事務室教育学部担当(1号館1階)	
	団体旅行割引証明書	ゼミ	所属学部事務室		
		課外活動	スポーツ振興・統括課(総合体育館1階) 学生課(学生サービスセンター1階)	神戸三田キャンパス事務室(Ⅶ号館1階)	西宮聖和キャンパス事務室キャンパス担当(1号館2階)
	学費が期日までに納められないとき	所属学部事務室			
	奨学金を希望するとき	学生課(学生サービスセンター1階) または所属学部事務室	所属学部事務室	西宮聖和キャンパス事務室教育学部担当(1号館1階)	
不測の事態でお金が急に必要になったとき	学生課(学生サービスセンター1階)	神戸三田キャンパス事務室(Ⅶ号館1階)	西宮聖和キャンパス事務室キャンパス担当(1号館2階)		
アルバイトをしたい	kwicで紹介				
訪問販売等でトラブルにあったとき	学生課(学生サービスセンター1階) または所属学部事務室	神戸三田キャンパス事務室(Ⅶ号館1階)	西宮聖和キャンパス事務室キャンパス担当(1号館2階)		
下宿について	レジデンスセンター(G号館1階) 関学生協学生住宅部(第4別館1階)	関学生協Toy Box(第一厚生棟2階)	上ヶ原キャンパスレジデンスセンター-(G号館1階) 上ヶ原キャンパス関学生協学生住宅部(第4別館1階)		
物を遺失・拾得したとき	最寄りの建物の事務室				
盗難にあったとき	最寄りの建物の事務室				
学内および課外活動でケガをしたとき(保険について)	学生課(学生サービスセンター1階)	神戸三田キャンパス事務室(Ⅶ号館1階)	西宮聖和キャンパス事務室キャンパス担当(1号館2階)		
学内でATMを利用するとき	ゆうちょ銀行、三井住友銀行(学生会館旧館前) キャッシュサービスコーナー	ゆうちょ銀行、三井住友銀行(I号館キャッシュサービスコーナー)	ATMの設置なし		
悩んでいるとき(心理・生活・修学相談)	総合支援センター学生支援相談室(学生サービスセンター3階)	総合支援センター分室学生支援相談室(アカデミックコモンズ2階)	総合支援センター分室学生支援相談室(2号館1階)		
チャトルバスを利用したいとき	事前に利用券(1枚400円)を購入する必要あり 販売場所/<西宮上ヶ原キャンパス>関学生協フォーラム店、中央講堂店、<神戸三田キャンパス>関学生協Toy Box、Colorful Box				
課外活動	課外活動団体が合宿や旅行をするとき	【体育会および応援団総部傘下団体】 スポーツ振興・統括課(総合体育館1階)	神戸三田キャンパス事務室(Ⅶ号館1階)	西宮聖和キャンパス事務室キャンパス担当(1号館2階)	
	課外活動団体が催し物をするとき	【上記以外の課外活動団体】 学生課(学生サービスセンター1階)			
	課外活動中に事故が発生したとき	学生課(学生サービスセンター1階)			
	登録団体を結成したいとき	学生課(学生サービスセンター1階)			
自治会傘下団体が合宿や旅行をするとき	所属学部事務室				
ポスター・立看板について	各建物の事務室				
その他	留学したい	国際教育・協力センター(G号館1階)	国際教育・協力センター(アカデミックコモンズ2階事務室)	所属学部事務室	
	大学に対して意見したい	C.O.D.BOX			
	障がいや病気により修学支援が必要とき	総合支援センターキャンパス自立支援室(学生サービスセンター1階)	総合支援センターキャンパス自立支援室(Ⅶ号館1階)	※コーディネーターが常駐しておりませんので事前に西宮上ヶ原キャンパスまでご連絡ください。	
	教職について	教職教育研究センター(大学院1号館1階)	教職教育研究センター(Ⅶ号館1階)	西宮聖和キャンパス事務室教育学部担当(1号館1階)	
	就職について	キャリアセンター(学生サービスセンター2階)	キャリアセンター(Ⅶ号館1階)	キャリアセンター分室(5号館1階)	
	卒業アルバムについて	関学生協フォーラム店総合窓口(学生会館新館1階)			

掲示・kwicに注意

大学における学生への連絡・通知は掲示およびkwic(ポータルサイト)によることを原則としています。掲示・kwicを見なかったという理由で責任を逃れることはできません。確認不足による不都合や不利益をまねかないよう、登校時には必ず掲示板を、また定期的にkwicを確認するようご指導ください。

主な掲示内容
定期試験/授業/履修登録/
教育実習/奨学金/就職/
学生呼び出し/各種行事案内 など

大学寮・下宿等に関するお問い合わせ先

レジデンスセンター

関学 レジデンスセンター



奨学金



相互扶助の精神から生まれた全国有数の奨学金制度

関西学院大学では、独自の奨学金制度を多彩に設けており、全国の大学と比べても充実しています。奨学金の種類や受給資格については下記のとおり。学費の援助を必要とする学生はもちろん、勉学やスポーツ・文化活動で顕著な業績を修めた学生を強力に支援します。

奨学金の出願から採用まで

奨学金出願希望者に対して「奨学金出願説明会」を実施していますので、希望者は必ず出席するようにしてください。その場で「願書」をはじめ必要書類一式を配布するほか、出願に関する心構えや記入上の注意事項などについても説明します。「願書」は説明会に出席した希望者本人にしか配布しませんので、日程に十分注意してください。

奨学金の出願から採用までの流れ

奨学金の種類	日本学生支援機構奨学金	関西学院大学支給奨学金
1. 出願説明会	4月上旬	8月下旬(kwic掲載)
2. 出願・面接	4月中旬	9月初旬
3. 選考	5~6月	10月下旬
4. 推薦	6月下旬	
5. 採用決定	7月上旬	11月中旬
6. 交付	7月上旬	12月上旬

※日本学生支援機構の貸与奨学金については採用決定後返還誓約書の提出が必要で(8月中旬)

その他の奨学金

民間育英団体・地方自治体の奨学金もあります。下表の団体の奨学金(全て支給、返還不要)は、学内選考を経たうえで各財団に推薦します。このほかの団体の奨学金(支給または貸与)については、募集があり次第掲示で通知します。

民間育英団体の奨学金 2022年度実績

団体名	種別	交付月額	学内奨学生数	2022年度採用者数
日本証券奨学財団	支給	45,000~55,000円	3	0
竹中育英会	〃	80,000円	6	1
木下記念事業団	〃	50,000円	6	2
山村育英会	〃	30,000円	3	1
三菱UFJ信託奨学財団	〃	35,000円	7	2
寺浦奨学会	〃	50,000円	12	2
櫻山奨学財団	〃	40,000円	4	1
小森記念財団	〃	30,000円	4	1
みなと銀行育英会	〃	50,000円	4	2
中西奨学会	〃	45,000円	2	1
三宅正太郎育英会	〃	20,000円	7	2
叡哲奨学会	〃	20,000円	7	1
福岡育英会	〃	33,000円	2	1
三木瀧蔵奨学財団	〃	30,000円	7	2
パル井上財団	〃	25,000円	2	2
戸部眞紀財団	〃	50,000円	4	2
松口奨学会	〃	40,000円	6	1
夢&環境支援	〃			
宮崎記念基金	〃	30,000円	8	2

奨学金受給資格の年取の目安

4人家族(両親、本人、公立高校生)の家庭をモデルにした場合

奨学金の種類	給与所得者	自営業者
関西学院大学 支給奨学金 日本学生支援機構 第一種奨学金	8,040,000円程度	3,960,000円程度
関西学院大学 入学時貸与奨学金 日本学生支援機構第二種奨学金	11,470,000円程度	7,390,000円程度
関西学院大学 利子補給奨学金 ※本学と提携する金融機関の教育ローンを受けることが条件です。	15,000,000円程度	10,000,000円程度

※なお、上記の年取については家族数や家族構成等によってかわってきます。

後援会奨学金のお知らせ

関西学院では、昨今の経済事情を鑑み、家計支持者(後援会会員)の死亡、病気、事故、リストラ、倒産、自然災害等によって生計が困難になった場合に、学生が修学を継続できるよう後援会からの寄付を原資とした後援会奨学金を設置しています。出願は学生ご本人からとなりますが、概要を皆さまにお知らせいたします。なお、中学部、高等部におきましてはそれぞれの部長を通じて援助を行っております。

応募資格	原則として1年以内に上記事由によって生計が困難になった方(採用は原則として1回限り)
奨学金	学費の半額相当か40万円のうち、額の少ない方(採用は原則として1回限り)
願書配布期間	5月(予定)
願書配布場所	学生ポータルサイトkwicで配信

2022年度実績

名称	資格	募集期間	交付時期	返還						
日本学生支援機構奨学金	①第一種奨学金(無利子) [貸与月額]自宅生 2万円・3万円・4万円/5万4千円から希望により選択 自宅外生 2万円・3万円・4万円・5万円~6万4千円から希望により選択 ※最高月額は併用貸与の家計基準に該当する場合のみ選択可能 [期間]最短修業年限の終期まで	新入生4月 在学生3月 (説明会)	7月	借用金額により異なるが、ほぼ13~20年で返還する。						
	②第二種奨学金(有利子) [貸与月額]2万円~12万円(1万円単位) [期間]最短修業年限の終期まで			借用金額により異なるが、ほぼ13~20年で返還する。 ◎利率上限は年3%						
	③給付奨学金 [給付月額]世帯の所得金額に基づく区分(第I~III区分)に応じて通学形態(自宅・自宅外)により定まる。12,800円(自宅通学・第III区分)~75,800円(自宅外通学・第I区分)			返還は不要						
高等教育の修学支援新制度(授業料・入学金の減免)	[年額]世帯の所得金額に基づく区分(第I~III区分)により定まる。 授業料減免:上限約70万円 入学金減免:上限約20万円	新入生4月 在学生3月 (日本学生支援機構給付奨学金と同時)	9月	(ただし、成績不振等により返還が生じる場合もある。)						
関西学院大学支給奨学金	①就学奨励奨学金 [年額] 文系学部*1 300,000円 国際学部 400,000円 人間福祉学部 360,000円 理系学部*2 450,000円 教育学部 400,000円 総合政策学部 400,000円 [期間] 採用年度のみ(1年間)・毎年度出願は可能	学力・人物ともに優秀で学費の援助を必要とする者。	9月	12月	返還は不要					
	②経済支援奨学金 [年額] 文系学部*1 150,000円 国際学部 200,000円 人間福祉学部 180,000円 理系学部*2 220,000円 教育学部 200,000円 総合政策学部 200,000円 [期間] 採用年度のみ(1年間)・毎年度出願は可能					修学の継続をめざしている者で、極めて家計困窮度が高く、学費の援助を必要とする者。				
	③ランバス支給奨学金 [年額] 文系学部*1 300,000円 国際学部 400,000円 人間福祉学部 360,000円 理系学部*2 450,000円 教育学部 400,000円 総合政策学部 400,000円 [期間] 2年次以降も条件を満たせば継続受給可能					受験前に本奨学金に出願し、採用候補者となったうえで一般入学試験および大学入学共通テストを利用する入学試験に合格し、入学手続きを完了した者。	受験前に申請 2年生以降の継続申請 募集は4月	6月	◎入学時貸与奨学生については、初年度のみ全額を入学時貸与奨学金の返還に充当する。	
	④入学時クレスト奨学金 [年額] 文系学部*1 300,000円 国際学部 400,000円 人間福祉学部 360,000円 理系学部*2 450,000円 教育学部 400,000円 総合政策学部 400,000円 [期間] 入学年度のみ(1年間)					スポーツ選抜入学試験および学部特色入学試験に合格し、入学手続きを完了した者で、文化・芸術・スポーツの活動実績が極めて優秀な者。	推薦制 (活動実績に基づいて決定)。応募の必要なし。	通知:2月 交付:7月		
	⑤産学合同育英奨学金 [年額] 文系学部*1 200,000円 国際学部 250,000円 人間福祉学部 240,000円 理工学部 300,000円 教育学部 250,000円 総合政策学部 250,000円 [期間] 採用年度のみ(1年間) ※各学部で最も優秀である者は以下の金額 [年額] 文系学部*1 300,000円 国際学部 400,000円 人間福祉学部 360,000円 理工学部 450,000円 教育学部 400,000円 総合政策学部 400,000円					2年生以上の正規学生で、学業成績が特に優秀で、勉学に熱意を有する者。	推薦制 (学業成績により決定)応募の必要なし。			
	⑥奨励奨学金 [年額] 文系学部*1 300,000円 国際学部 400,000円 人間福祉学部 360,000円 理工学部 450,000円 教育学部 400,000円 総合政策学部 400,000円 [期間] 採用年度のみ(1年間)					2年生以上の正規学生で、正課外活動(文化・芸術・スポーツ・社会貢献活動等)において特に顕著な成果を上げ、かつ人物として優れた者。		通知:5月上旬 交付:7月	返還は不要	
	⑦同窓会奨学金 [年額] 全学部 300,000円 [期間] 採用年度のみ(1年間)					2年生以上の正規学生で、スポーツ、文化、芸術、ボランティア等の正課外活動で顕著な成績を上げ、メディアなどを通じて関西学院の名を広く高めた者。		2月		
	⑧クレスト奨学金 [年額]文系学部*1 200,000円 国際学部 250,000円 人間福祉学部 240,000円 理工学部 300,000円 教育学部 250,000円 総合政策学部 250,000円 [期間]採用年度のみ(1年間)					2年生以上の正規学生で、文化、芸術、スポーツおよび社会貢献活動などの正課外活動において顕著な成果を収めた者。				
	関西学院大学貸与奨学金					①入学時貸与奨学金 [年額]文系学部*1 450,000円 国際学部 600,000円 (但し、文学部総合心理科学科は540,000円) 人間福祉学部 550,000円 理系学部*2 730,000円 教育学部 600,000円 総合政策学部 610,000円 [期間]入学時のみ	本学の入学試験に合格し、入学申込金を完納した者のうち学費の納入が極めて困難な者。	2月	3月	貸与年数の4倍の期間以内に返還 ◎無利子
						②緊急時貸与奨学金 [金額]学費相当額を限度 [期間]採用年度のみ(1年間)	家計などの急変により修学が著しく困難な者。原則、日本学生支援機構奨学金学生であること。	随時	随時	
中谷記念奨学金	[年額]全学部 150,000円 [期間]採用年度のみ(1年間)	体育会および応援団総部に所属する学生で、スポーツ活動等学生活動で優秀な成果を上げ、人物として優れた者であり、かつ経済的援助を必要とする者。	11月	翌年1月	返還は不要					
特別支給奨学金	[年額]全学部・大学院 学費の半額相当か40万円のうち、額の少ない方 [期間]採用年度のみ(1年間)	原則として出願時までの1年以内に家計急変により生計が著しく困難になった方。	5月	7月						
後援会奨学金	[年額]全学部 学費の半額相当か40万円のうち、額の少ない方 [期間]採用年度のみ(1年間)	原則として出願時までの1年以内に家計急変により生計が著しく困難になった方。								

※1:神・文・社会・法・経済・商学部

※2:理・工・生命環境・建築学部(2年生以上は理工学部)

井戸川 射子さん 芥川賞受賞記念

Special Interview

福祉を学び、
物事を深く考える中で
自分が形成されていきました。

関西学院大学に入学された理由と、
入学後に感じた大学への印象について
教えてください。

私にとって関西学院大学は、幼い頃から身近な場所でした。中央芝生で遊んだり、食堂で食事をしたり、思い出がたくさんつまっています。両親が関西学院大学出身だったこともあり、自然と入学したいと思うようになりました。社会学部社会福祉学科を選んだのは高校3年時の祖父の死がきっかけです。亡くなるまで自宅で介護を受けていたのですが、その様子やソーシャルワーカーの方の働きを見て、福祉の重要性を感じ、勉強してみたいと思いました。入学して感じたのは、人のために思って行動する“Mastery for Service”の精神が大学全体に根付いているということ。福祉を学ぶ学科だったこともあり、優しい学生が多かったです。今でも当時の上ヶ原キャンパスの風景は鮮明に思い出せまじ、キャンパスを訪れると戻って来たという感覚を覚えます。やはり母校は特別な場所ですね。

学生生活で特に印象に残っていることを
教えてください。

ゼミで死生学を学んだことです。当時、大好きな祖父の死を自分の中で処理しきれず、死生学を学ぶことで受け止め方が分かるのではないかと考え、藤井先生のゼミを選択。ゼミでは、グリーフケア(何かを失った悲しみの中にある人への支援)や脳死臓器移植など多様なテーマを扱う他のゼミ生の発表を聞いたり、議論を行ったりしました。特に印象に残って



るのは、自分が死ぬと仮定して、紙に書いた大事なものを1つずつ破っていくという授業です。何が自分にとって本当に大切なのか真剣に考える中で、感情が高ぶり泣き出す子もいました。やはりモノやお金は早々に破る学生が多く、私が最後に残したのも家族だったと思います。大学生という生命力に溢れ、死から一番遠いとも言える時期に、仲間とともに死生学に向き合い、考えを深められたのは貴重な経験でした。また、社会福祉士の資格を取るために参加した、児童養護施設での実習も印象深い経験です。施設に1か月半泊まり込み、子どもたちと朝から晩まで共に過ごしま

第168回芥川龍之介賞に関西学院大学社会学部出身の井戸川射子さんが執筆された『この世の喜びよ』が選出されました。受賞を記念し、在学中の思い出や執筆活動などについてお話を伺いました。

した。実習の中で怖かったのがテレビCMの時間。それまで意識したことがありませんでしたが、CMには家族の温かさを前面に押し出すものが多く、施設の子どもの前で、どんな顔をすれば良いのかが分かりませんでした。一方で、皆で夏祭りや旅行に行くなど楽しい思い出もあり、人の優しさに囲まれた経験でもあります。4年間福祉を学び、教員になる過程で色々なことを経験してきたことで自分が作られたと感じます。小説集『ここはとても速い川』は、この児童養護施設での経験が基になっている等、大学生活での経験は現在の執筆活動にも影響を与えています。

Profile

井戸川 射子 Idogawa Iko

2010年、関西学院大学社会学部社会福祉学科卒業。大学卒業後は、兵庫県の高等学校で国語科の教員になる。教員として働きながら執筆活動を始め、2018年に詩集『ユートピア』を私家版にて発行。2019年に中原中也賞を受賞し、青土社より出版する。その後、小説集『ここはとても速い川』(2021,講談社)で野間文芸新人賞を受賞し、2023年に『この世の喜びよ』(2022,講談社)で第168回芥川龍之介賞を受賞。二児の母。



詩から始まった執筆活動。
受賞作は子離れする
未来に向けた予行演習のような
気持ちで書きました。

大学卒業後、教職に就かれたのですね。
執筆活動を始めたきっかけは何ですか。

小学校の頃から作文や小論文を書く機会はありましたが、文章を書くことが特別好きということもなく、在学時も執筆活動に興味はありませんでした。執筆を始めたのは教員になってから。生徒に詩を教えるのが難しく、悩んでいた時に、ある書籍で詩の投稿欄を見つけたことがきっかけです。書いてみれば詩についての理解が深まるかもしれないと考え、投稿してみたところ掲載されて。自分の書いたものが詩なんだと認められ



たことが嬉しく、どんどん詩を書くようになり、2018年には詩集を発売。多くの人に読んでいただけたことは良かったのですが、詩の内容を実体験だと捉えられてしまい、書きづらくなってしまいました。小説を書き始めたのは、小説ならフィクションだと捉えられやすいと考えたからです。

教員として働きながら、子育てをする中でも、
執筆を続けられています。
執筆活動のどのようなところが
やりがいを感じますか。

前提として、執筆活動は私にとって趣味で行ってきたことでした。本を読んだり、書いたりすることが、育児に追われる日々での救いになっていたんです。中でもやりがいを感じるの、物語を完結させる時。物語が終わりに近づくと胸が高鳴ります。もちろん読者の感想が聞けた時や、作品が評価された時も嬉しいです。ただ、私はやりがいや目標は人に求めないようにしています。教員をしていて、学年末に担任していたクラスの子からアルバムを貰ったことがあり、とても嬉しかったのですが、翌年貰えなかったことにショックを受けている自分がいることに気がつきました。人に期待して、その反動で負の感情を抱いてしまうのはよくないことと感じ、この経験から、何事においても自分ができていることを目標にし、自分ができたことを喜ぶようにしています。執筆活動にやりがいを感じる一方で、自分が当事者でない事柄をどこまで描いて良いのかという点には悩むことが多いです。当事者を尊重しつつ、書くことを通して何者にもなれるという小説の面白さを存分に生かすにはどうすれば良いのか。自分の中で葛藤が続いています。受賞作では、子どもが独り立ちをした女性を

描きました。育児をする中で感じるの、子どもは自分にとって非常に近い存在でありながら、必ず遠ざかっていくということ。いつか訪れるその日のための、予行演習のような気持ちで筆を執りました。

皆が笑っていられる社会を
共にめざしましょう。

今後の展望を教えてください。

3月で教員を辞め、執筆活動に専念することにしました。まずは長編小説に挑戦し、様々な人を書きたいです。その後は、詩と小説、どちらかにこだわることなく、その時書きたいことに合わせて執筆しようと考えています。作品を通して届けたいメッセージは変化していくと思いますが、嫌だと感じることに抗うために文章を書くというスタンスは変わりません。書くことを通じて、その時々社会へ訴えかけたいメッセージを発信していきたいと考えています。

関学生にメッセージをお願いします。

様々な人やモノに接し、自分を膨らませてください。私自身、執筆活動をしていて自分の想像力だけでは限界があると感じます。だからこそ、多くの人と関わって話を聞くことや、作品を通して人の考えに触れることが大切です。また、私たちの世代とは異なる考えを持つ、若い世代の皆さんにはどうしても期待してしまうのですが、託しすぎても良くないと考えています。私たちが社会のために努めるので、一緒に皆が笑っている社会をめざしていきましょう。

受賞作 「この世の喜びよ」 あらすじ

ショッピングセンターの喪服売り場で働く女性を二人称の視点で描いた作品です。主人公の「あなた」は社会人と大学生の娘を持つ女性。娘たちが幼い頃、よく一緒に過ごしたショッピングセンターで働く日々の中、「あなた」はフードコートの常連の少女と知り合います。少女との関わり合いの中で、かつての子育ての日に思いを馳せる「あなた」。主人公の感性を繊細に描いた、言葉にならない感情を呼び覚ます小説です。他、「マイホーム」「キャンプ」の二篇を収録。



藤井美和教授からのお祝いメッセージ

井戸川さんが在学時に社会学部のゼミで指導にあたった藤井美和教授(人間福祉学部)にお祝いのコメントをいただきました。

死生学ゼミでのあなたの姿を思い出します。積極的で明るい笑顔、自転車であちこち出沒。一方、とても繊細。友を心配する姿、自身の世界観を大切にしている態度、それを表現しようとする力。あなたの中に動と静を見ました。こうして評価され、世の多くの人に語りかけることができる。それは大きな喜びに違いありません。射子さん(本当は本名で呼びたい!)、おめでとう!ありのままのあなたの道を進んでください。

FAMILY VOICE

家庭から学校、そして社会へ。
新たな世界への扉を開け、
自らの力で飛躍していく子どもと、
その成長に寄り添ってきた家族のストーリー。

母
山田 律子さん

父
山田 智幸さん

学生
山田 里佳子さん

Profile

関西学院大学国際学部で学ぶ、2年生の山田里佳子さん。
山形県で生まれ育ち、地元の山形県立米沢興譲館高等学校を卒業後、
関西での学生生活をスタートさせました。
期待を胸に進学した関西学院大学で待っていたのは、
学業・部活など様々なことに全力でチャレンジできる環境でした。

幼いころから抱いてきた

世界を舞台に学びたいという目標を、
いま関学で実現することができている。

多様性溢れる環境で
仲間と刺激し合える
学びの日々。

実際に授業を受けて感じたのは、多様性が溢れる学びの環境だということ。関西学院大学の国際学部の先生方は、専門や経歴が様々なので、学べる分野の幅がとても広いです。例えば大手商社での勤務経験がある先生から日本とアメリカの経済事情の違いに関する講義を受けた際は、ご自身のビジネスでの経験を用いた解説があり、とても興味深かったです。そして、ともに授業を受ける友人たちも、多様なバックグラウンドをもっています。海外で生まれ育った人もいれば、高校時代からアフリカでの途上国支援に参加している人もいて、その価値観は様々。そんな友人たちとディスカッションをする機会が多くあったため、視野が広がったと感じます。また、異なるバックグラウンドをもつ人に対して、自分の考えを伝えるためにはコミュニケーション力が欠かせません。社会に出て役立つような、人との対話力が磨かれたこともよかったです。



高校での悔しい経験を糧に、
膨らんでいった
国際学への想い。

生まれ育った山形県を飛び出して、関西学院大学に進学しようと思ったのは、国際学部の学びの充実度に魅せられたことが大きく影響しています。国際学を学びたいと考えたのは、小学生の時にマレーシアから来た留学生と交流したことがきっかけです。当時は小学生だったので、英語の知識は浅かったのですが、知っている言葉を駆使して留学生とのコミュニケーションに挑戦。異国の言葉を用いて会話ができたことをうれしく感じると同時に、もっと海外の人と意思疎通ができるようになりたいと思いました。高校では国際学を学べる学科に進学し、留学に向けて仲間たちと準備を重ねていたのですが、コロナ禍で渡航中止に。この悔しい経験から、大学では国際分野の学びがしたいという気持ちがより一層強くなりました。そんな中で見つけたのが、関西学院大学国際学部。先生方の専門分野の幅広さや、学生が主体となって取り組めるプログラムの充実ぶりに、ここでならいろいろなことにチャレンジできると感じました。

◀ PARENTS' VOICE

幼い頃に培われたチャレンジ精神が、大学生活にも生きている。

父:里佳子はどんなことにも興味をもって、調べたり挑戦したりする性格。関西学院大学には学生の挑戦したい気持ちに応えてくれる校風がありますが、そのような環境を活かして大学生活を豊かなものにするには、自ら飛び込んでいく必要があります。幼い頃からたくさんの経験を積んでほしいという思いで、スキーや海水浴、登山など、様々なことに一緒に取り組んだ幼少期が、今の大学での積極的な姿勢に繋がっているのかもしれない。



学生生活のあらゆることを、楽しみながら乗り越えてほしい。

母:関西学院大学は、調べれば調べるほど、素敵な大学だという印象を持ちました。一方で、何か困ったことが起きた時にすぐ駆け付けられる距離ではないので、里佳子が自ら判断して行動することが重要になると感じました。大変なことがあってもそれを苦勞と捉えず、楽しみながら乗り越えられる里佳子なら、いろいろな人との出会いや関わりを通して成長していけるだろうという気持ちで送り出したことを覚えています。

仲間との連携プレイが欠かせない

陸上ホッケーの楽しさに魅了され続けている。

部の運営に携わることで 磨かれた責任感。

私の大学生活を語る上で欠かせないのが、陸上ホッケーです。小学生の頃に競技を始め、中学・高校では陸上ホッケー部に所属。日々プレイに打ち込んでいたのですが、高校3年時はコロナ禍で大会がすべて中止になってしまう事態に。不完全燃焼のまま競技から離れることはできないと思っていた私にとって、学業だけでなく、部活動も盛んな関西学院大学はぴったりでした。

プレイヤーとして競技に取り組みながら、部員たちは部の運営のために、それぞれの役割を

果たしています。私は2年生で会計を担当。就任当時、会計には部費の使い方が、部員たちに明らかにされていないという課題がありました。そこで、何にいくら使ったかを整理して、公開することに。お金を扱うので、責任感が問われる場面もありましたが、とてもいい経験になりました。これからは、最上級学年が務める主務のサポート役である副務を担当します。より一層部に貢献していきたいです。

陸上ホッケーの魅力は、チームメイトとパスを出し合い、シュートまでつなげていく、連携プレイが重視されること。信頼できる仲間たちと、引退まで全力で競技生活を楽しみたいと思います。

PARENTS' VOICE

1つの競技に打ち込み 極めていくことで、 見える景色を楽しんでほしい。

父：幼い頃から取り組んできた陸上ホッケーを、大学でも続けてほしいという思いはありました。私も長年サッカーをしていて、1つの競技に打ち込むことで、その競技の面白さが見えてきたり、人とのつながりが生まれたりすることがあるからです。スポーツ推薦で進学するような、陸上ホッケー中心の生活を送ってきた部員がほとんどという環境でプレイするのは、大変だと思いますが、よく頑張っていると感じます。

充実したキャンパスライフの鍵は

目標を持って挑戦し続けること。

トロント大学への留学は 夢を叶えるための一歩。

現在は、トロント大学への留学に向けて準備を進めています。多文化が共生しているカナダの地に興味があることや、トロント大学の言語学習プログラムがスピーキングを重視したものであることが、留学先選択の決め手になりました。ホストファミリーや現地の学生と積極的に関わることで、トロントの生活や慣習、文化、価値観を体感してきたいと思います。また、英語力の向上にもしっかりと取り組みたいです。1か月間、英語圏の地域に身を置くことで、英語でコミュニケーションを取る上での瞬発力や会話

力を身につけたいと思います。今回の経験を活かし、次はアジアやオセアニアへの留学にもチャレンジし、発展途上国に貢献するという夢に一歩ずつ近づいていきたいです。

素晴らしい学びの環境を 自分の成長につなげていく。

親元を離れて関西の大学に進学することや、陸上ホッケー部での活動、トロントへの留学など、いつも私の挑戦したいことを応援し、支えてくれる両親には感謝しかありません。一生懸命取り組み、1つでも多くものを吸収すること

で、恩返しをしたいです。

関西学院大学には多様な価値観を持った人との出会いや、美しいキャンパス、学生の挑戦に応えてくれる風土があります。そんな整った環境を成長に繋げられるかは自分次第。これからも、やってみたく感じたことには、積極的にチャレンジし、大学生活を全力で楽しみたいと思います。



住む場所が遠く離れていても変わらない家族との絆。

家族への感謝の気持ちを胸に 大学生活を充実させるべく 奮闘する日々。

実際に一人暮らしを経験してみて、改めて両親をはじめとする家族のありがたみを感じています。入学当初は、高校までほとんど家族に頼っていた家事を一人でやることに、かなり苦労しました。勉学、部活動、アルバイト、家事と忙しい大学生活の中で、すべてを自分でこなすには、計画性が必要です。朝に1日の予定を確認した



り、その都度優先順位を考えて行動したり、タイムマネジメント能力が向上したと感じます。

家族とは今でも頻りに連絡を取り合っています。実家で食べた料理の味が恋しくなった時には、レシピを送ってもらうことも。また、父が小学校、母が保育園に勤務しているため、教職課程の授業で課題が出た時は、両親からアドバイスをもらっています。実家に帰省した際の楽しさは、大学生活での出来事を家族に話すこ

と。帰省が近づくと、何度も祖母から電話がかかってきます(笑)。家族も楽しみにしてくれているのが伝わり、うれしい気持ちになります。この春からは妹も関西学院大学に進学することが決まっているので、一緒に大学生活を楽しんでいきたいです。

PARENTS' VOICE

直接会えない中でも続く、家族のコミュニケーション。

母：里佳子とはSNSを通じて、ほぼ毎日のようにメッセージのやりとりをしています。授業や部活、友達のこと…物理的な距離はありますが、日々の出来事を報告してくれるので、安心して見守ることができていますね。教職課程の課題である、指導案づくりについて相談を受けた際には、家族みんなで意見を出し合い、里佳子らしいものになるようアドバイスすることも。反対に、里佳子が妹の大学進学について相談に乗ってくれることもあり、とても助かっています。

魅力溢れる関西学院大学で、自らの成長につながる経験を。

陸上ホッケー部の試合観戦のために山形から出てきた際、チームメンバーの保護者の方々と交流する機会がありました。こうして、子どもが取り組んでいる活動が広がって、家族ぐるみのお付き合いが生まれるのは、素晴らしいことだと思います。里佳子がつないでくれた出会いに感謝したいですし、そんなあたたかいコミュニティが生まれるのも、関西学院大学の魅力の1つなのかもしれません。

就職活動でも、今の里佳子そのまま、失敗することを恐れず突き進んでほしいです。教職免許をとるための授業も履修していますが、必ずしも教員を目指さなくても、資格取得に励むのは、いい自己研鑽になります。地元に戻って山形県の活性化に取り組んでほしいという思いもありますが、今は離れていても、オンラインで簡単につながれる時代です。仕事という形ではなくても、生まれ育った山形県に関わり続けてほしいと思います。

関西学院大学は学生の「学びたい!」「やってみよう!」という思いが叶う、魅力溢れる大学です。里佳子は2年間の大学生活



Message

でいろいろな方と関わったことで、自分とは違う考えを尊重できるようになってきました。周りの人に支えられて、今の自分がいるということを常に忘れない、まさに“Mastery for Service”の精神が身につけてきたのでしょうか。学生の皆さんが、自分を高められる様々な経験を積めることを祈っています。

アドバイスリレー

Advice relay

保護者の皆さまからの疑問に対する
“センパイ保護者”からの回答をご紹介します！

初等部編

Q タブレットなどのメディア使用について、
家庭でのルールがあれば教えてください。

Answer1

夜遅くまで使わないように伝えています。日中
でもメディア使用が多いと感じた場合は、極力体
動かす遊びをするように促しています。

Answer2

必ず宿題が終わってから使用すること、
1日30分までにすることを約束しています。
時間管理は本人に任せています。



Q 家庭学習で子どもの興味を広げるために、
心がけていることはありますか？

Answer1

本屋で好きな本を買ったり、図書館へ行ったり、
様々な本を読むように勧めています。また、博物館
などにも積極的に行くようにしています。

Answer2

辞書や図鑑をすぐ出せる場所に置いて、
分からないことや興味のあることはすぐに
自分で調べられるようにしています。

中学生編

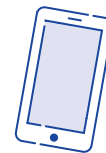
Q スマートフォン(携帯電話)を持つメリットや、
注意していることについて教えてください。

Answer1

家族間での連絡や予定の確認がしやすくなりました。
利用時間や位置情報を管理する機能があり、スマート
フォンの使用を制限できるアプリを利用しています。

Answer2

居場所の把握ができたり、緊急時にすぐに連絡
が取れたりする点が便利です。自室には持って行
かず、リビングで使用するように促しています。



Q 反抗期を迎えた子どもとの接し方について、
アドバイスがあれば教えてください。

Answer1

少し距離をおきながら見守り、子ども自身が話
し始めるまで、待つように心がけています。

Answer2

親が思っている以上に子どもはしっかり考えているので、
自主性を尊重し、大人と同様に接するようにしています。

高校生編

Q 進学や就職などの進路について、
子どもとどのようなこととお話しされていますか？

Answer1

興味のある科目や職業について質問し、それに向けてのビ
ジョンを描くことが大切だと話しています。まずは興味を持て
るものを見つけるよう助言しています。

Answer2

大学で何を学ぶべきか、どうい
う基準で学部を選ぶべきか話
し合っています。

Q 高校生活の中で、経験させてよかったと
感じていることを教えてください。

Answer1

部活動です。体を鍛えるとともに、同級生や先輩
達との交流を通じて人間関係の構築の仕方を
学ぶことができたと思います。

Answer2

プレゼンテーションの機会が多く設けられ
ているカリキュラムを通じて、人前に入る
経験を積めたのが良かったと感じます。



Q 高校生活について、どのような
アドバイスを送っていますか？

Answer1

何でもチャレンジしてみる姿勢を大切に伝えています。
様々なことに取り組む中で、自分が一生懸命でき
ることを見つけてほしいです。

Answer2

多くは口出ししないように心がけ、何か
あれば、その都度必要だと考えるアドバ
イスをするようにしています。



学部・学校・キャンパス紹介

関西学院後援会の会員の皆さまのお子様方が通われる関西学院の各校を一覧で紹介します。
キリスト教主義に基づく教育を受け、スクールモットーである"Mastery for Service"の精神を身につけた
卒業生の皆さまはあらゆる分野でご活躍されています。

関西学院大学 学部 INDEX

神学部

西宮上ヶ原キャンパス

学生数 122名 教員数 12名

学びの特色
創立と共に開設された最も古い歴史ある学部。
キリスト教を切り口に、人間や社会の本質を探ります。

学部長 岩野 祐介
Iwano Yusuke

社会学部

社会学科 西宮上ヶ原キャンパス

学生数 2,668名 教員数 51名

学びの特色
多角的な視点で、現代社会にアプローチします。
日本有数の規模と高い研究成果を誇る学部です。

学部長 島村 恭則
Shimamura Takanori

経済学部

西宮上ヶ原キャンパス

学生数 2,829名 教員数 57名

学びの特色
データ分析を通じて現代社会の課題を解決します。
知識と実践力を養うゼミ活動が魅力です。

学部長 小林 伸生
Kobayashi Nobuo

人間福祉学部

社会福祉学科 / 社会起業学科 / 人間科学科 西宮上ヶ原キャンパス

学生数 1,271名 教員数 42名

学びの特色
変化し続ける社会の課題を解決する力を涵養。
全ての人が幸せに生活できる社会の実現に貢献します。

学部長 武田 丈
Takeda Joe

教育学部

教育学科 [幼児教育学コース / 初等教育学コース / 教育科学コース] 西宮聖和キャンパス

学生数 1,462名 教員数 41名

学びの特色
「子ども理解」を軸とし、「実践力」「教育力」「人間力」が
バランスよく備わった教育者を育成します。

学部長 山本 健治
Yamamoto Kenji

文学部

文化歴史学科 / 総合心理科学科 / 文学言語学科 西宮上ヶ原キャンパス

学生数 3,371名 教員数 72名

学びの特色
人文分野の研究を通じ、人間の本质に迫ります。
少人数制教育で学びを深く追究することが可能です。

学部長 新関 芳生
Niizeki Yoshitaka

法学部

法律学科 / 政治学科 西宮上ヶ原キャンパス

学生数 2,848名 教員数 54名

学びの特色
法・政治を学び、より良い将来を探究する学部。
社会的弱者に目を向ける教育を推進しています。

学部長 山田 真裕
Yamada Masahiro

商学部

西宮上ヶ原キャンパス

学生数 2,707名 教員数 50名

学びの特色
経営に関する高度な知識と技能を養い、
国際的に活躍するビジネスパーソンを育てます。

学部長 広瀬 憲三
Hirose Kenzou

国際学部

国際学科 西宮上ヶ原キャンパス

学生数 1,241名 教員数 44名

学びの特色
学際的な学びを通じ、問題解決能力や多文化共生力など
国際的に活躍するために不可欠なスキルを
多角的に養います。

学部長 宮田 由紀夫
Miyata Yukio

総合政策学部

総合政策学科 / メディア情報学科 / 都市政策学科 / 国際政策学科 神戸三田キャンパス

学生数 2,249名 教員数 48名

学びの特色
データサイエンス教育やフィールドワークを活発に行い
学問の枠にとらわれない、最先端の学びを提供します。

学部長 長峯 純一
Nagamine Junichi

理学部

数理科学科 / 物理・宇宙学科 / 化学科 神戸三田キャンパス

定員数 180名 教員数 39名

学びの特色
3領域で最先端かつ社会に貢献する研究・教育を推進。
宇宙に関する研究の充実度が強みの1つです。

学部長 高橋 功
Takahashi Isao

生命環境学部

生物科学科 / 生命医科学科 / 環境応用化学科 神戸三田キャンパス

定員数 228名 教員数 46名

学びの特色
実験科学とデータサイエンスを用いて、
生命環境分野における現代社会の課題解決に
挑む人材を育成します。

学部長 藤原 伸介
Fujiwara Shinsuke

聖和短期大学

**世界の子どもを幸せにする
実践力を持つ保育者を養成**

少人数による授業、アドバイザー制度
などきめ細かい教育を実施。保育の
現場を意識したカリキュラムを通じて、
専門性と実践力を備えた保育者を育
てます。



関西学院中学部

**キリスト教・読書・英語・体育・
芸術を柱に「感謝・祈り・練達」
を理念とした全人教育を行う**

これからの時代を生きる子どもたちの
ために、確かな基礎力と探究心、思考
力、他者に奉仕する実践力を涵養。
海外交流活動を推進するなどグロー
バル教育にも注力しています。



関西学院千里国際中等部・高等部

**国際色豊かな環境で
最先端の教育活動を展開**

多文化が共生する環境で、「知識と
思いやりを持ち、創造力を駆使して世
界に貢献する個人」を育成します。高
等部では生徒自身が科目を選ぶ時間
割システムを採用。自らの判断で行動
する力を養います。



工学部

物質工学課程 / 電気電子応用工学課程 / 情報工学課程 / 知能・機械工学課程 神戸三田キャンパス

定員数 265名 教員数 39名

学びの特色
持続可能な社会の構築を目的に研究を行っています。
複専攻制度を採用しており、2分野の学修が可能です。

学部長 石浦 菜岐佐
Ishura Nagisa

建築学部

建築学科 神戸三田キャンパス

定員数 132名 教員数 16名


学びの特色
幅広い知識・技術を身につけ、グローバルな視点で、
建築と都市の未来を創造します。

学部長 八木 康夫
Yagi Yasuo

関西学院高等部

**生徒の創造性と自主性を
伸ばし、大学で学ぶための
学問的素地を培う**

大学や社会に必要な学力を育成す
るカリキュラムを展開。キリスト教主
義教育により人間性を磨き、人権教
育や課外活動を通して総合的な人
間力を醸成します。



関西学院初等部

**意思・知性・情操を育む
生きるための心と知恵を学ぶ**

自らの意思を持ち、社会や世界と調
和して生きていくための力を育成しま
す。他学年との交流や国際交流を活
発に行い、「Mastery for Service」
の精神を身につけていきます。

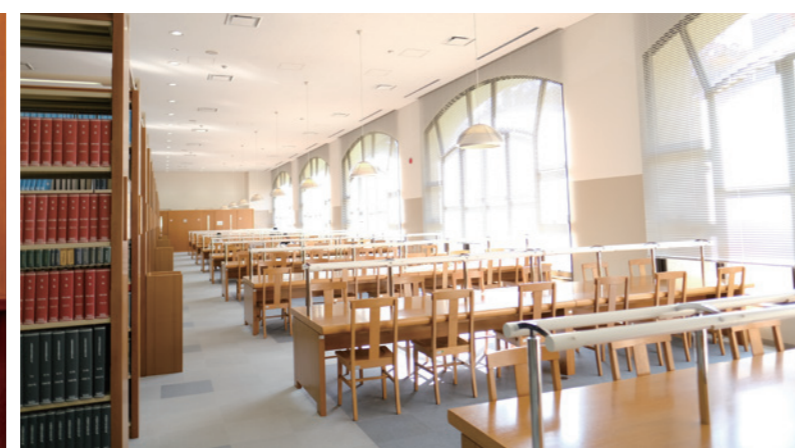
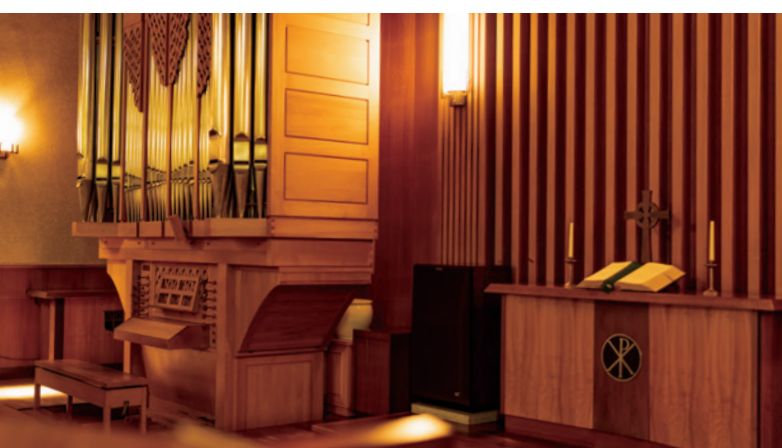
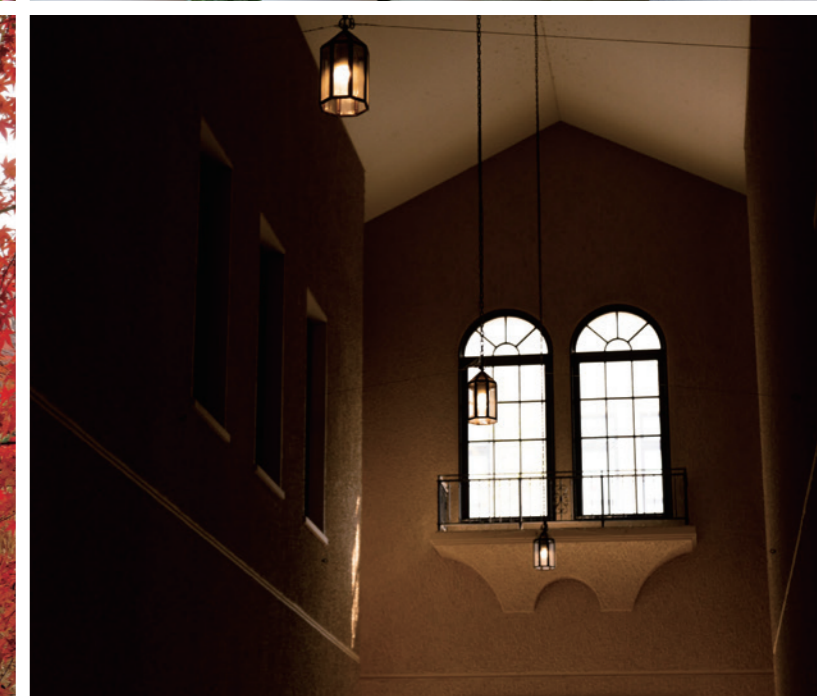


西宮上ヶ原キャンパス (関西学院大学・関西学院高等部・関西学院中学部)

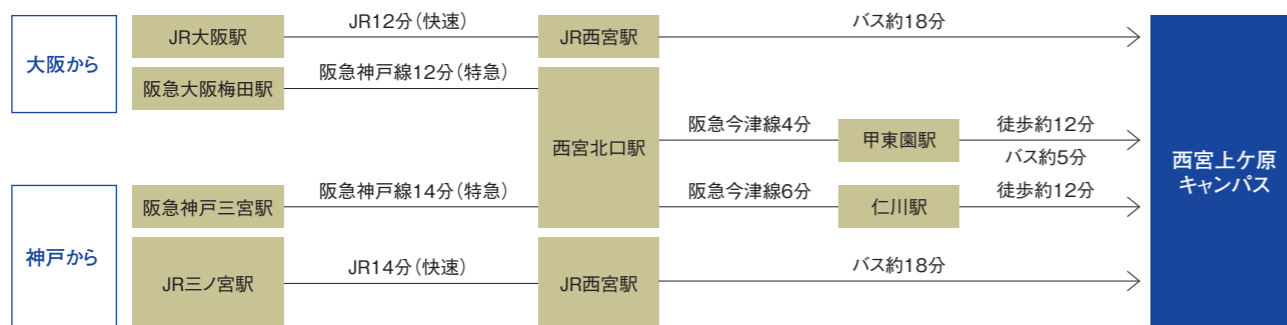
所在地: 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155



NISHINOMIYA
UEGAHARA
CAMPUS



交通アクセス



Welcome to
K.G.Campus!



スマートフォンで右のQRコードを読み取ると
VR360°動画を見ることができます。

バーチャルキャンパスをぜひ体感してください。
※組み立て式VRスコープでの視聴方法については、P8後援会NAVIをご覧ください。

時計台



図書館前
S
B号館前



図書館



高等部
礼拝堂



西宮聖和キャンパス (関西学院大学・聖和短期大学)

所在地: 兵庫県西宮市岡田山7-54



神戸三田キャンパス (関西学院大学)

所在地: 兵庫県三田市学園上ヶ原1番



Welcome to K.G.Campus!

スマートフォンで下のQRコードを読み取るとVR360°動画を見ることができます。バーチャルキャンパスをぜひ体感してください。
※組み立て式VRスコープでの視聴方法については、P8後援会NAVIをご覧ください。

図書館前~1号館前



Welcome to K.G.Campus!

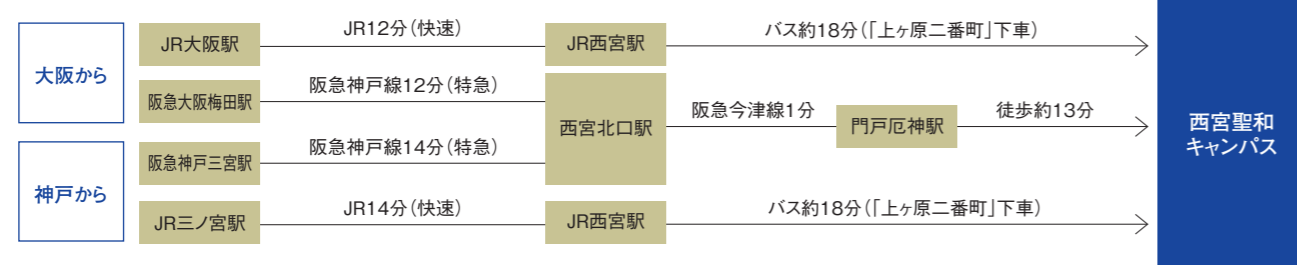
スマートフォンで下のQRコードを読み取るとVR360°動画を見ることができます。バーチャルキャンパスをぜひ体感してください。
※組み立て式VRスコープでの視聴方法については、P8後援会NAVIをご覧ください。

正面アーチ

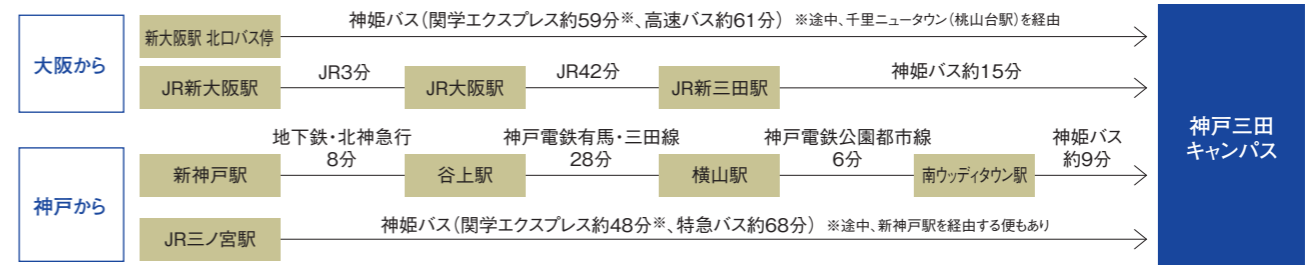
アカデミック コモンズ



交通アクセス



交通アクセス

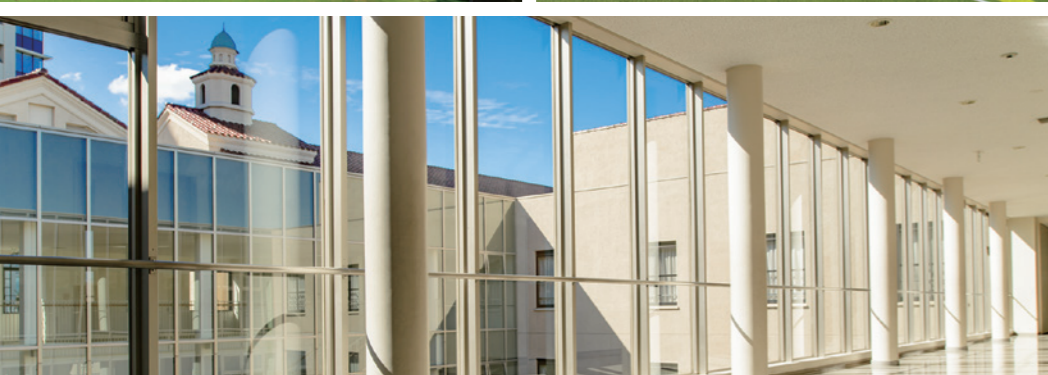


宝塚キャンパス (関西学院初等部)

所在地: 兵庫県宝塚市武庫川町6-27

千里国際キャンパス (関西学院千里国際中等部・高等部)

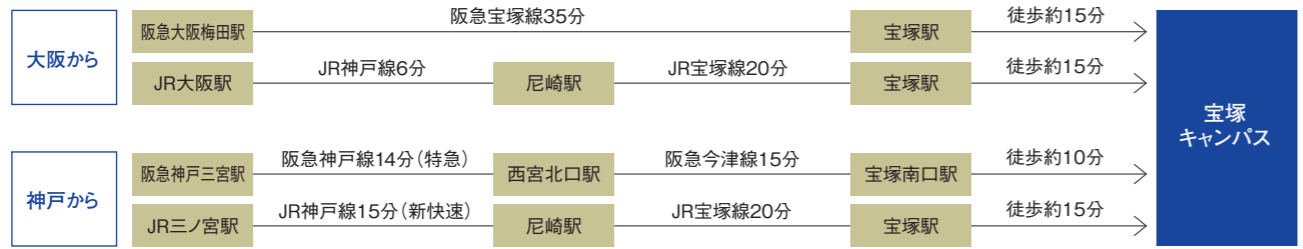
所在地: 大阪府箕面市小野原西4-4-16



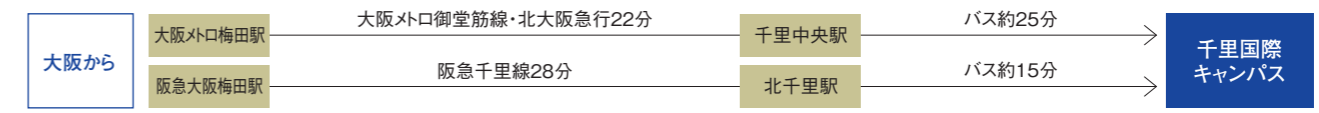
Welcome to K.G. Campus!

スマートフォンで下のQRコードを読み取るとVR360°動画を見ることができます。バーチャルキャンパスをぜひ体感してください。
※組み立て式VRスコープでの視聴方法については、P8後援会NAVIをご覧ください。

交通アクセス



交通アクセス



西宮北口キャンパス

所在地：兵庫県西宮市高松町5-22 阪急西宮ガーデンズ ゲート館 7～10階 ●文学部心理科学実践センター



NISHINOMIYA KITAGUCHI CAMPUS

阪急西宮北口駅に直結した阪急西宮ガーデンズ ゲート館の7階から10階にキャンパスがあります。7階には、アフタースクールの「関西学院クレセントスクール」などを実施する「NISHIKITA CROSS」と、司法研究科があります。8、9階は司法研究科、10階は「文学部心理科学実践センター」があります。



大阪梅田キャンパス

所在地：大阪府大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー10階・14階

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー（10階、14階）にあります。社会人向け大学院の授業、生涯学習や学生の就職活動支援、また産官学連携などの拠点として活用されています。



東京丸の内キャンパス

所在地：東京都千代田区丸の内1-7-12 サビアタワー10階

東京駅隣接のサビアタワー（10階）にあります。東京での情報発信や生涯学習の推進、また、首都圏での就職活動支援の拠点として、在京のOB・OGも現役学生をバックアップしています。



施設紹介

関西学院はキャンパス内外に、皆さまの生活を豊かにする様々な施設を保有しています。ここでは図書館をご紹介します。生涯学習にお役立てください。

関西学院大学図書館は生涯を通して学び続ける皆さまをサポートします

「卒業生利用」および「一般公開制度」のご案内

関西学院大学では、生涯を通して学び続ける皆さまをサポートするため、大学図書館が「卒業生利用」および「一般公開制度」として、次のサービスを提供しています。※ご利用には「図書館カード」の作成が必要です。



▶ 所蔵されている図書・資料の館内閲覧

▶ 図書貸出：【卒業生】最大5冊／14日間 【一般利用】最大3冊／14日間

※参考図書、雑誌、新聞大学紀要、年間、白書、地図、視聴覚資料除く

▶ 取り寄せ（他キャンパス所蔵の図書・資料を利用したい場合のサービス）

▶ 複写（著作権法に規定された範囲内で、図書館所蔵の図書・資料を館内でコピーできるサービス）

▶ 利用相談（レファレンスカウンターで図書館の利用方法や図書・資料の探し方を相談できるサービス）

学術的な図書・雑誌はもちろん、ビジネス雑誌（東洋経済、日経ビジネス、ダイヤモンド等）の最新刊や、芥川賞、直木賞、本屋大賞受賞作など話題の作品もご覧いただけます。※データベース、電子ジャーナル、電子ブック、オンラインサービスのご利用は対象外となります。ご了承ください。

利用対象者

- 在学生の方…卒業後も生涯無料で大学図書館をご利用可能（図書館カード作成費のみ必要）
- 保証人の方…本学卒業生の方：「卒業生利用」へ、本学卒業生以外の方：「一般公開制度」へ

利用方法

ご利用を希望される方は、所定の手続きを済ませていただきますと、西宮上ヶ原、神戸三田、西宮聖和、各キャンパスの図書館をご利用いただけます。

※「卒業生利用」と「一般公開制度」では利用条件が異なります。ご注意ください。



「卒業生利用」

ご利用にかかる費用は、初回の「図書館カード」作成費の2,000円のみです。利用登録料は無料。カードの有効期限は1年ですが、カードを持っていれば更新手続きも無料です。

図書カード作成費	2,000円
利用登録料	無料

詳細は、QRコードを読み込んで「卒業生」の項目に進み、「利用方法」と「図書館カード発行手続きについて」をご確認ください。

「一般公開制度」

地域社会の多様なニーズに応えるため、本学図書館所蔵資料を利用した調査・研究の目的が明確である方を対象にサービスを提供しています。※大学の定期試験期間は利用制限あり

利用登録料	通年登録6,600円／半期登録3,600円 (自動更新なし／毎回申請が必要)
-------	---

登録申請受付期間や申請方法、利用条件など、詳細はQRコードを読み込んで、「一般の方」の項目に進み、「一般公開制度について」をご確認ください。

皆さまのご利用をお待ちしております。

後援会紹介

関西学院後援会規約

第1条 名称及び目的
本会は関西学院後援会を称し、学院の教育目的達成のため保護者の立場から後援をなすをもって目的とする。

第2条 会員
関西学院大学各学部及び短期大学・関西学院高等部・関西学院中部・関西学院初等部・千里国際中等部高等部の学生・生徒・児童等の保護者をもって会員とする。

第3条 代議員
本会に代議員を置く。
代議員 若干名 各部からそれぞれ会員50名に対し1名の割合をもって推薦し、会員の同意を得る。

第4条 役員
本会に次の役員を置く。
1. 幹事 若干名
代議員の中から代議員会において選出する。
2. 常務役員
会長 1名、副会長 2名、会計 1名、会計監査 2名、庶務 若干名
幹事会において互選する。
3. 相談役 若干名
幹事会において委嘱することができる。

第5条 代議員及び役員
代議員及び役員は任期を次のごとく定める。

1. 代議員及び幹事の任期はその子女の在学期間とする。
2. 常務役員は任期は1年とする。ただし、再選を妨げない。
3. 相談役の任期は特に定めない。

第6条 役員の職務
会長は本会を代表し会務を統理し代議員会及び幹事会の議長となる。
副会長は会長を補佐し会長支障あるときはこれを代理する。
幹事は幹事会を組織し会長、副会長と協力し重要な事項を審議する。

第7条 事業
本会の事業は第1条の目的達成のため幹事会において協議し、代議員会で決定する。

第8条 総会
本会の総会は、代議員会をもってこれに代える。
[代議員会]
毎年6月定期にこれを開き事業及び会計の報告をするほか、会長が特に必要と認めるときは臨時にこれを開くことがある。

第9条 役員会
本会の役員会は次のとおりとする。
1. 常務役員会
必要に応じ会長がこれを招集する。
2. 幹事会
必要に応じ会長がこれを招集する。

第10条 会計
1. 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終るものとする。
2. 会費は幹事会において決定し、代議員会の承認を経るものとする。

第11条 事務局
本会の事務局は関西学院総務部校友課が担う。

第12条 卒業生家族の会
本会のもとに「関西学院後援会卒業生家族の会」を置く。その規約は別に定める。

第13条 本会の事務進捗のため幹事会において協議のうえ、細則を設けることができる。

第14条 本会規約の改正を要するときは幹事会において決議し代議員会の承認を経るものとする。
[細則]
1. 会費は保護者から直接関西学院後援会へ払込むものとする。
2. 会費の使用については関西学院当局と協議のうえ、幹事会において定める。

1973年6月23日改正

～略～

2017年6月17日改正

2021年9月19日改正

2022年度 都道府県別 後援会会員数一覧

合計 **26,807**人
2023年1月現在

近畿 20,352人 北海道・東北 314人

滋賀		京都		大阪		北海道		青森		岩手		宮城	
聖	0	神	3	紅	11	工	8	聖	0	神	0	紅	2
高	3	文	29	総	16	生	5	高	0	文	0	総	1
中	0	社	27	人	14	建	4	中	0	社	3	人	1
初	0	法	15	教	16			初	0	法	10	教	1
千	4	経	28	国	24			千	0	経	13	国	11
		商	19	野	11					商	9	野	4

四国 956人 関東 788人

徳島		香川		愛媛		高知		茨城		栃木		群馬		埼玉	
聖	0	神	0	紅	24	工	6	聖	0	神	0	紅	1	工	1
高	0	文	24	総	20	生	5	高	0	文	12	総	11	生	10
中	0	社	21	人	9	建	2	中	0	社	7	人	3	建	0
初	0	法	23	教	11			初	0	法	19	教	1		
千	1	経	29	国	15			千	0	経	3	国	3		
		商	10	野	3					商	1	野	3		

中国 1,377人 北陸・甲信越 512人

鳥取		島根		岡山		広島		新潟		富山		石川		福井	
聖	0	神	0	紅	5	工	1	聖	0	神	0	紅	3	工	0
高	0	文	21	総	9	生	5	高	0	文	6	総	11	生	3
中	0	社	7	人	5	建	2	中	0	社	9	人	4	建	0
初	0	法	12	教	5			初	0	法	10	教	4		
千	0	経	14	国	2			千	0	経	10	国	5		
		商	6	野	5					商	6	野	0		

九州・沖縄 1,271人 東海 1,227人

福岡		佐賀		長崎		熊本		岐阜		静岡		愛知		三重	
聖	0	神	1	紅	36	工	8	聖	0	神	1	紅	12	工	7
高	0	文	84	総	98	生	7	高	0	文	18	総	27	生	3
中	0	社	78	人	39	建	6	中	0	社	14	人	11	建	3
初	0	法	95	教	29			初	0	法	30	教	4		
千	1	経	78	国	22			千	0	経	10	国	9		
		商	59	野	4					商	18	野	3		

2022年度 関西学院後援会 常務役員、幹事および代議員一覧

常務役員	幹事	増田 敦士	[法学部]	入江 徹	光岡 康智	須藤 桂太郎	印藤 雅典	辰馬 清	廣田 雄一	代議員	藤原 英一	[社会学部]
[会長]	[神学部]	越野 大二郎	田中 吉幸	中西 良明	三木 保宏	渡辺 幸嗣	立岩 菜摘	斎藤 賢介	徳永 真介	[文学部]	仲田 隆宣	長手 裕輔
重久 庄児	古澤 啓太	半田 善則	梶原 静香	安藤 勝康	岡本 倫子	原田 達二	青野 英彦	飯島 健司	岡野 泰和	米田 英一	吉松 靖子	山本 孝博
[副会長]	戸田 奈都子	八木 直人	鈴木 裕	伊藤 泰弘	大工 芳弘	中岡 栄三郎	青野 正幸	井上 圭太郎	鹿谷 幸平	三宮 朋広	長井 昭夫	山本 勝久
加地 正和	吉田 哲郎	中原 和雄	紀平 昌之	北川 順一	青柳 文浩	松尾 三紀	[国際学部]	岡部 芳幸	[建築学部]	高井 真司	森本 誠吾	奥野 貴司
[会計]	打桶 幸	高安 慎一	栗嶋 裕充	石田 裕子	吉田 元一	藤城 敬吾	山根 英樹	江崎 修一	村中 宏行	浜田 卓	清水 元彦	木崎 宏光
狩野 義仁	[文学部]	中村 和正	白川 哲司	松賢児	川村 拓司	小川 誠	森本 俊寿	桑原 浩司	安田 謙介	宮本 健司	山口 能孝	山中 典子
[会計監査]	前田 忠嗣	[社会学部]	井田 裕久	井田 裕久	岸本 祥	三井 貴雄	[人間福祉学部]	門山 康次	和田山 朋弥	清水 久恵	熱田 理恵	大西 史浩
石塚 英輔	山本 明久	山本 雅彦	辻尾 一仁	辻尾 一仁	長 浩紀	石原 伸治	田中文太	久保田 学	辰巳 真一	谷木 優子	萩平 隆誠	辻 慎一郎
藤沢 利恵	後藤 英雄	松浦 徹	満田 千彰	満田 千彰	伊藤 友啓	渡部 剛	田附 芳夫	渡部 総一郎	中山 貴子	大東 洋三	比田 育久	平田 育久
[庶務]	五木田 喜己	行俊 美和	三宅 智生	赤坂 好宣	岡村 暹滯	大竹 義人	南川 宗智	内川 知佳	野上 益弘	甲斐 裕章	林 晃史	宮内 秀夫
田中 深佳子	廣谷 正次	柴原 裕明	小池 章裕	甲斐 裕章	田中 深佳子	廣谷 正次	柴原 裕明	小池 章裕	後 昌樹	岡村 規巧	磯野 圭吉	西 敏晴
金丸 康治	土井 秀夫	小池 章裕	伊藤 友啓	伊藤 友啓	田中 明人	久保田 邦正	山崎 邦正	高西 誠啓	後藤 英雄	土井 秀夫	平田 真理	牛島 和幸
柴沼 剛	後 昌樹	岡村 規巧	林 晃史	宮内 秀夫	豊田 正明	後藤 圭吾	磯野 圭吉	西 敏晴	土井 秀夫	平田 真理	牛島 和幸	上田 晃裕
豊田 正明	後藤 圭吾	磯野 圭吉	西 敏晴	宮内 秀夫	玉田 明人	久保田 邦正	山崎 邦正	高西 誠啓	福岡 孝史	酒井 米三	白野 秀継	田中 規寛
青山 まゆみ	平田 真理	牛島 和幸	上田 晃裕	[経済学部]	福岡 孝史	酒井 米三	白野 秀継	田中 規寛	河野 淳	遠山 博昭	田中 慎吾	岩國 俊哉
水上 寿美	福田 陽介	西 陽明	衣笠 由修	大久保 武志	酒井 米三	白野 秀継	田中 慎吾	岩國 俊哉	河野 淳	雷岡 修	樋口 幸弘	青木 康広
福岡 孝史	酒井 米三	白野 秀継	田中 慎吾	岩國 俊哉	神前 秀樹	尾畑 正治	五十嵐 光博	藤原 二郎				

宮田 彰典	上田 健	東尾 晃寛	瀧川 祥也	今西 清敬	溝口 正輝	松井 速人	長浦 剛典	改発 賢司	加宮 義隆	[工学部]	郡 弥生	松浦 光彦
山谷 廣一	前坂 靖	並 昇	後藤 博	山田 和之	宗安 一磨	山田 和之	田村 恵子	倉本 達	花森 功	[高等部]	藤本 考秀	瀬賀 誠一郎
田代 達也	福井 豊	藤井 秀明	古賀 麻依子	上田 耕次	小畑 和成	小畑 和成	吉原 史朗	古河 大典	八木 剛	平山 理	有田 泰久	下沖 正博
末廣 公一	児玉 一宏	[経済学部]	戸村 涉	小原 泰史	羽瀨 繁	羽瀨 繁	志摩 修司	瀨並 浩三	川瀬 由佳	八木 剛	下沖 正博	山崎 洋介
川瀬 晴久	橋本 知宜	新井 肇隆	田之畑 征仁	新井 肇隆	清水 友美	清水 友美	水牧 友美	田中 哲也	児玉 友宏	川瀬 由佳	児玉 友宏	山崎 洋介
田中 和生	山本 美樹	杉浦 聡史	河井由紀子	河井由紀子	坂谷 和宏	坂谷 和宏	塚本 涉	永田 孝昭	永田 孝昭	松平 明夫	緒方 寿人	堀古 修平
田中 幸宏	廣地 修	菊地 勝志	神田 敬嗣	神田 敬嗣	橋本 幸一郎	橋本 幸一郎	杉浦 淳	松本 竜成	藤井 一成	忽那 寿一	海蔵寺 直人	江口 公浩
徳野 義信	中林 明日香	有馬 隆幸	岡田 朋之	岡田 朋之	廣瀬 哲也	廣瀬 哲也	大橋 雄八	内田 和嘉	高居 健一	矢野 雅史	岩井 琢磨	大川 博敏
高木 伯之	長谷川由里子	大西 健五	中村 和夫	中村 和夫	福島 和代	福島 和代	八百 博徳	小山 徹	坂本 和弘	岩田 緑美	本間 太郎	下浦 伸一
中植 昌則	西家 伸郎	山中 亨	谷河 伸介	谷河 伸介	石井 大士	石井 大士	中作 良成	竹本 昭彦	喜多 格仁	岩田 研一	岩田 研一	森光 太郎
林 正裕	林 伸行	土屋 勇蔵	岡田 光伸	岡田 光伸	清水 弘貴	清水 弘貴	栗津 政司	南城 則行	石川 誠	阪下 考研	阪下 考研	[千里国際高等部]
川端 康文	小林 太郎	土井 豊	速水 孝治	速水 孝治	隈元 和美	隈元 和美	[人間福祉学部]	森田 宏明	大西 寛	西原 康男	福葉 豊	田辺 博行
[法学部]	加藤 尚平	杉谷 由緒	中川 浩	中川 浩	清水 木綿子	清水 木綿子	北住司 英雄	堤浩一	若原 康夫	福葉 豊	福葉 豊	那須 智美
中村 均	福井 健司	堀越 利清	別所 真澄	別所 真澄	宮崎 栄一	宮崎 栄一	山崎 大	江越 友範	綱川 徹	綱川 徹	中谷 潤	林 史
祖父江 年晃	伊藤 順一	中後 善文	和田 学	和田 学	蔵持 朝子	蔵持 朝子	藤原 久彦	湯川 直毅	米田 芳弘	末原 亮介	柳原 勝	[千里国際中等部]
高橋 穠	武市 重紀	坂本 佳也	新田 隆史	新田 隆史	寺東 直人	寺東 直人	永野元 秀輝	北田 こずえ	永野元 秀輝	寺東 直人	岩田 秀樹	仁科 友代
棚本 要	天野 浩之	井上 明	簡井 力也	簡井 力也	中村 美智也	中村 美智也	今井 貴寛	今井 貴寛	太田 幹也	太田 幹也	大島 友美	森澤 典久
山元 法樹	川浦 良介	加藤 博也	森重 彰	森重 彰	成山 文夫	成山 文夫	牧野 太郎	若松 紀幸	穴田 千恵子	穴田 千恵子	竹中 秀一朗	中西 一博
天春 淳	村瀬 謙一	新村 直仁	[商学部]	奥山 永二	奥山 永二	清藤 佐久良	北野 正量	實生 宗俊	中原 良幸	中原 良幸	竹本 哲也	中西 一博
松尾 俊之	坂本 輝	有澤 好美	小野 暢康	小野 暢康	岸 健一	岸 健一	池田 光隆	小野田 秀樹	福葉 豊	福葉 豊	中谷 潤	豊島 淳
菅藤 裕之	山本 美貴	松崎 泰	大久保 章	大久保 章	加藤 允康	加藤 允康	二瓶 純	有村 秀章	船本 和弘	船本 和弘	網谷 英志	西崎 順也
岸野 裕児	高島 徹	高見 健	浦生 武志	浦生 武志	船本 和弘	船本 和弘	寺西 肇	網谷 英志	島田 勇	島田 勇	田邊 美紀子	辰巳 弘光
上田 勇次	初田 洋介	影山 大	古谷 聡司	古谷 聡司	濱田 一郎	濱田 一郎	山岸 以知子	天野 真志	須藤 孝一	須藤 孝一	森 真理子	飯森 良光
辻井 健太	西本 夏也	池崎 恒樹	伊東 正弘	伊東 正弘	原井 健二郎	原井 健二郎	鈴木 太	富田 裕美	岡田 和士	岡田 和士	植松 依子	山崎 準

海外 10人

聖	0	神	0	紅	0	工	0
高	0	文	0	総	0	生	0
中	0	社	0	人	0	建	0
初	0	法	0	教	0		
千	0	経	0	国	0		
		商	0	野	0		

年間行事

関西学院の教育・研究活動および学生・生徒・児童の正課・課外活動の活性化、保護者の皆さまとのコミュニケーションの推進と緊密化をはかる目的で、後援会では様々な事業を行っています。皆さまには各種行事への参加を通して関西学院をご理解いただき、より良い教育環境を創造するために、ご支援、ご協力をお願いします。
※下記は例年のスケジュールに基づいています。予定は社会情勢に応じて変更する可能性があります。

4

April

新入生父母歓迎プログラム

新入生のご父母の歓迎プログラムとして、全保護者を対象に企画しています。詳細は本誌同封のチラシをご覧ください。

Let's go to the stadium

大学の様々なスポーツの試合を観戦していただけます。アメリカンフットボール、サッカー、スケート・アイスホッケー、硬式野球等の試合をご覧ください。

Kwansei Gakuin Welcome Concert

関西学院後援会が後援する、関西学院大学応援団総部吹奏楽部主催のコンサートです。大迫力のコンサートとなっておりますので、ぜひ会場までお越しください。

5

May

各地区対象保護者交流会

教職員や「ご近所保護者」との交流で就職や留学をはじめとした学びの現状を知ることはもちろん、同窓会にも協力をいただき、関西学院ならではのつながりを体感いただく機会になっています。(詳しくはP.37・38をご覧ください。)

6

June

後援会代議員会

代議員は会員(保護者の方々)の中から50名に1名の割合で選出されます。そして年1回、6月に代議員会を開催し、後援会活動の方針・内容・予算を決定しています。(詳しくは次ページをご覧ください。)



6

June

後援会幹事会

幹事は代議員3~4名の中から1名の割合で選出されます。年に3回、幹事会を開催しています。

9

September

大学教育懇談会

保護者の皆さまに大学の教職員と直接話し合いいただく機会です。大学からの報告に加え個別懇談会も開催され、毎年多数の保護者の皆さまに参加いただいています。なお、全国各地でも開催されています。(詳しくはP.37・38をご覧ください。)



12

December

クリスマス音楽礼拝

各キャンパスと大阪のザ・シンフォニーホールで開催しています。様々なコーラスグループ、音楽団体が参加し、各方面から絶賛されているイベントです。ぜひ一度お越しください。



3

March

後援会表彰

スポーツや文化活動等で顕著な成果をあげた団体や個人を表彰します。年々表彰者が増え、うれしい悲鳴をあげています。



2022年度 関西学院後援会代議員会・第1回幹事会記録

2020年度より新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑みて対面での開催を中止していた代議員会を3年ぶりに開催しました。通常であれば開催できていた第3部の懇親会は開催せず、交流の場を提供するに留めざるを得ませんでしたが、多くの方にお越しいただき議事を進行することができました。

第1部 議長:那須 善行 会長 司会:加地 正和 副会長

I 2021年度 事業報告に関する件

田中庶務常務役員より、2021年度後援会事業に基づく報告があり、これを承認。

II 2021年度 会計報告および会計監査に関する件

松田会計常務役員から2021年度後援会決算書に基づく会計報告。続いて、土山会計監査常務役員の監査報告があり、これを承認。

III 2022年度 新幹事選出に関する件

選出方法について議長に一任され、加地副会長より新幹事候補者名が発表され、これを承認。

IV 2022年度 新常務役員選出に関する件

幹事の中から新常務役員の選出を行い、これを承認。

V 2022年度 新常務役員紹介

加地副会長より、幹事会で選出された新常務役員の紹介があった。新常務役員を代表して重久新会長より挨拶。

主な後援会事業

- 新入生父母歓迎記念事業
- 後援会表彰
- 新入生父母歓迎記念品製作
- 就職・留学ガイダンス(大学保証人向け)
- 新入生父母歓迎プログラム
- 後援会奨学金
- Let's go to the stadium
- 卒業生父母記念事業記念品製作
- 保護者交流会開催
- 「後援会通信」発行
- 後援会Webサイト運営

(以降の議題は後援会規約第6条により重久 庄児 新会長が議長を務めた)

VI 2022年度 事業に関する件

金丸庶務常務役員から2022年度後援会事業計画に基づく説明があり、これを承認。

VII 2022年度 予算に関する件

狩野会計常務役員から2022年度後援会事業予算に基づく説明があり、これを承認。

第2部 司会:江田 政亮 副会長

学事報告

関西学院大学、聖和短期大学、関西学院高等部、関西学院中学部、関西学院初等部、関西学院千里国際中等部・高等部

感謝状贈呈

中道院長より、今回常務役員を退任された、那須 善行氏、松田 浩一氏、土山 勝史氏に感謝のプラークおよび記念品を贈呈。退任にあたり各氏から挨拶があった。

援助	● 大学教育懇談会援助	● 奨学援助	● 広報活動援助
● 学生・生徒・児童の活動・行事援助	● 国際交流振興援助	● 学生教育研究災害傷害保険援助	● ザ・シンフォニーホール援助
● 教育研究活動援助	● 就職活動援助	● 成績表郵送費援助	
● 海外受入派遣活動援助			

2022年度 後援会事業

2022年	事業	開催場所
4月 1日(金)	「後援会通信」第62号発行	
4月 1日(金)	・大学入学式	
2日(土)	①13:00 総・教・理・工・生・建 ② 9:00 神・社・法・人・国 ③13:00 文・経・商	※新入生父母歓迎プログラムは入学式実施規模縮小のため中止
4月15日(金)	・第1回 常務役員会	於:関西学院会館
4-5月	・父母歓迎[Let's go to the stadium] ・父母歓迎[Kwansei Gakuin Welcome Concert]吹奏楽部コンサート	於:HP上でオンライン配信 於:ホテル日航高知旭ロイヤル
5月28日(土)	・関西学院大学 北陸地区教育懇談会	於:ANAクラウンプラザホテル金沢
6月 4日(土)	・第2回 常務役員会	於:宝塚ホテル
6月18日(土)	・第1回 幹事会 ・2022年度代議員会	
7月 2日(土)	・関西学院大学 福井県保護者交流会	於:ザ・グランユアースフクイ
7月 9日(土)	・関西学院大学 九州・沖縄地区教育懇談会	於:ソラリア西鉄ホテル博多
7月15日(金)	・第3回 常務役員会	於:大阪市内
7月23日(土)	・関西学院大学 山口県保護者交流会	於:山口グランドホテル
8月 6日(土)	・関西学院大学 山陰地区保護者交流会	於:ANAクラウンプラザホテル米子
8月13日(土)	・関西学院大学 新潟県保護者交流会	於:ホテルオークラ新潟
9月 3日(土)	・関西学院大学 教育懇談会	於:西宮上ヶ原キャンパス
9月24日(土)	・関西学院大学 教育懇談会	於:神戸三田キャンパス
9月25日(日)	・聖和短期大学 教育懇談会	於:西宮聖和キャンパス
10月 1日(土)	「後援会通信」第63号発行	
10月 1日(土)	・第4回 常務役員会 ・第2回 幹事会	於:関西学院会館
10月10日(月)	・父母歓迎[Let's go to the stadium](体育会陸上競技部)	於:中止
10月15日(土)	・関西学院大学 大分県保護者交流会	於:レインボランドホテル大分
10月29日(土)	・関西学院大学 長崎県保護者交流会	於:ホテルニュー長崎
11月 5日(土)	・関西学院大学 沖縄県保護者交流会	於:ヒルトン沖縄北谷リゾート
11月12日(土)	・関西学院大学 中国地区教育懇談会	於:ホテルグランヴィア広島
11月13日(日)	・ホームカミングデー	於:西宮上ヶ原キャンパス
11月18日(金)	・第5回 常務役員会	於:大阪市内
11月26日(土)	・関西学院大学 北関東地区保護者交流会	於:ホテルラシーネ前橋
12月20日(火)	・関西学院クリスマスatザ・シンフォニーホール(学院・後援会・同窓会共催)	於:ザ・シンフォニーホール

2023年	事業	開催場所
1月10日(火)	・後援会表彰 関西学院高等部	於:関西学院高中部礼拝堂
1月21日(土)	・第6回 常務役員会	於:関西学院会館
2月18日(土)	・関西学院大学 富山県保護者交流会	於:オークスカルパルクホテル富山
2月25日(土)	・関西学院大学 和歌山県保護者交流会	於:ホテルグランヴィア和歌山
2月27日(月)	・父母歓迎[Kwansei Gakuin Welcome Concert](クワイアクラブ静岡演奏会)	於:静岡音楽館AOIホール
3月 3日(金)	・後援会表彰 関西学院初等部	於:初等部ベテランクラブ
3月 4日(土)	・後援会表彰 関西学院千里国際中等部・高等部	於:千里国際キャンパス
3月14日(火)	・後援会表彰 関西学院中学部	於:中央講堂(125周年記念講堂)
3月25日(土)	・第7回 常務役員会 ・第3回 幹事会	於:関西学院会館

2022年度 関西学院後援会予算 (2022年4月1日~2023年3月31日)

収入の部	22年度予算額	21年度決算額
収入の部		(単位:円)
会費収入	150,267,000	148,456,000
関西学院大学	23,334名分 @ 6,000円	140,004,000
聖和短期大学	239名分 @ 6,000円	1,434,000
関西学院高等部	1,159名分 @ 3,000円	3,477,000
関西学院中学部	741名分 @ 3,000円	2,223,000
関西学院初等部	541名分 @ 3,000円	1,623,000
関西学院千里国際高等部	285名分 @ 3,000円	855,000
関西学院千里国際中等部	217名分 @ 3,000円	651,000
前期未収入金収入	0	3,000
卒業生家族の会	41名分 @ 3,000円	123,000
関西学院創立金取崩	0	0
前年度繰越金	66,953,332	66,598,660
合計	217,220,332	215,054,660

支出の部	22年度予算額	21年度決算額
支出の部		(単位:円)
事業費	160,700,000	145,173,365
教育懇談会、交流会	26,000,000	5,625,840
学生・生徒の活動・行事援助	18,900,000	35,726,174
援助(課外活動)	9,000,000	3,072,000
援助(各部学祭・文化祭)	5,500,000	4,500,000
援助(その他)	4,400,000	28,154,174
国際交流振興補助費	2,500,000	77,000
教育研究活動援助	2,000,000	2,024,840
就職活動援助	3,000,000	4,107,003
海外受入派遣活動援助(大学)	7,000,000	3,614,970
後援会表彰	9,000,000	6,260,346
広報活動援助費	2,000,000	3,800,000
奨学援助	19,300,000	29,440,062
学災保護援助費	6,000,000	5,800,000
卒業記念品製作料	9,000,000	8,680,000
入学記念品製作料	14,000,000	11,182,504
新入会員歓迎企画	4,000,000	74,240
クリスマス援助費	3,000,000	0
代議員会	8,000,000	1,953,704
郵送費(成績)	2,000,000	2,000,000
後援会通信	22,500,000	18,548,287
校歌CD制作費	0	178,200
後援会HP運営費	2,500,000	6,080,195
幹事会・常務役員会	3,500,000	1,428,807
積立金	50,000,000	0
事務費	1,000,000	654,484
予備費	2,020,332	844,672
次年度繰越金	0	66,953,332
合計	217,220,332	215,054,660

・2022年度予算会費収入は、2022年4月7日現在の学生・生徒・児童数×2021年度予算時と2021年度決算時の学生員数の差異等から算出

関西学院後援会卒業生家族の会規約

- 第1条** 名称および所在
本会は、関西学院後援会卒業生家族の会と称し、関西学院後援会(以下、「後援会」という)のもとに置く。
- 第2条** 目的
本会は、後援会の事業方針に則り、学院の教育目的達成のための事業を援助し、併せて会員相互の親睦を図ることを目的とする。
- 第3条** 会員
会員は、関西学院後援会の元会員であることを会員資格とし、入会を希望する者を会員とする。
- 第4条** 事業
本会は、第2条の目的達成のため、次の事業を行う。
1. 後援会が行う教育目的達成事業に対する援助。
2. 後援会が発行する会報(後援会通信)の送付。
3. 関西学院が発行する会報(KG JOURNAL)の送付。
4. 後援会が大学と共催するレッツ・ゴーツー・ザ・スタジアム等のスポーツ応援の案内。
5. 保護者交流会の案内。

- 第5条** 運営
1. 本会には会長等の役員は置かない。
2. 本会の運営は後援会が担う。
- 第6条** 会計
本会の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする。
- 第7条** 会費
1. 本会の会費および納入方法は、後援会規約第10条第2項により、後援会幹事会において決定し、後援会代議員会の承認を経るものとする。
2. 会費は、年度ごとに徴収し、後援会費(大学)の半額とする。
3. 会費の納入は、本会からの請求に従って納入するものとする。
- 第8条** 退会
本人から申し出のあった場合又は会費未納の場合は本会を退会する。ただし、再入会を妨げない。
- 第9条** 規約の改正
本会規約の改正を要するときは、後援会幹事会において決議し、後援会代議員会の承認を経るものとする。

附則 この規約は、2021年6月19日から施行する。

院長室だより

～ウクライナと関西学院～

院長 中道基夫

2022年2月24日にロシアがウクライナに侵攻して1年が経ちました。この原稿は1月に書いていますので、皆さまがこの冊子を手にとられる頃にはどのような状況になっているかまったく分かりません。戦争が一日も早く終わり、ウクライナ国内の人々、世界中に避難している人々が安心・安全な生活を取り戻されることを切に願っています。

皆さまもウクライナへの支援、日本に避難してこられた方々への支援について関心を持たれていることと思います。2022年末には2,000人を超える方が日本にいられています。その中には、18歳未満の子どもたちが400人以上もいます。関西学院においても、日本に避難してきた人々に何が出来るのかを考え、各校への受入れの可能性についても検討してきました。大学では、いつでも受け入れられるように受け入れ体制を整えています。さらに、これまでウクライナからの避難者の受入れと支援において実績がある日本YMCA同盟と連携するための覚書を交わしました。ただ、避難者が東京に集中していることもあり、現在は関西学院への避難者の受入れはありません。

私たちがウクライナの状況を忘れず、その実情を知り、平和を求めるために関西学院ウクライナ企画を春秋の2回実施いたしました。

6月21日には、キーウ在住のセルギー・ゲラシコフ准教授(キーウ工科大学哲学科・元関西学院大学社会学部海外客員教員)と西宮上ヶ原キャンパスなど4キャンパスをオンラインでつなぎ、「ウクライナからの声 戦争でウクライナ社会はどう変わったか」と題してご講演いただきました。日本では見ることができない様々なデータや写真を用いて語られたウクライナの惨状に学生、生徒、教職員ら約160人が耳を傾け、平和への思いを新たにしました。



セルギー・ゲラシコフ准教授の講演の様子

11月21日には、ウクライナの伝統的楽器バンドゥーラの演奏家であるカテリーナさんを関西学院にお招きし、関西学院中学部、高等部の礼拝で演奏と短いお話をさせていただきました。午後は、関西学院中央講堂で、カテリーナさんのコンサートと日本YMCA同盟ウクライナ避難者プロジェクト責任者の横山由利亜さんによる講演、お二人と私を交えた鼎談が行われ、240名の方が参加してくださいました。



カテリーナさんのコンサートの様子

ゲラシコフ准教授は日本との連帯を強く求められ、日本への避難を考えている学生に関西学院大学を薦めてくださっています。美しいウクライナの景色を背景に歌われたカテリーナさんの歌声は私たちの心の中に印象深く残っています。またその美しい風景が戦争によって傷つけられた現状に思いを馳せました。横山さんからは、ウクライナからの避難者の方々の支援を通して見えてきた問題について聞かせていただきました。ウクライナからの避難者が住みにくい日本は、日本

人にとっても住みにくい社会ではないのかという問いかけは、私たちに「ウクライナの平和」だけでなく、「日本の平和」を考えさせてくれました。

2023年度も、関西学院の生徒や学生たちを世界につなげる企画を考えていきたいと願っています。

院長室からのメッセージ
「風に思う」(動画)



院長室
Facebook



プレゼントのご案内

関西学院の魅力いっぱいのイベントへご招待します!

関西学院後援会通信64号よりすきなプレゼントをご用意しました。
関西学院後援会Webサイトよりご応募いただいた方の中から、
抽選でプレゼントいたします。皆さま、奮ってご応募ください。

応募締切 2023年5月21日(日) 受付分迄

※当選の発表は、各プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

1 レザー
ブックカバー

5名様



お洒落な革小物として
大活躍のレザーブックカバー。
小B6(W112×H174mm)
サイズです。

2 関西学院
ふきん

5名様



綿100%、蚊帳生地を
縫い合わせたふきんです。
吸水性に大変優れており、
使い込むほどに柔らかくなります。

3 ラバーウッド
マルチスタンド

5名様



スマートフォンやタブレットを
立てて置くことのできる
スタンドです。

4 ネオクリッツ

5名様



コンパクトなデザインのペンケース。
上部をめくるとペンスタンドにもなり、
あらゆるシチュエーションで役立ちます。

5 レザー
コースター黒

5名様
(計4枚)



エコ基準をクリアしつつも上品な牛革をあしらったコースター。
使用するたびに味わいが深まります。
(※色味には個体差があります。
色のお間違いのないように注意してください。)

6 レザー
コースター茶

5名様
(計4枚)



7 “パネロ”
ロングポーチ

5名様



カトラリーや筆記用具などが
入るサイズ感、パネロ状になって
おり、様々な用途に対応する
スタイリッシュなアイテムです。

8 パスポート
ケース

5名様



外側には関西学院のロゴ、内側
には“Mastery for Service”の
文字が描かれています。ポスト
コロナ時代の旅行の良きお供に。

9 オリジナルノート
&フリクションペン

5名様



ポケットに収まるサイズの
ノートには方眼紙を採用。
フリクションボールペン(黒単色)
とセットです。

プレゼントのご応募について

プレゼントのご応募は、
関西学院後援会Webサイト「各種申し込み・アンケート」からお願いします。



こちらからご応募ください。

関西学院後援会 各種申し込み



Poplar レストランポプラ
RESTAURANT

レストランポプラではモダンアップデートされたアメリカ料理をご提供しています。
緑に囲まれた開放的な空間で、ゆったりとしたひと時をお楽しみください。

ご予約はこちらから



～ 人気メニューのご紹介 ～

Lunch (11:00-14:00)

ヘルシーでモダンなアメリカ料理をご提供しています。ランチセットは8種をご用意 (¥1,500～)。おすすめは昆布をきかせた「UMAMI ハンバーグ」のセット。通常メニューに加え、女子会やカジュアルな会食にピッタリな ¥3,000 のコースもご用意しています。

「ポプラ ランチコース」 ¥3,000

- | | |
|----------------------|----------|
| 「体にやさしい」にこだわった前菜プレート | パン |
| 本日のパスタ | レモンのタルト |
| 鮮魚のグリルまたはUMAMI ハンバーグ | 食後のおのみもの |



Afternoon tea 3部制 (14:00 / 15:00 / 16:00)

季節ごとにテーマを決め、内容が変わるアフタヌーンティーセットをご用意しております。秋のニューヨークをテーマにした「オータムインニューヨーク」、心温まるコンフォートスイーツや森の果実をフィーチャーした「ウィンターズテイル」は、大変ご好評をいただきました。前日までの要予約メニューとなります。皆さまのご予約をお待ちしております。

「紅茶のフリーフロー (90分制)」付き ¥4,800

価格は全て税込表記



Webサイトをリニューアルいたしました

この度、公式Webサイトが新しくなり、更にご活用いただきやすくなりました。ぜひご覧ください。



スペシャルクーポン

ご予約の際に「後援会通信を見た」とお伝えいただくと、

ご飲食代 **10%OFF**

※有効期限 2023年8月末まで ※前日 17:00 までのご予約に限ります
※グループ4名様までご優待 ※他の割引サービスと併用不可



お問い合わせ窓口

レストランポプラ(レストランに関して)
TEL:0798-54-1188

営業時間 11:00-18:00
LUNCH 11:00-14:00
C A F E 14:00-18:00 (L.O.17:00)

駐車場あり

Instagram



予約センター (宴会・婚礼・会議室に関して)
TEL:0798-54-6013

開室時間 | 9:00～17:00
※休館日(年末年始・夏季休館日)は除く



KWANSEIGAKUIN CAMPUS WEDDING



～関西学院での結婚式～

キャンパスウェディング

関西学院では結婚式をキリスト教主義に基づく生涯教育の一環と位置付けており、結婚式までに司式を行う本学院の宗教主事と「お二人にとって結婚とは何か?」「人を愛することはどういうことか?」といった根本的なことを考える機会が設けられています。

歴史あるキャンパスの礼拝堂での結婚式の後は、会館内のレセプションホールやレストランで、披露宴やパーティ、会食をすることができます。



～思い出をカタチに～

フォトウェディング



ランパス記念礼拝堂での撮影だけでなく、関西学院大学のシンボルでもある時計台や、中央芝生、正門などでの撮影も可能です。母校での思い出を振り返りながら、キャンパスの様々な場所での撮影を楽しむことができます。

ヴォーリズ建築で有名な関西学院は、まるで海外で撮影しているかのような写真が撮れるのも魅力です。前撮りやフォトウェディングをご希望の方は是非お問合せください。



お問い合わせはこちらから

レンタル・記念撮影・ヘアメイク・着付け
卒業式はかまレンタル受注会

日程 2023年8月3日(木)、9月20日(水)
場所 関西学院会館1階 翼の間
時間 10:30～17:00

関西学院会館ブライダルスタッフがフルサポートいたします。卒業という門出を彩る特別な着物と袴をご用意しております。古典柄からモダン柄まで幅広いラインナップを取り揃えて、『アンテリーベ』がトータルコーディネートをご提案いたします。お問い合わせは関西学院会館予約センターまでお願いいたします。



アンテリーベ
卒業式
はかま
コレクション